

令和6年度

教職員研修案内

島根県教育委員会

----- 目次 -----

1282	中学校理科教育オンライン講座	- 38 -	1216	教育相談コーディネーター養成講座	- 46 -
1151	中学校理科教育講座	- 38 -	1233	居場所づくり・絆づくり実践講座	- 46 -
1231	小学校外国語教育講座	- 38 -	1194	教育法規の基礎講座	- 46 -
205	高等学校産業教育実技（工業）講座	- 38 -			
522	高等学校産業教育実技（農業）講座	- 39 -	9019	図画工作科の授業と教材開発	- 47 -
398	小学校生活科教育講座	- 39 -	9020	小学校社会科の授業デザインと教材開発	- 47 -
781	中・高等学校音楽科教育講座	- 39 -	9023	小学校「外国語活動」「外国語科」の理論と実践	- 47 -
1137	小学校音楽科教育講座	- 39 -	9024	教育評価の新たな地平	- 47 -
1300	小学校特別活動講座	- 39 -	9026	児童・生徒のこころの理解	- 47 -
1301	中学校特別活動講座	- 39 -	9028	チーム学校の可能性を拓く	- 47 -
1302	キャリア教育の要！特別活動講座	- 40 -	9029	地域問題解決型探究学習の開発	- 48 -
639	小学校図画工作科教育講座	- 40 -	9030	いじめの早期発見・早期対応	- 48 -
1256	中・高等学校美術教育講座	- 40 -	9031	教師の働き方改革	- 48 -
862	中学校技術教育講座	- 40 -	9033	学校の組織マネジメントと危機管理	- 48 -
255	小学校国語科教育講座	- 40 -	9034	障がいのある子を養育されている保護者の「語り」からの学び	- 48 -
528	小中学校国語科書写実技講座	- 41 -	9036	学校教育における「多文化共生」	- 49 -
815	中・高等学校国語科教育講座	- 41 -	9037	教室空間におけるインクルージョン	- 49 -
817	中・高等学校数学科教育講座	- 41 -	9042	令和の日本型学校教育の実現を目指した探究学習指導・STEAM教育のノウハウ（基礎編）	- 49 -
887	中・高等学校外国語教育講座	- 41 -	9043	楽曲分析を基盤とする合奏教材指導法	- 49 -
1153	高等学校理科教育化学講座	- 41 -	9044	山陰地域の教育の現在	- 49 -
1283	高等学校英語ディベート指導のためのジャッジ養成研修	- 41 -	9045	英語学習における学びの多様性と、授業での工夫を考える（理論編）	- 49 -
206	高等学校産業教育実技（商業）講座	- 42 -	9046	Q-U調査を活用した児童生徒理解、学級集団理解に基づく教育実践のあり方	- 50 -
306	高等学校産業教育実技（水産）講座	- 42 -	9047	「宇宙」を素材としたインクルーシブな探究活動	- 50 -
1235	学校図書館を活用した授業改善講座	- 42 -	9048	多様性と共に生きる学校について考える	- 50 -
1206	就学前人権教育講座	- 42 -	9049	中学校技術・家庭科技術分野の問題解決のアップデート	- 50 -
1253	子ども支援実践講座	- 42 -	9050	地理を専門としない教員のための「地理総合」入門	- 50 -
1284	国立療養所長島愛生園訪問研修	- 42 -	9051	アセスメントの重要性と多機関連携の在り方	- 50 -
1189	小学校プログラミング教育講座	- 43 -	9052	予防・開発的生徒指導 聴くことからはじめる人間関係づくり	- 51 -
1285	GIGAスクール時代の遠隔・オンライン活用講座	- 43 -	9053	UDLに基づく中学校・高等学校数学科の指導	- 51 -
1286	GIGAスクール時代のアンケートフォーム活用講座	- 43 -	9054	中学校・高等学校数学科における数学的モデリングの指導とキャリア教育	- 51 -
1287	GIGAスクール時代のクラウド活用講座	- 43 -	9055	支援につなげるための不登校理解	- 51 -
1288	GIGAスクール時代のNHK for School活用講座	- 44 -	9056	英語学習における学びの多様性と、授業での工夫を考える（理論・実践編）	- 51 -
1289	GIGAスクール時代の教育情報セキュリティ講座	- 44 -	9057	特別支援教育における医療職との連携	- 51 -
1290	GIGAスクール時代の情報モラル講座	- 44 -	9058	子どもの主体的な学びを実現する道徳科の授業づくり（小学校向け）	- 52 -
1291	GIGAスクール時代の子ども情報活用能力育成講座	- 44 -	9059	国語科における漢字学習の支援	- 52 -
1292	GIGAスクール時代の1人1台端末活用講座	- 44 -	9060	教師の多様性を活かすための学校の変革とリーダーの役割	- 52 -
921	不登校の理解と支援講座	- 44 -	9061	「教育×テクノロジー」で培う「自ら学ぶ力」	- 52 -
1298	子ども理解と支援講座	- 45 -			
1299	すべての教職員に役立つ！支援につながる子どもの理解と支援講座	- 45 -			
1100	教職員のかかわる力を高める実践講座	- 45 -			
1215	特別支援教育専門講座	- 45 -			
1303	学級作り仲間作り講座	- 45 -			
1222	よりよい関係づくり実践講座	- 45 -			
●1143	特別支援学校・特別支援学級における授業づくり講座	- 46 -			

目次

8001	【幼児教育 園経営研修】保育の質を高める園のあり方	- 53 -	8029	【ICT活用教育① (Classroomを活用した授業づくり)】情報活用能力を育む1コマの授業づくり (A日程)	- 57 -
8002	【小学校国語】学力向上研修 (小学校国語科)	- 53 -	8030	【ICT活用教育① (Classroomを活用した授業づくり)】情報活用能力を育む1コマの授業づくり (B日程)	- 57 -
8003	【中学校国語】中学校 (国語科) 定期考査研修会	- 53 -	8031	【ICT活用教育② (単元設計)】1コマの授業から単元をおとした活用へ 学びのプロセスに情報活用能力を位置付けた単元づくり	- 58 -
8004	【小学校社会】子どもと社会をつなぐ授業づくり	- 53 -	8032	【ICT活用教育③ (校務活用編)】校務に生かそう! 業務改善につながるGoogle Workspace活用術	- 58 -
8005	【中学校社会】めざす資質・能力を育む授業につながる定期考査とは	- 53 -	8033	【Google Workspaceアプリ講座 (基礎)】すぐに活用できる! Google Workspaceアプリ活用術	- 58 -
8006	【高等学校地歴・公民】自ら学びたい、調べたいと思える授業づくり	- 53 -	8034	【Education Plus/FigJam活用】学習環境をアップグレードするEducation PlusとFigJamの活用	- 58 -
8007	【小学校算数】学力向上研修 (小学校算数科)	- 54 -	8035	【プログラミング教育】「プログラミングの思考を育む」とは? プログラミング体験とおして考える授業づくり	- 58 -
8008	【中学校数学】中学校 (数学科) 定期考査研修会	- 54 -	8036	【よりよいICTの使い手】ICTは道具! 制限じゃなく、とにかく使いながら目指す「よりよいICTの使い手」	- 58 -
8009	【小学校理科】観察・実験っておもしろい	- 54 -	8037	【生成AI】生成AIの基礎基本	- 59 -
8010	【中学校理科】めざす資質・能力を育む授業につながる定期考査とは	- 54 -	8038	【特別支援教育① (自立活動)】アセスメントに基づく自立活動の指導の実際	- 59 -
8011	【高等学校理科】「知りたい!」をつなげる、探究心を高める授業デザイン	- 54 -	8039	【特別支援教育② (発達障がい)】子どもの行動の意味を考える	- 59 -
8012	【中学校技術】「情報の技術」の授業づくり	- 54 -	8040	【特別支援教育③ (学習障がい)】ワーキングメモリを生かす算数の学習支援	- 59 -
8013	【小学校音楽】音楽に対する感性を働かせる合唱の体験!	- 55 -	8041	【特別支援教育④ (読み書きに関する指導)】通常の学級における読み書きの基礎的な力を育てる指導・支援	- 59 -
8014	【中学校・高等学校美術】どう料理する? 県立美術館新コレクション《プリロ・ボックス》	- 55 -	8042	【特別支援学校教育】「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実をめざした指導の実際	- 59 -
8015	【小学校・中学校・高等学校体育】効果てきめん! すべての児童生徒が楽しさや喜びを味わえる水遊び・水泳運動の効果的な指導法とは!?	- 55 -	8043	【特別支援教育 (ICT活用)】目からウロコ! プレゼンテーションソフトを使った教材作りと活用術	- 60 -
8016	【中学校・高等学校家庭】問いから始まる授業づくり	- 55 -	8044	【教育相談①】困りを抱える子どもの理解とその支援の実際	- 60 -
8017	【高等学校情報I】情報活用能力を育む「情報I」の学び	- 55 -	8045	【教育相談②】困りを抱える子どもたちへの寄り添い方	- 60 -
8018	【小学校外国語活動・外国語】Let's Try! 必然性のある言語活動と効果的なデジタル教科書の活用	- 55 -	8046	【生徒指導】「令和」時代の新しい生徒指導! 「直す」指導から「育てる」指導へ	- 60 -
8019	【中学校英語】中学校 (英語科) 定期考査研修会	- 56 -	8047	【学級経営・ホームルーム経営】誰もが力を発揮できる学級づくり	- 60 -
8020	【高等学校英語】授業が変わる! 高校英語「話すこと」の指導と評価	- 56 -	8048	【人間関係づくり】心理的安全性を醸成する人間関係づくり	- 60 -
8021	【小学校・中学校道徳①】「深い学び」を実現する道徳科の授業づくり	- 56 -	8049	【学校の支援体制① (保護者との関係づくり)】保護者と良好な関係を築くスキル	- 61 -
8022	【小学校・中学校道徳②】学校における道徳教育と道徳科の授業づくり	- 56 -	8050	【学校の支援体制② (学校づくり)】クラス全員が関わり合える学級づくり	- 61 -
8023	【高等学校総合的な探究の時間】探究的な学びの実現に向けた協働・共創プロジェクト	- 56 -	8051	【人権教育①】自尊感情を育む集団づくり	- 61 -
8024	【小学校・中学校特別活動】「特別活動×生徒指導・学級経営」	- 56 -	8052	【人権教育②】同和問題 (部落差別) に関する教育をどう進めるか	- 61 -
8025	【高等学校商業】これからの授業を考えるためのヒントが満載!	- 57 -	8053	【人権教育③】性の多様性を尊重した学校づくり	- 61 -
8026	【全教科/マネジメント】とっとり学力・学習状況調査を活用した学校マネジメント研修会	- 57 -			
8027	【全教科/対話による深い学び】アートがもたらす対話で新たな自分に出会う	- 57 -			
8028	【全教科/教科等横断的な学習】教科等を横断した探究学習	- 57 -			

----- 目次 -----

8054	【ふるさと教育】	- 61 -
8055	【図書館教育】みんなで知ろう！考えよう！学校教育と著作権	- 62 -
8056	【安全・健康・食育】子どもたちの姿勢づくりと運動機能	- 62 -
8057	【博物館連携講座】教員のための博物館の日 2024 in 鳥取県立博物館	- 62 -
8058	【国際教育】ESD、SDG s の視点から多文化共生を考える	- 62 -
8059	【消費者教育】自立した消費者の育成に向けて	- 62 -
8060	【環境教育】小中学生に伝える地球温暖化問題とその対策	- 62 -
8061	【あいサポート】VRでの体験活動を通じた発達障がいへの理解	- 63 -
8062	【マネジメント力向上（基礎編）】視野を広げてみよう！同僚の持ち味を生かすマネジメント	- 63 -
9500	管理職・学校の危機管理研修	- 64 -
9505	管理職・I C T活用研修会	- 64 -
9507	「探究的な学習」に本気で取り組む学校マネジメント研修会	- 64 -
9508	小学校外国語専科指導教員による魅力ある授業づくり研修会	- 64 -
9509	教育のデジタル化を進める研修会	- 65 -
9510	みんなで考える 生徒指導・教育相談	- 65 -

〈教職経験年数に応じた研修〉

415	初任者研修
605	新規採用養護教諭研修
940	新規採用栄養教諭研修
1013	新規採用幼稚園教諭研修
988	新規採用小・中学校事務職員研修
942	新規採用県立学校実習教員研修
1085	フォローアップ研修（教諭・2年目）
1111	フォローアップ研修（教諭・3年目）
1086	フォローアップ研修（養護教諭・2年目）
1112	フォローアップ研修（養護教諭・3年目）
1087	フォローアップ研修（栄養教諭・2年目）
720	教職経験6年目研修（教諭）
722	教職経験6年目研修（養護教諭）
1016	教職経験6年目研修（栄養教諭）
989	教職経験6年目研修（実習教員）
1166	教職経験6年目研修（寄宿舎指導員）
1195	中堅教諭等資質向上研修（教諭）
1196	中堅教諭等資質向上研修（養護教諭）
1197	中堅教諭等資質向上研修（栄養教諭）
1198	中堅教諭等資質向上研修（幼稚園教諭）
1199	専門性向上研修（実習教員）

研修番号順のページ一覧が裏表紙にあります。

令和6年度 各研修の注意事項

○「教員」、「教職員」の表記について

「教員」、「教職員」の表記については、次のように定義する。

「教員」＝校長（園長）・教頭・副校長・主幹教諭・教諭・助教諭・
 養護教諭・養護助教諭・栄養教諭・講師（常勤に限る）・
 実習教員（実習主任・実習助手）・主任寄宿舎指導員・
 寄宿舎指導員
 「教職員」＝「教員」＋学校栄養職員・学校事務職員・学校司書

○研修会場について

複数の会場がある研修については、下記の表により該当する会場で受講すること。

東部会場									西部会場									
松江管内		出雲管内				隠岐管内			浜田管内					益田管内				
松江	安来	出雲	雲南	仁多	飯石	島前		島後	浜田	大田	江津	邑智			益田	鹿足		
松江市	安来市	出雲市	雲南市	奥出雲町	飯南町	海士町	西ノ島町	知夫村	隠岐の島町	浜田市	大田市	江津市	川本町	美郷町	邑南町	益田市	津和野町	吉賀町

○各研修の「概要」、「実施要項」について

概要 島根県教育センターのホームページに掲載する。

実施要項 研修情報システムを通じて、実施の約3週間前に送付するので、各自でダウンロードすること。

○受講に際して配慮が必要な場合について

手話通訳者の依頼や研修時の誘導等、受講に際して配慮が必要な場合は、出来るだけ早く、各研修の担当者に連絡してください。（相談しながら個別に対応します。遠慮なくご連絡ください。）

○研修の欠席等について

研修を欠席する場合には、事前に管理職から担当課に対して電話連絡をした後、すみやかに研修情報システムを通じて申請を行うこと。

○研修の変更について（管理職等・職務・テーマ研修）

管理職等・職務・テーマ研修について、やむを得ない事情で、各校長及び園長が受講者を変更したり、受講期日または受講会場を変更したりする場合は、事前に管理職から担当課に対して電話連絡をした後、すみやかに研修情報システムを通じて手続きを行うこと。

○研修の修了について

研修修了の認定については、全日程を修了した者とする。ただし、特別な事情があった場合は研修日程の概ね3分の2以上を出席した者とする。

1 島根県教職員研修計画

(1) 島根県の教職員として求められる基本的な資質能力

教職員として求められる基本的な資質能力は、普遍的でいつの時代にも求められるものと、時代の変化に対応してその時代時代に求められるものがある。社会の変化や時代のニーズに応える学校教育の実現には、教職員の職務に応じた資質能力の向上が不可欠である。職務に関わる専門的知識・技能の他、様々な課題に対応するための実践的指導力の向上を図るためには、常に探究心を持ち自主的に学び続ける力が求められている。また、学校組織の一員としてのコミュニケーション能力、他者と連携・協働する力も大切である。

そこで、島根県の教職員として求められる基本的な資質能力を次のように定める。

島根県の教職員として求められる基本的な資質能力
○ 豊かな人間性と職務に対する使命感
○ 子どもの発達への支援に対する理解と対応
○ 職務にかかわる専門的知識・技能及び態度
○ 学校組織の一員として考え行動する意欲・能力
○ よりよい社会をつくるための意欲・能力

(2) キャリアステージに応じて求める姿と育成する資質能力

① 教育職員（教諭等）

「島根県公立学校教育職員人材育成基本方針」（H5.4）においては、5つのキャリアステージを設けて、採用前段階から系統的かつ一貫性のある人材育成ができるようにしている。これまでであった「探究・発展期」及び「充実・円熟期」については、対象年数の区切りを変更するとともに、「充実・円熟期」については、きめ細かなキャリア形成を推進するために、前期と後期に区分した。また、令和6年4月改定においては、養護教諭・栄養教諭の専門性に基づく育成指標を示すことにした。

【採用までに身に付けておいて欲しいこと】

新規採用された段階。教職課程認定を受けた大学等、養成段階での学修等を通して、教育職員として勤めるための素養や基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けていることが必要である。

【自立・向上期（1～5年目）】

新規採用時からおよそ5年目までの5年間の期間にあたり、教育職員として授業や学級経営等の実践的指導力を身に付けて自立し、向上心を持って成長していく基盤を固める期とする。

【探究・発展期（6～15年目）】

経験6年目から15年目までの10年間の期間にあたり、教育職員として意欲的に教育活動を実践し、得意分野の開発・探究等により専門的な知識及び技能の充実を図る

期とする。

【充実・円熟期[前期]（16～概ね 25 年目）】

経験 16 年目以降から概ね 25 年目の期間にあたる。教育職員として様々な教育実践を重ねることで教科等の専門的知識及び技能を高めるとともに、主任やミドルリーダーとしての自覚や責任を持って教育活動を円滑に進める資質能力を高めていく期とする。

【充実・円熟期[後期]（概ね 26 年目以降）】

概ね経験 26 年目以降の期間であり、経験豊富で知見があるベテラン層の年代にあたる。教育職員として教科等の専門的知識及び技能をさらに高めていきながら、学校運営にも積極的に参画し、後進にも適切な助言を与えるなど人材育成を図っていく期とする。

また、この他に教育職員には「管理職」の職があり、それぞれに応じた研修を実施する。

なお、「自立・向上期」の 1 年目には、教育公務員特例法第 23 条に定められた初任者研修を他の職種とともに新任教職員研修として実施する。また、「探究・発展期」にあたる 6 年目に教職経験 6 年目研修を、11～13 年目に教育公務員特例法第 24 条に定められた中堅教諭等資質向上研修を実施する他、実習教員・寄宿舎指導員については、11 年目に専門性向上研修を実施する。

② 学校事務職員

「島根県公立小・中・義務教育学校事務職員人材育成基本方針」（R6.2）においては、5 つのキャリアステージに応じた資質能力を明確にし、系統的な人材育成が図られるようにしている。後半のキャリアステージでは、学校運営への参画に加え、事務グループをまとめ、後進を指導する学校事務職員のリーダーとしての役割も求めたものとしている。

【主 事】

学校事務職員の職責を理解し、自主的・意欲的に学校事務に関する知識・技能を習得することで、正確遺漏なく定型業務を進めることができる実務処理能力

【主任主事】

所属校の現状と諸課題を把握し、児童生徒の教育に関わる他者と連携・協働を図りながら、改善に向けた手立てと実践に取り組むことができる課題発見解決力

【主 任】

所属校や事務グループのミドルリーダーとして、若年層への支援・助言を中心となっていくことができるフォロワーシップ

【事務主幹】

総務・財務の高度な知識・経験を活用し、学校運営の中核的役割を果たすことができるマネジメント力

【事務リーダー】

学校事務のエキスパートとして、広域かつ中長期的な視点から学校の業務改善・学校事務職員の人材育成を推進することができる統括監督能力

教諭等のキャリアステージに応じた育成指標

教諭等の育成指標						
キャリアステージ	資質能力	採用までに身に付けておいて欲しいこと *2	自立・向上期 (1～5年目)	探究・発展期 (6～15年目)	充実・円熟期 (16～概ね25年目) (26年目以降)	
					【前期】 *3	【後期】
1 豊かな人間性と職務に対する使命感	①人間理解・人権意識	・生命尊重・人権尊重の精神と、多様な価値観を尊重する態度を有している。				
	②職務に対する誇りと責任	・教育職員として必要な倫理観、職務に対する使命感・責任感を持ち、自分の将来のキャリアや求められる役割を意識しながら、変化に応じて常に学び続けようとしている。 ・危機管理の知識や視点を持ち、教育活動における事故・災害等に普段から備えている。 ・関係法の理念を十分理解し、教育職員等による児童生徒性暴力等を断固として許さず、子どもの尊厳を保持しようとしている。				
	③ふるさとを愛する心	・地域の自然・歴史・文化・伝統を理解し尊重する態度、ふるさとを愛する人材育成への意欲を有している。				
2 子どもの発達の支援に対する理解と対応 *1	④生徒指導の推進	・発達段階を踏まえた子どもも理解・子ども支援、キャリア発達など生徒指導に必要な基礎理論・知識を習得している。	・子どもとのふれあいや観察を通して、様々な行動の内に潜む微妙な心の動き、キャリア発達を共感的に受け止め、良さや可能性を伸ばしながら、学級等の集団づくりを進めることができる。	・子どもの心身の発達やキャリア発達に対する理解を深め、個に応じた指導や学年等の集団指導を実践することができる。	・キャリア発達の見点をふまえ、教職員と協働したり地域社会や外部機関と連携したりしながら、さまざまな場面をとらえて子どもが自分らしい生き方を実現するための力を育成することができる。	・子どもに関わる様々な問題やキャリア発達への対応力を身に付け、学校の教育活動全体を適した連携体制をつくりながら、子どもの自己実現の達成をめざして支援していくことができる。
	⑤特別支援教育の推進	・特別な配慮や支援を必要とする子どもへの指導に関する基礎理論・知識を習得している。	・特別な配慮や支援の必要な子どもの実態把握を行い、一人一人のニーズに応じた指導や支援についての計画を立て、実践することができる。	・特別な配慮や支援の必要な子ども一人一人の支援計画・指導計画に基づき、学習上・生活上の支援の工夫、指導の実践を行うことができる。	・特別な配慮や支援の必要な子どもに組織的に対応するための知識や方法を身に付け、家庭や地域等と連携することができる。	・校内での支援体制の構築や関係機関及び異職種等との連携など、特別支援教育を組織的に推進することができる。
		<p><全キャリアステージに共通した指標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・インクルーシブ教育システムの理念、授業のユニバーサルデザイン化、合理的配慮の提供に関する考え方を踏まえて、教育活動を実践することができる。 				
3 職務にかかわる専門的知識・技能及び態度	⑥教科等の指導に関する専門性	・教育課程の編成、教科等の指導方法に関する基礎理論・知識を習得している。	・教科等を学ぶ意義を踏まえて指導計画を作成し、教科等の指導を実践することができる。 ・子どもの心身の発達や学習過程に関する理解に基づいて、興味・関心を引き出す教材研究をしたり、学習者中心の授業となるよう工夫したりすることができる。	・教科等の専門的知識及び技能の習得に努めるとともに、カリキュラム・マネジメントの意義を理解し、その視点をふまえて教科等を相互に関連させながら協働して授業研究を行うなど意欲的に教育実践に取り組むことができる。 ・子どもの「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に取り組むなど、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた授業を行うことができる。	・教科等の専門的知識・技能及び態度を高め続けることができる。 ・教科等の相互関連や学校段階間の円滑な接続を意識した教育実践を行うことができる。 ・校内研修の中心的な役割を担うことができる。	・教科等の専門的知識・技能及び態度をさらに高め、後進に適切な助言を与えながら、人材育成に取り組むことができる。
	⑦ICTや情報の利活用 *4	・ICTを活用した授業デザインを実現するための、ICT活用に関する基礎的な知識(情報モラルを含む)や基本的な技能を有している。	・今まで学んできたICT活用や教育データ活用に関する基礎的な知識・技能を教科等の指導や校務に積極的に取り入れながら活用することができる。	・教育データを整理・分析し適切に業務に取り入れながら、ICTをより効果的な形で活用することができる。	・時代に即応した知見を取り入れつつ、さらに専門性の向上をはかりながら、同僚と連携・協働し、校内に広めていくことができる。	・校務の情報化の推進に積極的に参画するとともに、後進に適切な助言を与えながら育成することができる。
	⑧社会の変化への対応	・新たな学びや教育課題に対して、積極的に挑戦し試行錯誤しながら粘り強く取り組む意欲や探究心を有している。	・新たな学びや教育課題に対して、適切な対応の仕方を具体的に考え取り組むことができる。	・新たな学びや教育課題に対して、適切な対応の仕方を提案し、協働して取り組むことができる。	・新たな学びや教育課題に対して、長期的な見通しをもって組織的に取り組むことができる。	・新たな学びや教育課題に対して、より幅広い視点に立って自身自身をさらに向上させていくことができる。
4 学校組織の一員として考え行動する意欲・能力	⑨学校組織マネジメント	・学校教育の社会的・制度的・経営的理解に必要な基礎理論・知識を習得している。	・学校教育目標に沿った自己目標を立て、その達成に向けて取り組むことができる。	・組織の一員としての役割を理解し、学校の課題に対応することができる。	・スクールリーダーとしての自覚や責任を持つとともに、企画力や調整力を発揮して教育活動を円滑に進めることができる。	・学校教育目標の達成を目指し、学校の運営・指導体制構築に積極的に参画することができる。
	⑩他者との連携・協働	・集団で活動する際、自己を成長させようとする意欲や態度を有している。	・他の教職員の意見を活かしながら、自らの役割に応じて行動することができる。	・経験豊かな教職員から多くのことを学ぶとともに、同僚と連携・協働しつつ、後進に助言を与えるなどして育成にも目を向けることができる。	・他の教職員の役割分担や業務の進捗状況を把握・調整しながら、相互に支えあう体制づくりができる。	・職場の同僚性が発揮できるような雰囲気づくりをするとともに、後進を育成する視点を持ちながら組織を動かしていくことができる。
5 よりよい社会をつくるための意欲・能力	⑪地域資源の活用と地域貢献	・学校教育活動を通して、地域社会に貢献することについて、自分なりの考えや意欲を有している。	・子どもと地域社会をつなごうとする意欲を持ち、地域と連携した学校教育活動を計画に基づいて実践することができる。	・学校外の様々な地域資源や機会を活用し、地域と連携した学校教育活動を効果的に実践することができる。	・地域にある他の学校および幼児教育・保育施設や行政との連携・協働について、円滑な接続を意識しながら企画力や調整力を発揮して、主体的・組織的に実践することができる。	
	⑫合意形成に向けた議論の調整・促進	・子ども同士の話し合いの場面において、適切に働きかける力を有している。	・子ども同士が協働し、探究していく活動を円滑に実践することができる。	・現実の社会や地域との関わりを意識しながら、子ども同士が議論をしたり、合意形成を図ったりするよう促すことができる。	・地域課題解決型学習などを企画することができ、魅力ある地域づくりに向けた議論を効果的に調整・促進することができる。	

*1 この指標において「子ども」とは幼児・児童・生徒のことである。

*2 「採用までに身に付けておいて欲しいこと」は、採用時における資質能力の目安として示した。

*3 「充実・円熟期」の「前期」と「後期」の境目は概ね25年目を目安とするが、個々の教員の実態に応じて柔軟に運用してよいものとする。

*4 指標⑦「ICTや情報の利活用」について、求められる資質能力と実態差がある場合には、技能に応じたキャリアステージを起点としつつ、可能な限り早期に自分のキャリアステージの資質能力を身に付けていくこととする。

管理職等の育成指標

管理職等の育成指標					
資質能力		職	主幹教諭	副校長・教頭	校長
1 高い教育理念と広い識見	①人間理解・人権意識		・子どもの実態やその背景の理解に努めるとともに、管理職等としての高い人権意識と特別支援教育への深い理解をもとに、一人一人の人権が大切にされる教育現場の実現に取り組むことができる。 *1		
	②職務に対する誇りと責任		・管理職等として必要な確固たる倫理観を持つとともに、教育に対する県民の期待を理解し、組織の責任者としてその職責や義務を自覚して職務に取り組むことができる。 ・関係法の理念を十分理解し、教育職員等による児童生徒性暴力等を断固として許さず、子どもの尊厳を保持し、安全・安心な学校環境を整えることができる。		
	③学び続ける意欲		・国や県、市町村の教育施策等を理解するとともに、常に教育に関わる情報、社会情勢、地域の実態等に関心を持ち、積極的かつ謙虚な姿勢で研究と修養に努めることができる。		
2 学校経営	④学校経営ビジョン		・校長が示す学校経営ビジョンの実現を目指し、副校長・教頭を補佐しながら、創意工夫を活かして実践することができる。	・校長が示す学校経営ビジョンを分かりやすく教職員に伝え、教職員の共通理解のもと、組織をまとも動かすことができる。	・長期的な視点に立ち、「魅力ある学校づくり」を目指した具体的な学校経営ビジョンを立てることができる。
	⑤リーダーシップ		・学校経営ビジョンの実現に向けて、教科・分掌の垣根を越えて、管理職とともに自らリーダーとして教育活動を推進することで、組織を活性化させることができる。 ・ 【高等学校】 *2 グランドデザインにもとづく魅力化のPDCAサイクルをコンソーシアム等の協働体制を活かして構築するプロセスを学び合うことで知見を共有し、取組を推進することができる。	・学校経営ビジョンの実現に向けて、教職員の能力、個性が発揮されるよう、組織の主任等に適切に指示を出し、組織を活性化させることができる。 ・生活実態や学習等の状況を的確に把握・分析するとともに、関係者等の意見を集約し、解決策の実現に向けて校長を補佐することができる。	・学校経営ビジョンや課題に応じて、校内組織の再編成や適正な人事配置を行い、組織を活性化させることができる。 ・生活実態や学習等の状況を的確に把握・分析し、実態を踏まえたカリキュラム・マネジメントを推進しながら解決策の実現に向けて体制づくりをすることができる。
3 学校管理・運営	⑥服務規律の確保・危機管理		—	・校長の指導助言のもと、教職員の服務規律を確保することができる。 ・服務規律に関する校内研修の実施にあたっては、関係法令や最新の事例などの新しい知見を取り入れながら、説得力のある内容を提供することができる。 ・学校事故への対応を予め想定し、備えるとともに、緊急時には組織的に対処することができるよう校長を補佐することができる。	・関係法令や最新の事例などを踏まえながら、教職員の服務規律を確保することができる。 ・日頃から教職員一人一人との対話を重んじながら個々の状況を把握し、適切な指導助言を行うことができる。 ・学校事故への対応を予め想定し、備えるとともに、緊急時には学校の責任者として組織的に対処することができるよう、すみやかに適切な判断を下すことができる。
	⑦事務管理		—	・教育活動の実施を適切に管理するとともに、予算執行、施設設備維持について、事務職員と連携して適切に処理することができる。	・教育活動の実施、予算執行、施設設備維持について、適切に管理することができる。
4 人材育成	⑧指導育成		・学校課題や教員のニーズに応じた校内研修を積極的に推進してOJTの気運を高めながら人材育成に努めることができる。 ・人材育成の重要性を理解し、教職員に対してキャリアステージに応じた指導助言をすることができる。	・校長が示す育成方針のもと、必要な研修の機会を与えたり、校内での研修を効果的に進めたりすることができる。 ・中堅研等の場を利用しながら、校内で指導的な役割を任せるなどモデルリーダーとしての資質を育成する環境を整えることができる。	・育成指標のキャリアステージに基づいて教職員一人一人の育成方針を策定しつつ、対話しながら適切な研修の受講を奨め、指導育成を行うことができる。 ・教職員個々の適性を見きわめながら、将来の管理職として相応しい人材を育成することができる。
	⑨適正な評価		—	・教職員一人一人を総合評価制度等の観点で踏まえて評価し、面接や他の機会を捉えて課題を具体的に認識させることができる。	・教職員一人一人を総合評価制度等の観点で踏まえて評価し、面接や他の機会を捉えて課題を認識させ、目指す方向を的確に示すことができる。
5 外部との連携・折衝	⑩保護者・地域・異校種との連携・協働		・保護者や地域社会と積極的に交わり、その思いや願いを的確に把握し、管理職と共有しながら、「開かれた学校づくり」を推進することができる。 ・ 【高等学校】 地域資源(県内大学/地元企業/住民等)を校内に積極的に取り込み、地域協働の推進役として、高大連携を意識した取組を学校の実情に応じて行うことができる。	・保護者や地域社会と積極的に交わり、その思いや願いを的確に把握し、校長に報告するとともに、学校運営に活かすことができる。 ・幼小の連携を含め、学校段階間の系統性や円滑な接続を意識した教育活動を展開するため、組織の主任等に適切に指示を出したり、調整したりすることができる。	・保護者や地域社会と積極的に交わり、その思いや願いを捉え、学校経営に活かすことで魅力ある地域づくり資することができる。 ・幼小の連携を含め、学校段階間の系統性や円滑な接続を意識した教育活動を展開することができる。
	⑪学校の説明責任・情報発信		・学校評価において、保護者や地域からの意見を積極的に受け入れ改善に努めるとともに、教育活動の成果や課題を校外と共有し、今後の活動に活かすことができる。	・学校評価において、保護者や地域からの意見を積極的に受け入れ改善に努めるとともに、教育活動の成果や課題を校外に向けて具体的に説明することができる。	・学校評価において、保護者や地域からの意見を積極的に受け入れ改善に努めるとともに、学校経営ビジョンや教育活動の成果や課題を校外に向けて明確に発信することができる。

*1 この指標において「子ども」とは幼児・児童・生徒のことである。

*2 高等学校に配置された主幹教諭のための指標である。

養護教諭の専門性に基づく育成指標

キャリアステージ 領域・分野	採用までに身に付けて おいて欲しいこと *2	自立・向上期 (1～5年目)	探究・発展期 (6～15年目)	充実・円熟期 (16～概ね25年目) (概ね26年目以降)	
				【前期】 *3	【後期】
保健管理	・学校保健安全法を理解し、保健管理に関する基礎的な知識・技術を習得している。	・救急処置、健康診断、健康観察、疾病管理・予防等の保健管理を通して子どもの健康実態を把握し、適切に対応することができる。	・自校の健康課題を的確に把握し、保健管理を学校保健計画に位置づけ、教職員や関係機関と連携して組織的に対応することができる。	・最新の知識や技能を習得し、保健管理の結果効果的に活用し、自校の健康課題解決に向け、校内において指導的な役割を担うことができる。	・最新の知識や技能を生かして保健管理の充実を図り、自校の健康課題解決につなげるとともに、地域においても後進を育成することができる。
保健教育	・専門性を生かした養護教諭の役割を理解し、学習指導要領に関する基礎的な知識を習得している。	・子どもの実態から健康課題を捉え、学級担任等と連携し、養護教諭の専門性を生かした保健教育を実践することができる。	・子どもの健康実態や生活実態から自校の健康課題を的確に把握し、その解決に向けた保健教育を計画、実践、評価、改善し、組織的に推進することができる。	・自校や地域の健康課題解決に向け、教育活動全体を通して校内外の関係者と連携を図りながら、発達段階を踏まえた体系的な保健教育を推進することができる。	・最新の保健情報や知見等を活用して保健教育の充実を図り、自校の健康課題解決につなげるとともに、地域においても後進を育成することができる。
健康相談・保健指導	・学校保健安全法における健康相談・保健指導の位置づけ及び発達段階における健康課題とその対応について理解している。	・健康相談・保健指導の基本的プロセスを理解し、子どもの心身の健康課題や現代的健康課題との関連を踏まえて、必要な支援を行うことができる。	・子どもの心身の健康課題を的確に捉えるとともに、関係者が連携・協働する組織体制をつくり、健康相談・保健指導を通じた効果的な支援を展開することができる。	・子どもの心身の健康課題に応じ、専門的観点を生かした健康相談・保健指導を行うとともに、学校内外の関係者との連携におけるコーディネーターの役割を果たすことができる。	・最新の保健情報や知見、関係者との連携を通して健康相談・保健指導の充実を図り、自校の健康課題解決につなげるとともに、地域においても後進を育成することができる。
保健室経営	・養護教諭の職務と役割、学校保健活動のセンター的機能果たす保健室の役割を理解している。	・学校教育目標を踏まえ、子どもの健康課題の解決に向けた保健室経営計画を作成し、計画に沿って実践することができる。	・学校教育目標を踏まえ、子どもの健康課題の解決に向けた保健室経営計画を基に、教職員と連携して組織的な保健室経営を実践することができる。	・学校教育目標の実現に向け、保健室経営計画を基に、評価・改善を図りながら、効果的に保健室経営を推進することができる。	・学校経営の観点に立って保健室経営の充実を図り、学校教育目標の達成と健康課題解決につなげるとともに、地域においても後進を育成することができる。
保健組織活動	・保健組織活動の意義と学校・家庭・地域等の協働体制の重要性を理解している。	・家庭・地域等と連携し、子どもの健康課題解決に向けた保健組織活動を推進することができる。	・学校と家庭・地域等の実態を適切に把握・分析し、自校の健康課題解決に向け、計画的・組織的に保健組織活動を推進することができる。	・自校の健康課題や地域の健康実態を踏まえて家庭・地域等とネットワーク体制を構築し、保健組織活動の推進におけるコーディネーター的役割を果たすことができる。	・地域の特性や家庭の実態を踏まえて健康課題を捉え、校内の関係者との連携を通して保健組織活動の充実を図るとともに、地域においても後進を育成することができる。

※養護教諭には、教諭等の育成指標「3 職務にかかわる専門的知識・技能及び態度 ⑥教科等の指導に関する専門性」に加え、その専門性に基づき、上記の資質能力が求められる。

栄養教諭の専門性に基づく育成指標

キャリアステージ 領域・分野	採用までに身に付けて おいて欲しいこと *2	自立・向上期 (1～5年目)	探究・発展期 (6～15年目)	充実・円熟期 (16～概ね25年目) (概ね26年目以降)	
				【前期】 *3	【後期】
食に関する指導	給食の時間・教科等における指導	・学習指導要領や児童生徒の実態に基づいた指導の必要性を理解し、食育の視点を位置づけた指導ができる。	・学習指導要領に基づいた食に関する指導内容を企画・調整し、給食献立計画と関連づけながら実践するとともに、その評価を行うことができる。	・学校教育活動全体を視野に入れ、指導体制を整えて効果的に食育推進組織の計画、実践、評価し、改善を図ることができる。	・地域、近隣の学校などとの連携・調整を図り、市町村の食育計画や推進に関して主体的に関わることができる。
	個別の相談指導	・児童生徒の個別の栄養相談の重要性を理解している。	・食に関する健康課題や栄養相談について基礎的な知識を有し、個々の状況に応じて適切に対応できる。	・関係機関と連携しながら、個別の教育支援計画に基づき、個別の指導計画の作成に参画し、活用することができる。	・食に関する健康課題への予防策や対応策について校内や地域の課題への理解や意識の向上に向けた取組を推進することができる。
学校給食の管理	栄養管理	・学校給食の教育的意義を理解し、適切な栄養管理に関する基礎的な知識を有している。	・学校給食実施基準に基づくとともに、食品構成を考慮した献立を作成することができる。	・児童生徒の成長や地域の特性を踏まえた栄養管理を行うとともに、適切な評価や改善を行うことができる。	・献立作成や調理指導の方法に関し、他の栄養教諭等に対して指導的役割を果たすことができる。
	衛生管理	・衛生管理の重要性について理解し、適切に実施するための意欲を有している。	・学校給食衛生管理基準に基づき、具体的な対応方法を考え、指導することができる。	・学校給食施設の設備や調理従事者の状況を踏まえ、適切に学校給食衛生管理基準を適用することができる。	・調理作業や施設の衛生管理について課題を的確に捉え、改善するとともに、学校における衛生管理などを含め、適切な指導・助言ができる。

※栄養教諭には、教諭等の育成指標「3 職務にかかわる専門的知識・技能及び態度 ⑥教科等の指導に関する専門性」に加え、その専門性に基づき、上記の資質能力が求められる。

学校事務職員の育成指標

資質能力		キャリアステージ				
		主事	主任主事	主任	事務主幹	事務リーダー
1 豊かな人間性と職務に対する使命感	人間理解・人権意識	・生命尊重・人権尊重の精神と、多様な価値観を尊重する態度を有している。				
	職務に対する誇りと責任	・学校事務職員として必要な倫理観、職務に対する使命感・責任感、学び続ける意欲を有し、自分の将来のキャリアや求められる役割を意識しながら、変化に応じて常に学び続けようとしている。 ・危機管理の知識や視点を持ち、教育活動における事故・災害等に普段から備えている。 ・関係法の理念を十分理解し、教職員による児童生徒性暴力等を断固として許さず、子どもの尊厳を保持しようとしている。				
	ふるさとを愛する心	・地域の自然・歴史・文化・伝統を理解し尊重する態度、ふるさとを愛する人材育成への意欲を有している。				
2 職務にかかわる専門的知識・技能及び態度	法制度の理解と運用	・職務の根拠となる法制度の基礎基本を正しく読み取り、理解した上で実務を処理することができる。		・職務の根拠となる法制度や実例を幅広く理解し、自校の業務改善等に応用することができる。		・職務の根拠となる法制度や実例を幅広く把握し、自校や事務グループ内の学校への情報提供や助言を行い、リーガルマインドの定着やコンプライアンスの確保に寄与することができる。
	財務マネジメント	・財務の基本的な知識を身に付け、迅速・正確に実務を遂行することができる。	・財務の知識と経験に基づき、自校の現状と課題把握に努めつつ、迅速・正確に実務を遂行することができる。	・財務に関する高度な知識と経験に基づき、自校の改善計画の提案・実践等を通じたマネジメントに取り組むことができる。		・財務に関する高度かつ幅広い知識と経験に基づき、自校及び事務グループ内の学校の改善計画策定・提案・実践等を通じたマネジメントを行うことで、健全化・安定化を図ることができる。
	教育・校務の情報化	・教育活動や校務事務の情報化の推進について理解し、適切なICT機器・周辺機材の整備を図ることができる。		・教育活動や校務事務の情報化の推進について理解を深め、ICT機器・周辺機材の整備等を行うことができる。		・教育活動や校務事務の情報化の推進について理解を深め、自校及び事務グループ内の学校におけるICT機器・周辺機材の整備等を通じて、デジタル環境の充実に向けた支援を行うことができる。
3 組織の一員として考え行動する意欲・能力	学 校	・校長が示す学校教育目標達成に向け、他教職員と関わりながら学校事務職員が果たす役割を理解し、行動することができる。	・校長が示す学校教育目標達成に向け、他教職員との協働により主体的に学校運営に参画することができる。	・校長が示す学校教育目標に対して、学校事務職員としての専門的な立場から学校運営に参画することができる。		・校長が示す学校教育目標に対して、学校事務職員としての専門的な立場から学校運営に参画することができる。
	事務グループ	・事務グループ内で他の職員から学ぼうとする意欲を持ち、学んだことを日々の業務に活かすことができる。	・事務グループ内での自分の役割を理解し、協働により取り組むことができる。	・事務グループで実務レベルでの中心的な役割を担い、業務改善・効率化及び若年層への支援・助言を行うことができる。		・事務グループで中心的な役割を担い、他機関との連携による業務改善・効率化推進、グループ員への指導助言・人材育成等を行うことができる。
4 子どもの発達への支援に対する理解と対応 *1	・子どもの発達や子どもを取り巻く環境、教育活動について理解し、必要な教育環境整備を行うことができる。 ・特別支援教育について理解し、一人一人のニーズに応じた指導・支援に対する環境整備を推進することができる。					
5 よりよい社会をつくるための意欲・能力	・学校教育活動を通して子どもと地域社会をつなごうとする意欲を持ち、地域資源についての理解を深めることができる。		・学校教育活動を通して子どもと地域社会をつなごうとする意欲を持ち、積極的に地域と関わりを持つことができる。		・学校教育活動を通して子どもと地域社会をつなぐことができる。	・学校教育活動と学校外の様々な地域資源や機会を結び付け、効果的に子どもと地域社会をつなぐことができる。

- この指標において「子ども」とは児童・生徒のことである。
- 定年引上げ者及び暫定再任用者については職階に応じた役割を担い、任用校の業務を最優先としつつ、それまでに培った知識・経験等を活かして、後進にアドバイザー・ノウハウ継承等の役割も期待する。

(3) 研修の種類

① 県教育委員会が実施する研修

この研修は、今日の社会的な要請等にも配慮しながら、職務に応じた資質能力を高めるのに必要な研修機会を提供するもので、「島根県の教職員として求められる基本的な資質能力」を踏まえ、必要性が高い研修の重点化を図った上で、その内容から「喫緊の課題や県の教育課題・実態に対応する研修」と「参加者の自主的な参加による個々の資質能力向上をねらいとした研修」に大別し、次のように分類する。

ア 喫緊の課題や県の教育課題・実態に対応する研修

県の教育課題に対応し、全教職員に必須とする研修や各学校のリーダーを養成する研修であり、参加者を特定したり、テーマを特定したりして行う。

教職経験年数に応じた研修

教職員研修の基幹として、教職員としての生涯にわたる研究と修養の観点にたち、教職経験年数に応じて、専門職としての職務遂行に必要な知識・技能・態度を習得させるために行う新任教職員研修（初任者研修及び新規採用教職員研修）、フォローアップ研修及び教職経験者研修。

管理職等研修

各学校の管理職等に対し、経験年数に応じた学校運営上必要な知識・技能の習得及び自覚の向上等を目的として行う研修。

職務研修

職務遂行上必要な知識・技能の習得や校内のリーダーとしての自覚の向上等を目的として、職務や分掌上の校務に応じて行う研修。

テーマ研修

社会の変化に対応するための教育課題や、県教育委員会の喫緊の課題を解決するために行う研修。

派遣研修

県の教育課題を解決するために適任者を県教育委員会が派遣する研修。

イ 参加者の自主的な参加による個々の資質能力向上をねらいとした研修

能力開発研修

社会の変化に対応した教育を行うために、教職員が自発的に参加し、資質能力の向上を図る研修。

② 学校や教育研究団体、市町村教育委員会等が実施する研修

この研修は、基本的に個々の教職員の自主的・主体的な研修意欲に基づいた研修であり、県教育委員会としてこの研修を奨励し、支援体制を整備する。

各学校が実施する研修、教育研究団体等が実施する研修、市町村教育委員会が実施する研

修、教職員が個人的に実施する研修がある。

なお、各市町村教育委員会においては、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第45条」の規定に基づき、所管する学校の教職員に対して、服務監督者として、それぞれの地域の実態に応じて必要な内容の研修を行っているが、県教育委員会が協力を求め、研修の有機的な関連を図る必要がある。

(4) 県教育委員会が実施する研修と校内支援等の方針

① 研修の質の向上と効果検証

一つ一つの研修サイクルを効果的に機能させ、参加者の主体性や意欲を喚起するとともに、研修と指導、校内人材育成との一体化を図る。そのため、研修の重点・精選化を図り、その質をより一層向上させる。

さらに、研修のねらいをより明確にし、研修後の校内実践や普及を促すシステムを構築する。そして、その成果を効果的に検証し、事後の指導や研修の改善に活かす。

また、これらの研修が系統的・体系的に実施できるように、研修推進に係る組織を島根県教育センターに置き、機能の強化と連携推進を図る。

また、教師がこれまでの学習履歴や、自らに対する評価等を踏まえて、学校管理職等との積極的な対話を踏まえながら、主体的に学ぶこと、教師においても個別最適な学びと協働的な学びを進めていくこと、等の視点から研修の改善を図る。

② 教職経験年数に応じた研修の改善

新任教職員研修、教職経験6年目研修、中堅教諭等資質向上研修及び専門性向上研修が系統的に実施されるよう、研修目的や内容を整理する。

また、新任教職員研修を採用1年目で完結させると捉えるのではなく、初任校で複数年かけて採用者を育成するという考えを基に、フォローアップ2年目・3年目研修を設定する。それに伴い、新任教職員研修の軽減・重点化を図る。

さらに、県教育委員会が行う校外研修等と校内研修・校内人材育成が一体的に行われるよう指導体制の整備を行うとともに、校内研修の支援強化を図る。

③ 管理職等研修の充実

学校運営の核である管理職等が、マネジメント力を高めリーダーシップを発揮して学校運営及び人材育成を行えるよう、日常的教育実践を基にした、より実践的な内容・方法で研修を実施する。

また、「学校管理職等育成プログラム」(R6.3改定)に基づき、経験年数に応じた段階的な研修を初任段階に重点的に課したり、管理職個々が設定した課題に応じて選択する研修(管理職セレクト研修)を実施したりする。

④ 研修の重点化

学校マネジメントを中心とした研修内容を設定し、特にミドルリーダー育成をねらいとした研修を実施する。

職務研修は、当該職務の新任段階に重点的に研修を課し、職務に対する専門的な知識や技能の習得を図る。その後は、個人の実態に即した主体的な研修や管理職等による人材育成が的確に行えるよう支援を行う。

テーマ研修は、社会の急激な変化に対応するための教育課題や県の喫緊課題を解決するために、教職員全員に広めることが必要な内容を焦点化して実施する。さらに、地域や学校の実態に合わせた研修運営への積極的な転換を図るとともに、能力開発研修との整理・統合を進める。

能力開発研修は、教員一人一人が自らの課題に基づいて自主的・主体的に自己の職能レベル向上を目指す研修とする。年度当初設定した教職員評価システムの自己目標に基づいて選択するように促すとともに、研修の目的や内容が明確なものとなるよう努める。また、研修ニーズへの対応や研修機会の拡大を図るため、鳥取・島根連携講座や埼玉連携講座、島根大学との連携による共催研修を実施する。

⑤ 校内研修等の支援強化

学校が自走し、学び続ける教職員の育成が計画的、主体的に推し進められるよう、校内研修や教育研究団体等が行う研修に対して、支援に努める。

- ア 各学校の校内研修への支援（出前講座、要請訪問、申請訪問、講師派遣、資料提供等）
- イ 校内研修の充実や授業研究の改善に関する研修の実施
- ウ 教育研究団体等への支援（出前講座、申請訪問、情報提供）

出前講座、要請訪問、訪問指導については、県教育委員会の一体的な実施に向け、組織や運営方法の整理を行う。また、学校や教職員のニーズに対応するため、出前講座のテーマ拡充、申し込み方法等の改善を進める。

この他、教育研究団体等との有機的な連携・協力を図るため、連絡を緊密にし、相互の研修推進に努める。

また、市町村教育委員会に積極的に情報を提供し、研修の有機的な関連を図るよう求める。

⑥ 自己啓発への支援

教職員が課題意識をもって個人的に研修を行ったり、研究を深めたりする自己啓発について支援するために、教育センター等で実施した研修の資料を積極的に情報提供する。

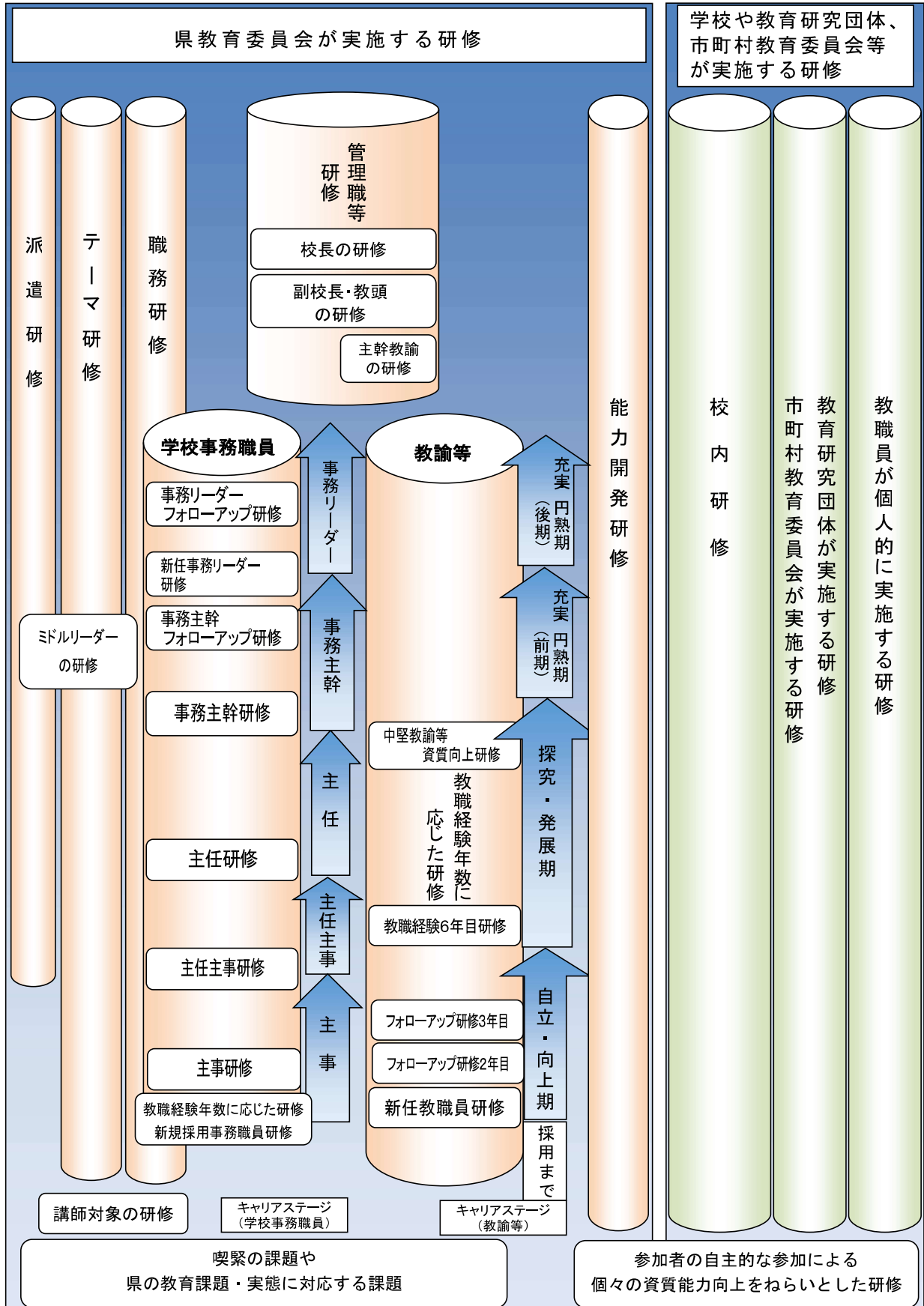
また、教職員評価システムの自己目標管理が、学校管理職の人材育成、教育センター等の校外研修と一体的に機能するように図る。

⑦ 派遣研修

派遣研修には、**長期社会体験研修**や**大学院派遣**、**海外派遣**、**中央研修派遣**、**教育センター長期研修**等があるが、いずれも県教育委員会の課題に基づいて、教職員を派遣する。

2 島根県教職員研修体系

「島根県公立学校教育職員人材育成基本方針」「島根県公立小・中・義務教育学校事務職員人材育成基本方針」に基づき、島根県教職員研修の体系を図に示す。



V 令和6年度に実施する研修

※島セ：島根県教育センター、浜セ：島根県教育センター浜田教育センター

(1) 教職経験年数に応じた研修

研修番号	研修名	主管	
415	初任者研修	教育センター	
605	新規採用養護教諭研修		
940	新規採用栄養教諭研修		
1013	新規採用幼稚園教諭研修		
988	新規採用小・中学校事務職員研修		
1034	新規採用寄宿舎指導員研修		
942	新規採用県立学校実習教員研修		
● 1085	フォローアップ研修（教諭・2年目）		
● 1111	フォローアップ研修（教諭・3年目）		
● 1086	フォローアップ研修（養護教諭・2年目）		
● 1112	フォローアップ研修（養護教諭・3年目）		
● 1087	フォローアップ研修（栄養教諭・2年目）		
720	教職経験6年目研修（教諭）		
722	教職経験6年目研修（養護教諭）		
1016	教職経験6年目研修（栄養教諭）		
989	教職経験6年目研修（実習教員）		
1195	中堅教諭等資質向上研修（教諭）		
1196	中堅教諭等資質向上研修（養護教諭）		
1197	中堅教諭等資質向上研修（栄養教諭）		
1198	中堅教諭等資質向上研修（幼稚園教諭）		
1199	専門性向上研修（実習教員）		
1200	専門性向上研修（寄宿舎指導員）		
1262	中堅研修（幼児教育施設）		島根県幼児教育センター

(2) 管理職等研修

研修番号	研修名	主管
1239	小・中学校等校長学校経営実践研修	島セ(企画・研修S)
1240	小・中学校等教頭学校運営実践研修	
1118	管理職研修（新任校長）	
1119	管理職研修（2年目校長）	
1120	管理職研修（新任副校長・新任教頭）	
1121	管理職研修（2年目副校長・2年目教頭）	
1122	管理職研修（3年目副校長・3年目教頭）	
1123	主幹教諭研修（新任）	
1236	主幹教諭研修（2年目）	
1263	管理職研修（幼児教育施設）	

(3) 職務研修

研修番号	研修名	主管
1168	生徒指導主任・主事等研修（義務）	教育指導課（子ども安全支援室）
1169	生徒指導主事研修（県立学校等）	
1170	学校安全（災害安全）研修	
1172	学校安全（交通安全）研修	
535	健康教育（学校保健）研修	保健体育課
628	養護教諭研修	
843	栄養教諭研修	
1226	新任等学校栄養士職務研修	島セ（企画・研修S）
1227	新任等養護助教諭職務研修	
478	小・中学校教務主任研修	
655	小・中学校研究主任等研修	
1223	県立学校道徳教育研修	
1129	新任講師等研修	
963	小・中学校事務職員新任事務リーダー研修	
971	小・中学校事務職員主事研修	
1095	小・中学校事務職員主任研修	
1135	小・中学校事務職員主任主事研修	
1149	小・中学校事務職員事務リーダーフォローアップ研修	
1264	数理解採用5年目研修及び6年目研修	
1265	新任臨時的任用等学校事務職員研修	
1297	新任学校図書館担当者研修	

(3) 職務研修

研修番号	研修名	主管
1266	教育課程デザイン研修	教育指導課（高等学校教育推進S）
1267	ICT教育の基盤に係る管理研修	
1268	ICT活用推進リーダー教員研修	
1315	共通教科情報「情報Ⅰ」・「情報Ⅱ」研修	
858	小・中学校特別支援学級、通級指導教室新任担当教員研修	島セ（教育相談S）
1094	特別支援学級担任3年目研修	
919	新任特別支援教育コーディネーター研修	
1173	特別支援学級担任スキルアップ研修(2年次)	
1224	人権教育担当主任等研修	人権同和教育課
1270	学校・福祉連携推進教員研修	
1167	特別な支援のための非常勤講師(ここにこサポート事業)研修	特別支援教育課
1182	特別支援教育専門性向上研修	
1255	通級による指導担当教員等研修	
1305	医療的ケア児担当者研修	

(4) テーマ研修

研修番号	研修名	主管
1131	講師等対象授業づくり研修	島セ（企画・研修S）
1051	外国語指導助手の指導力等向上研修	教育指導課（高等学校教育推進S）
1241	中学校体育教員（領域）研修	保健体育課
886	中・高種目別指導者研修会	
615	中・高等学校体育実技研修	
616	小学校体育実技研修	
1185	保育教諭・幼稚園教諭・保育士合同研修	島根県幼児教育センター
1202	幼児教育推進研修	
1304	小・中学校「総合的な学習の時間」研修	教育指導課（義務教育推進室）
1144	日本語指導が必要な児童生徒教育研修	
1229	高等学校探究学習担当者研修	教育指導課（地域教育推進室）
1275	地域との協働体制構築・運営研修	
1276	グラウンドデザインPDCA研修	
1176	複式学級新任担当者研修	浜セ（研究・研修S）
1186	ミドルリーダー育成研修	
1278	ゼロから学びたい先生のための教科教育研修（中学校免許外教科：音楽、美術、技術・家庭、保健体育編）	
5002	若手教員授業力向上セミナー	
1277	ふるさと教育研修	社会教育課

(5) 派遣研修

研修番号	研修名	主管
1019	島根県現職教員研修	学校企画課
667	教職員等中央研修	
670	教員長期社会体験研修	
671	島根大学大学院派遣	
1320	学校組織マネジメント研修	学校企画課・教育センター
1321	道徳教育研修	教育指導課
686	外国人児童生徒等に対する日本語指導者養成研修	
688	産業・情報技術等指導者養成研修	
689	キャリア教育指導者養成研修	
1322	国語問題研究協議会	
712	産業教育実習助手研修	
717	学校農業クラブ指導者養成講座	
787	伝統音楽指導者研修会	
1323	カリキュラム・マネジメント研修	
955	美術館を活用した鑑賞教育の充実のための指導者研修	
1180	小学校における外国語教育指導者養成研修	
1220	外国語指導助手研修	
1324	幼児教育専門研修	
1325	教師の英語力・指導力の向上のための実践オンライン研修	
674	特別支援教育専門研修	特別支援教育課
1179	高等学校における通級による指導に関わる指導者研究協議会	
1306	特別支援学校寄宿舎指導実践協議会	
1307	特別支援教育におけるICT活用に関わる指導者研究協議会	
1308	視覚障害リハビリテーション研修会（非開催年）	

(5) 派遣研修

研修番号	研修名	主管
696	体育・保健体育指導力向上研修(西部ブロック) (旧西部地区学校体育指導者中央講座)	保健体育課
949	健康教育指導者養成研修	
1164	食育指導者養成研修	
1238	体力向上マネジメント指導者養成研修	
1261	人権教育推進研修	人権同和教育課
1317	拉致問題に関する教員等研修	
1163	学校安全指導者養成研修	教育指導課 (子ども安全支援室)
1257	生徒指導基幹研修	
1316	防災教育推進セミナー	

(6) 能力開発研修

分類	研修番号	研修名	主管
教科等	113	小学校算数科教育講座	島セ (企画・研修S)
	362	小学校家庭科教育講座	
	528	小中学校国語科書写実技講座	
	815	中・高等学校国語科教育講座	
	817	中・高等学校数学科教育講座	
	887	中・高等学校外国語教育講座	
	1035	小学校社会科教育講座	
	1136	小学校理科教育講座	
	1154	高等学校理科教育生物講座	
	1280	小学校道徳教育講座	
	1279	小学校理科教育 (基礎・基本) 講座	
	1282	中学校理科教育オンライン講座	
	1151	中学校理科教育講座	
	1231	小学校外国語教育講座	
教科等	205	高等学校産業教育実技 (工業) 講座	島セ (企画・研修S) 教育指導課 (地域教育推進室)
	522	高等学校産業教育実技 (農業) 講座	
	255	小学校国語科教育講座	浜セ (研究・研修S)
	398	小学校生活科教育講座	
	781	中・高等学校音楽科教育講座	
	1137	小学校音楽科教育講座	
	1300	小学校特別活動講座	
	1301	中学校特別活動講座	
	1302	キャリア教育の要! 特別活動講座	
	639	小学校図画工作科教育講座	
	1256	中・高等学校美術教育講座	島セ (研究・情報S)
	816	中学校社会科、高等学校地理歴史科・公民科教育講座	
	862	中学校技術教育講座	
	1153	高等学校理科教育化学講座	教育指導課 (高等学校教育推進S)
1283	高等学校英語ディベート指導のためのジャッジ養成研修		
206	高等学校産業教育実技 (商業) 講座	島セ (企画・研修S) 教育指導課 (高等学校教育推進S)	
306	高等学校産業教育実技 (水産) 講座	島セ (企画・研修S)・学校企画課	
教育課題	1235	学校図書館を活用した授業改善講座	浜セ (研究・研修S)
	1206	就学前人権教育講座	人権同和教育課
	1253	子ども支援実践講座	
	1284	国立療養所長島愛生園訪問研修	
教育の情報化	1189	小学校プログラミング教育講座	島セ (研究・情報S)
	1285	GIGAスクール時代の遠隔・オンライン活用講座	
	1286	GIGAスクール時代のアンケートフォーム活用講座	
	1287	GIGAスクール時代のクラウド活用講座	
	1288	GIGAスクール時代のNHK for School活用講座	
	1289	GIGAスクール時代の教育情報セキュリティ講座	
	1290	GIGAスクール時代の情報モラル講座	
	1291	GIGAスクール時代の子ども情報活用能力育成講座	
1292	GIGAスクール時代の1人1台端末活用講座		

(6) 能力開発研修

分類	研修 番号	研 修 名	主 管
生徒指導・ 教育相談・ 特別支援教育	921	不登校の理解と支援講座	島セ（教育相談S）
	1298	子ども理解と支援講座	
	1299	すべての教職員に役立つ！支援につながる子どもの理解と支援講座	
	1100	教職員のかかわる力を高める実践講座	
	1215	特別支援教育専門講座	
	1303	学級作り仲間作り講座	浜セ（教育相談S）
	1222	よりよい関係づくり実践講座	
	●1143	特別支援学校・特別支援学級における授業づくり講座	
	1216	教育相談コーディネーター養成講座	教育指導課（子ども安全支援室）
	1233	居場所づくり・絆づくり実践講座	
1194	教育法規の基礎講座	島セ（企画・研修S）	
島大連携	9019	図画工作科の授業と教材開発	島根大学・島根県教育センター
	9020	小学校社会科の授業デザインと教材開発	
	9023	小学校「外国語活動」「外国語科」の理論と実践	
	9024	教育評価の新たな地平	
	9026	児童・生徒のこころの理解	
	9028	チーム学校の可能性を拓く	
	9029	地域問題解決型探究学習の開発	
	9030	いじめの早期発見・早期対応	
	9031	教師の働き方改革	
	9033	学校の組織マネジメントと危機管理	
	9034	障がいのある子を養育されている保護者の「語り」からの学び	
	9035	子ども理解とかかわり	
	9036	学校教育における「多文化共生」	
	9037	教室空間におけるインクルージョン	
	9042	令和の日本型学校教育の実現を目指した探究学習指導・STEAM教育のノウハウ（基礎編）	
	9043	楽曲分析を基盤とする合奏教材指導法	
	9044	山陰地域の教育の現在	
	9045	英語学習における学びの多様性と、授業での工夫を考える（理論編）	
	9046	Q-U調査を活用した児童生徒理解、学級集団理解に基づく教育実践のあり方	
	9047	「宇宙」を素材としたインクルーシブな探究活動	
	9048	多様性と共に生きる学校について考える	
	9049	中学校技術・家庭科技術分野の問題解決のアップデート	
	9050	地理を専門としない教員のための「地理総合」入門	
	9051	アセスメントの重要性と多機関連携の在り方	
	9052	予防・開発的生徒指導 聴くことから始める人間関係づくり	
	9053	UDLに基づく中学校・高等学校数学科の指導	
9054	中学校・高等学校数学科における数学的モデリングの指導とキャリア教育		
9055	支援につなげるための不登校理解		
9056	英語学習における学びの多様性と、授業での工夫を考える（理論・実践編）		
9057	特別支援教育における医療職との連携		
9058	子どもの主体的な学びを実現する道徳科の授業づくり（小学校向け）		
9059	国語科における漢字学習の支援		
9060	教師の多様性を活かすための学校の変革とリーダーの役割		
9061	「教育×テクノロジー」で培う「自ら学ぶ力」		
鳥取連携	8001	【幼児教育 園経営研修】保育の質を高める園のあり方	鳥取県教育センター・島根県教育センター
	8002	【小学校国語】学力向上研修（小学校国語科）	
	8003	【中学校国語】中学校（国語科）定期考査研修会	
	8004	【小学校社会】子どもと社会をつなぐ授業づくり	
	8005	【中学校社会】めざす資質・能力を育む授業につながる定期考査とは	
	8006	【高等学校地歴・公民】自ら学びたい、調べたいと思える授業づくり	
	8007	【小学校算数】学力向上研修（小学校算数科）	
	8008	【中学校数学】中学校（数学科）定期考査研修会	
	8009	【小学校理科】観察・実験っておもしろい	
	8010	【中学校理科】めざす資質・能力を育む授業につながる定期考査とは	
	8011	【高等学校理科】「知りたい！」をつなげる、探究心を高める授業デザイン	
	8012	【中学校技術】「情報の技術」の授業づくり	
	8013	【小学校音楽】音楽に対する感性を働かせる合唱の体験！	
	8014	【中学校・高等学校美術】どう料理する？県立美術館新コレクション《プリロ・ボックス》	
	8015	【小学校・中学校・高等学校体育】効果てきめん！すべての児童生徒が楽しさや喜びを味わえる水遊び・水泳運動の効果的な指導法とは！？	

分類	研修番号	研修名	主管
鳥取連携	8016	【中学校・高等学校家庭】問いから始まる授業づくり	鳥取県教育センター・鳥根県教育センター
	8017	【高等学校情報Ⅰ】情報活用能力を育む「情報Ⅰ」の学び	
	8018	【小学校外国語活動・外国語】Let's Try!必然性のある言語活動と効果的なデジタル教科書の活用	
	8019	【中学校英語】中学校（英語科）定期考査研修会	
	8020	【高等学校英語】授業が変わる！高校英語「話すこと」の指導と評価	
	8021	【小学校・中学校道徳①】「深い学び」を実現する道徳科の授業づくり	
	8022	【小学校・中学校道徳②】学校における道徳教育と道徳科の授業づくり	
	8023	【高等学校総合的な探究の時間】探究的な学びの実現に向けた協働・共創プロジェクト	
	8024	【小学校・中学校特別活動】「特別活動×生徒指導・学級経営」	
	8025	【高等学校商業】これからの授業を考えるためのヒントが満載！	
	8026	【全教科／マネジメント】とっとり学力・学習状況調査を活用した学校マネジメント研修会	
	8027	【全教科／対話による深い学び】アートがもたらす対話で新たな自分に出会う	
	8028	【全教科／教科等横断的な学習】教科等を横断した探究学習	
	8029	【ICT活用教育①（Classroomを活用した授業づくり）】情報活用能力を育む1コマの授業づくり（A日程）	
	8030	【ICT活用教育①（Classroomを活用した授業づくり）】情報活用能力を育む1コマの授業づくり（B日程）	
	8031	【ICT活用教育②（単元設計）】1コマの授業から単元をととした活用へ 学びのプロセスに情報活用能力を位置付けた単元づくり	
	8032	【ICT活用教育③（校務活用編）】校務に生かそう！業務改善につながるGoogle Workspace活用術	
	8033	【Google Workspaceアプリ講座（基礎）】すぐに活用できる！Google Workspaceアプリ活用術	
	8034	【Education Plus/FigJam活用】学習環境をアップグレードするEducation PlusとFigJamの活用	
	8035	【プログラミング教育】「プログラミング的思考を育む」とは？プログラミング体験とおして考える授業づくり	
	8036	【よりよいICTの使い手】ICTは道具！制限じゃなく、とにかく使いながら目指す「よりよいICTの使い手」	
	8037	【生成AI】生成AIの基礎基本	
	8038	【特別支援教育①（自立活動）】アセスメントに基づく自立活動の指導の実際	
	8039	【特別支援教育②（発達障がい）】子どもの行動の意味を考える	
	8040	【特別支援教育③（学習障がい）】ワーキングメモリを生かす算数の学習支援	
	8041	【特別支援教育④（読み書きに関する指導）】通常の学級における読み書きの基礎的な力を育てる指導・支援	
	8042	【特別支援学校教育】「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実をめざした指導の実際	
	8043	【特別支援教育（ICT活用）】目からウロコ！プレゼンテーションソフトを使った教材作りと活用術	
	8044	【教育相談①】困りを抱える子どもの理解とその支援の実際	
	8045	【教育相談②】困りを抱える子どもたちへの寄り添い方	
	8046	【生徒指導】「令和」時代の新しい生徒指導！「直す」指導から「育てる」指導へ	
	8047	【学級経営・ホームルーム経営】誰もが力を発揮できる学級づくり	
	8048	【人間関係づくり】心理的安全性を醸成する人間関係づくり	
	8049	【学校の支援体制①（保護者との関係づくり）】保護者と良好な関係を築くスキル	
8050	【学校の支援体制②（学校づくり）】クラス全員が関わり合える学級づくり		
8051	【人権教育①】自尊感情を育む集団づくり		
8052	【人権教育②】同和問題（部落差別）に関する教育をどう進めるか		
8053	【人権教育③】性の多様性を尊重した学校づくり		
8054	【ふるさと教育】		
8055	【図書館教育】みんなで知ろう！考えよう！学校教育と著作権		
8056	【安全・健康・食育】子どもたちの姿勢づくりと運動機能		
8057	【博物館連携講座】教員のための博物館の日2024 in 鳥取県立博物館		
8058	【国際教育】ESD、SDGsの視点から多文化共生を考える		
8059	【消費者教育】自立した消費者の育成に向けて		
8060	【環境教育】小中学生に伝える地球温暖化問題とその対策		
8061	【あいサポート】VRでの体験活動を通じた発達障がいへの理解		
8062	【マネジメント力向上（基礎編）】視野を広げてみよう！同僚の持ち味を生かすマネジメント		
埼玉連携	9500	管理職・学校の危機管理研修	埼玉県立総合教育センター・鳥根県教育センター
	9505	管理職・ICT活用研修会	
	9507	「探究的な学習」に本気で取り組む学校マネジメント研修会	
	9508	小学校外国語専科指導教員による魅力ある授業づくり研修会	
	9509	教育のデジタル化を進める研修会	
	9510	みんなで考える 生徒指導・教育相談	

●・・・ 松江市教育委員会も同名称で実施する研修。松江市立学校・園の教員等は対象外。

研修番号	1239(12391000)
小・中学校等校長学校経営実践研修【東部】	
目的	幅広い分野におけるマネジメントの視点から自校の教育課題を見出し、具体的改善策の検討及び実践に役立てる。
期日会場	〈第1回〉6月24日(月)～8月30日(金) オンデマンド 〈第2回〉6月26日(水)〈午前〉松江合同庁舎、出雲合同庁舎、隠岐合同庁舎、オンライン参加も可
対象	市町村立小・中学校及び義務教育学校の校長
講師	

研修番号	1239(12392000)
小・中学校等校長学校経営実践研修【西部】	
目的	幅広い分野におけるマネジメントの視点から自校の教育課題を見出し、具体的改善策の検討及び実践に役立てる。
期日会場	〈第1回〉6月24日(月)～8月30日(金) オンデマンド 〈第2回〉6月25日(火)〈午後〉浜田教育センター、益田合同庁舎、オンライン参加も可
対象	市町村立小・中学校及び義務教育学校の校長
講師	

研修番号	1240(12400010)
小・中学校等教頭学校運営実践研修【東部】	
目的	校長の学校経営ビジョンの実現に向け、自校の課題を整理し組織の活性化に努める教頭の力量を高める。
期日会場	〈第1回〉8月13日(火)～9月17日(火) オンデマンド 〈第2回〉9月11日(水)〈午前〉松江合同庁舎、出雲合同庁舎、隠岐合同庁舎、オンライン参加も可
対象	市町村立小・中・義務教育学校の教頭
講師	

研修番号	1240(12400020)
小・中学校等教頭学校運営実践研修【西部】	
目的	校長の学校経営ビジョンの実現に向け、自校の課題を整理し組織の活性化に努める教頭の力量を高める。
期日会場	〈第1回〉8月13日(火)～9月17日(火)・オンデマンド 〈第2回〉9月10日(火)〈午後〉浜田教育センター、益田合同庁舎、オンライン参加も可
対象	市町村立小・中・義務教育学校の教頭
講師	

研修番号	1118(11181000)
管理職研修(新任校長)【東部】	
目的	新任校長として、豊かな人権感覚に支えられた校長としての資質・能力を一層向上させるとともに、学校マネジメントの手法について理解を深める。
期日会場	〈第1回〉5月24日(金)〈1日〉島根県教育センター、隠岐合同庁舎 〈第2回〉11月22日(金)〈1日〉島根県教育センター
対象	市町村立小・中学校、義務教育学校、県立高等学校(松江市立皆美が丘女子高等学校を含む)及び特別支援学校の昇任1年目の校長
講師	

研修番号	1118(11182000)
管理職研修(新任校長)【西部】	
目的	新任校長として、豊かな人権感覚に支えられた校長としての資質・能力を一層向上させるとともに、学校マネジメントの手法について理解を深める。
期日会場	〈第1回〉5月24日(金)〈1日〉浜田教育センター 〈第2回〉11月21日(木)〈1日〉浜田教育センター
対象	市町村立小・中学校、義務教育学校、県立高等学校及び特別支援学校の昇任1年目の校長
講師	

研修番号	1119(1100)
管理職研修（2年目校長）【東部】	
目的	2年目校長として、組織的な危機管理体制の在り方について理解を深めるとともに、保護者・地域等との連携・協働を進め、活力ある学校づくりの実践力を高める。
期日会場	11月22日(金)〈1日〉島根県教育センター
対象	市町村立小・中学校及び義務教育学校、県立学校（松江市立皆美が丘女子高等学校を含む）及び特別支援学校（全県）の2年目校長
講師	

研修番号	1119(2100)
管理職研修（2年目校長）【西部】	
目的	2年目校長として、組織的な危機管理体制の在り方について理解を深めるとともに、保護者・地域等との連携・協働を進め、活力ある学校づくりの実践力を高める。
期日会場	11月21日(木)〈1日〉浜田教育センター
対象	市町村立小・中学校、県立学校及び特別支援学校の2年目校長
講師	

研修番号	1120(1000)
管理職研修（新任副校長・新任教頭）【東部】	
目的	①学校組織マネジメントについて、学校経営が円滑かつ充実したものとなるよう、副校長・教頭の果たす役割を理解する。 ②具体的な副校長・教頭の実務について理解する。
期日会場	〈第1回〉5月31日(金)〈1日〉オンライン 〈第2回〉7月5日(金)〈1日〉島根県教育センター 〈第3回〉1月17日(金)〈1日〉オンライン
対象	市町村立小・中・義務教育学校の昇任1年目の教頭及び県立学校（松江市立皆美が丘女子高等学校を含む）昇任1年目の副校長・教頭
講師	

研修番号	1120(2000)
管理職研修（新任副校長・新任教頭）【西部】	
目的	①学校組織マネジメントについて、学校経営が円滑かつ充実したものとなるよう、副校長・教頭の果たす役割を理解する。 ②具体的な副校長・教頭の実務について理解する。
期日会場	〈第1回〉5月31日(金)〈1日〉オンライン 〈第2回〉7月4日(木)〈1日〉浜田教育センター 〈第3回〉1月17日(金)〈1日〉オンライン
対象	市町村立小・中学校の昇任1年目の教頭及び県立学校昇任1年目の副校長・教頭
講師	

研修番号	1121(1000)
管理職研修（2年目副校長・2年目教頭）【東部】	
目的	①学校マネジメントについて、学校経営が円滑かつ充実したものとなるよう、副校長・教頭の果たす役割の理解を深める。 ②リスクマネジメント、教職員のメンタルヘルス及び校内人材育成について理解を深める。
期日会場	〈第1回〉6月18日(火)〈1日〉オンライン 〈第2回〉11月29日(金)〈1日〉島根県教育センター
対象	市町村立小・中学校及び義務教育学校の昇任2年目の教頭、及び県立学校（松江市立皆美が丘女子高等学校も含む）の昇任2年目の副校長・教頭
講師	

研修番号	1121(2000)
管理職研修（2年目副校長・2年目教頭）【西部】	
目的	①学校マネジメントについて、学校経営が円滑かつ充実したものとなるよう、副校長・教頭の果たす役割の理解を深める。 ②リスクマネジメント、教職員のメンタルヘルス及び校内人材育成について理解を深める。
期日会場	〈第1回〉6月18日(火)〈1日〉オンライン 〈第2回〉11月28日(木)〈1日〉浜田教育センター
対象	市町村立小・中学校の昇任2年目の教頭、及び県立学校の昇任2年目の副校長・教頭
講師	

研修番号	1122(11221100)
管理職研修（3年目副校長・3年目教頭）【東部】	
目的	①学校組織マネジメントについて、学校経営が円滑かつ充実したものとなるよう、副校長・教頭の果たす役割の理解を深める。 ②外部との連携や保護者対応等についての理解を深める。
期日会場	7月5日(金)〈1日〉鳥根県教育センター ※ただし、西部の特別支援学校については、東部開催日での受講となります。
対象	市町村立小・中学校及び義務教育学校の昇任3年目の教頭、及び県立学校（松江市立皆美が丘女子高等学校を含む）昇任3年目の副校長・教頭
講師	

研修番号	1122(11222100)
管理職研修（3年目副校長・3年目教頭）【西部】	
目的	①学校組織マネジメントについて、学校経営が円滑かつ充実したものとなるよう、副校長・教頭の果たす役割の理解を深める。 ②外部との連携や保護者対応等についての理解を深める。
期日会場	7月4日(木)〈1日〉浜田教育センター ※ただし、西部の特別支援学校については、東部開催日での受講となります。
対象	市町村立小・中学校及び義務教育学校の昇任3年目の教頭、及び県立学校昇任3年目の副校長・教頭
講師	

研修番号	1123(11230000)
主幹教諭研修（新任）	
目的	学校マネジメントにおける主幹教諭としての役割を理解を深めるとともに、管理職の視点に立った学校運営のあり方を身に付ける。
期日会場	〈第1回〉7月2日(火)〈午後〉オンライン 〈第2回〉7月3日(水)～8月8日(木)オンデマンド
対象	市町村立小・中学校及び義務教育学校、県立学校（松江市立皆美が丘女子高等学校も含む）の新任主幹教諭
講師	

研修番号	1236(12360000)
主幹教諭研修（2年目）	
目的	教頭職の実際に学びながら、学校マネジメントについての理解を深めるとともに、管理職の視点に立った学校運営のあり方を身に付ける。
期日会場	〈第1回〉7月3日(水)〈午後〉オンライン 〈第2回〉7月4日(木)～8月8日(木)オンデマンド
対象	市町村立小・中学校及び義務教育学校、県立学校（松江市立皆美が丘女子高等学校も含む）の2年目主幹教諭
講師	

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

1168	生徒指導主任・主事等研修
目的	<p>生徒指導は、児童生徒が自身を個性的存在として認め、自己に内在しているよさや可能性に自ら気づき、引き出し、伸ばすと同時に、社会生活で必要となる社会的資質・能力を身に付けることを支える働き（機能）である。したがって、生徒指導は、学校の教育目標を達成する上で重要な機能を果たすものであり、学習指導と並んで学校教育において重要な意義を持つものと言える。また、生徒指導は、児童生徒一人一人の個性の発見とよさや可能性の伸長と社会的資質・能力の発達を支えると同時に、自己の幸福追求と社会に受け入れられる自己実現を支えることを目的としている。そして、その目的を達成するには、児童生徒一人一人が自己指導能力を身に付けることが重要とされている。</p> <p>各学校においては、児童生徒が深い自己理解に基づき、「何をしたいのか」、「何をすべきか」、主体的に問題や課題を発見し、自己の目標を選択・設定し、その目標の達成のため、自発的、自律的、かつ、他者の主体性を尊重しながら、自らの行動を判断し、実行する力、すなわち「自己指導能力」を獲得することを目指す必要がある。</p> <p>上記の趣旨及び生徒指導の重層的支援構造を踏まえ、各学校の生徒指導体制の中核的存在である生徒指導主事がそれぞれの課題に対して適切に対応する力を高め、生徒指導の機能の充実を図る。</p>
対象	<p>①小学校生徒指導主任、中学校生徒指導主事、義務教育学校生徒指導主任・主事、中学校生徒指導専任教員 ②各市町村教育委員会学校教育担当者 ③国立義務教育学校生徒指導主任・主事で受講を希望する者 ④私立中学校生徒指導担当で受講を希望する者</p>
講師	
研修番号	1168 【松江管内】
期日会場	5月30日（木）＜午後＞松江合同庁舎
研修番号	1168 【出雲管内】
期日会場	5月23日（水）＜午後＞出雲合同庁舎
研修番号	1168 【浜田管内】
期日会場	5月14日（火）＜午後＞浜田教育センター
研修番号	1168 【益田管内】
期日会場	5月15日（水）＜午後＞益田合同庁舎
研修番号	1168 【隠岐管内】
期日会場	5月22日（水）＜午前＞隠岐合同庁舎

1169	生徒指導主事研修（県立学校等）
目的	<p>生徒指導とは、児童生徒が、社会の中で自分らしく生きることができ存在へと、自発的・主体的に成長や発達する過程を支える教育活動であり、生徒指導上の課題に対応するために、必要に応じて指導や援助を行うことである。また、生徒指導は、児童生徒一人一人の個性の発見とよさや可能性の伸長と社会的資質・能力の発達を支えると同時に、自己の幸福追求と社会に受け入れられる自己実現を支えることを目的としている。そして、その目的を達成するには、児童生徒一人一人が自己指導能力を身に付けることが重要とされている。</p> <p>各学校においては、児童生徒が深い自己理解に基づき、主体的に問題や課題を発見し、自己の目標を選択・設定し、その目標の達成のため、自発的、自律的、かつ、他者の主体性を尊重しながら、自らの行動を判断し、実行する力、すなわち「自己指導能力」を獲得することを目指す必要がある。上記の趣旨及び生徒指導の重層的支援構造を踏まえ、各学校の生徒指導体制の中核的存在である生徒指導主事がそれぞれの課題に対して適切に対応する力を高め、生徒指導の機能の充実を図る。</p>
対象	<p>①県立学校および松江市立皆美が丘女子高等学校の生徒指導主事各1名（必修的研修） ②松江工業高等専門学校、私立高等学校の生徒指導主事のうち希望者各1名</p>
講師	
研修番号	1169 【東部】
期日会場	5月13日（月）＜1日＞松江合同庁舎
研修番号	1169 【西部】
期日会場	5月10日（金）＜1日＞浜田合同庁舎

研修番号	1170(11700100)
学校安全（災害安全）研修【東部】	
目的	学校安全（災害安全）の現状と課題等について理解することにより、教職員の指導力及びミドルリーダーとしての資質を向上させ、各学校における学校安全の推進・充実に資する。
期日会場	8月23日(金)〈午前〉松江合同庁舎
対象	<ul style="list-style-type: none"> ・県立学校の学校安全（災害安全）担当教員各校1名（必修的研修） ・市町村立学校の学校安全（災害安全）担当教員のうち希望者1名 ・受講を希望する私立及び国立の小学校・中学校・義務教育学校・高等学校の学校安全（災害安全）担当教員のうち希望者1名
講師	

研修番号	1170(11700200)
学校安全（災害安全）研修【西部】	
目的	学校安全（災害安全）の現状と課題等について理解することにより、教職員の指導力及びミドルリーダーとしての資質を向上させ、各学校における学校安全の推進・充実に資する。
期日会場	8月22日(木)〈午後〉浜田合同庁舎
対象	<ul style="list-style-type: none"> ・県立学校の学校安全（災害安全）担当教員各校1名（必修的研修） ・市町村立学校の学校安全（災害安全）担当教員のうち希望者1名 ・受講を希望する私立及び国立の小学校・中学校・義務教育学校・高等学校の学校安全（災害安全）担当教員のうち希望者1名
講師	

研修番号	1172(11720100)
学校安全（交通安全）研修【東部】	
目的	学校安全（交通安全）の現状と課題等について理解することにより、教職員の指導力及びミドルリーダーとしての資質を向上させ、各学校における学校安全の推進・充実に資する。
期日会場	7月23日(火)〈午前〉松江合同庁舎
対象	<ul style="list-style-type: none"> ・県立学校の学校安全（交通安全）担当教員各校1名（必修的研修） ・市町村立学校の学校安全（交通安全）担当教員のうち希望者1名 ・受講を希望する私立及び国立の小学校・中学校・高等学校の学校安全（交通安全）担当教員のうち希望者1名
講師	

研修番号	1172(11720200)
学校安全（交通安全）研修【西部】	
目的	学校安全（交通安全）の現状と課題等について理解することにより、教職員の指導力及びミドルリーダーとしての資質を向上させ、各学校における学校安全の推進・充実に資する。
期日会場	7月22日(月)〈午後〉浜田合同庁舎
対象	<ul style="list-style-type: none"> ・県立学校の学校安全（交通安全）担当教員各校1名（必修的研修） ・市町村立学校の学校安全（交通安全）担当教員のうち希望者1名 ・受講を希望する私立及び国立の小学校・中学校・高等学校の学校安全（交通安全）担当教員のうち希望者1名
講師	

研修番号	535(5351101)
健康教育（学校保健）研修【松江・隠岐管内】	
目的	健康教育（学校保健）に関する現代的課題について見識を深める。 保健主事の学校保健推進者としての力量を高める。
期日会場	10月30日(水)〈午後〉松江市内
対象	管内の小・中学校、義務教育学校、県立学校（松江市立皆美が丘女子高等学校を含む）の保健主事または学校保健担当者各校1名
講師	

研修番号	535(5351102)
健康教育（学校保健）研修【出雲管内】	
目的	健康教育（学校保健）に関する現代的課題について見識を深める。 保健主事の学校保健推進者としての力量を高める。
期日会場	10月29日(火)〈午後〉出雲合同庁舎
対象	管内の小・中学校、出雲地区（大田市以西を除く）所在の県立学校の保健主事または学校保健担当者各校1名
講師	

研修番号	628 (6282103)
養護教諭研修【浜田管内】	
目的	保健管理・保健教育等に関する専門的な知識や技術の習得を通して、資質を高めるとともに、健康教育の充実をめざす。
期日会場	7月3日(水)〈午後〉浜田教育センター
対象	○管内の小・中学校の養護教諭及び養護助教諭 ○大田・浜田地区所在の県立学校の養護教諭及び養護助教諭 注) 学校に複数対象者がいる場合は全員が対象 ○希望する浜田地区の私立高等学校の養護教諭及び養護助教諭
講師	

研修番号	628 (6282104)
養護教諭研修【益田管内】	
目的	保健管理・保健教育等に関する専門的な知識や技術の習得を通して、資質を高めるとともに、健康教育の充実をめざす。
期日会場	7月4日(木)〈午後〉益田合同庁舎
対象	○管内の小・中学校の養護教諭及び養護助教諭 ○益田地区所在の県立学校の養護教諭及び養護助教諭 注) 学校に複数対象者がいる場合は全員が対象 ○希望する益田地区の私立高等学校の養護教諭及び養護助教諭
講師	

研修番号	843 (8430100)
栄養教諭研修	
目的	食に関する指導や給食管理に関する専門的な知識や技術についての研修を通して、資質を高めるとともに、学校における食育の推進・充実に活かす。
期日会場	10月23日(水)〈1日〉オンライン
対象	小・中学校の栄養教諭及び学校栄養職員 県立特別支援学校の栄養教諭及び学校栄養職員
講師	

研修番号	1226 (12260100)
新任等学校栄養士職務研修	
目的	学校給食を実施するための基礎知識や職務の遂行に必要な事項について理解を深め、学校栄養士としての資質向上を図る。
期日会場	4月18日(木)〈午後〉オンライン
対象	・学校栄養職員としての経験年数が1～3年で本研修を希望する者(令和6年4月から初めて学校栄養職員として勤務する者を含む) ・受講経験者を除く
講師	

研修番号	1227 (12270100)
新任等養護助教諭職務研修	
目的	養護助教諭の職務遂行に必要な知識の理解を深めるとともに、保健室経営の実践力を高める。
期日会場	4月16日(火)〈午後〉オンライン
対象	経験年数が1～3年の養護助教諭で、本研修を希望する者のうち、これまでに本研修を受講したことがない者(令和6年4月から初めて養護助教諭として勤務する者を含む)。ただし、養護教諭としての勤務歴がある者を除く。
講師	

研修番号	478 (4781000)
小・中学校教務主任研修【東部・新任】	
目的	教務主任の役割について理解し、教育活動の質的向上を図る組織的・計画的なカリキュラム・マネジメントを含む実務についての知識を身に付けるとともに実践意欲を高める。
期日会場	〈第1回〉4月1日～5月15日オンデマンド 〈第2回〉8月20日(火)〈午後〉島根県教育センター
対象	(必修) 他校を含め、これまで教務主任の経験のない小・中学校等の新任教務主任
講師	

研修番号	478(4782000)
小・中学校教務主任研修【西部・新任】	
目的	教務主任の役割について理解し、教育活動の質的向上を図る組織的・計画的なカリキュラム・マネジメントを含む実務についての知識を身に付けるとともに実践意欲を高める。
期日会場	〈第1回〉4月1日～5月15日オンデマンド 〈第2回〉8月19日(月) 〈午後〉浜田教育センター
対象	(必修) 他校を含め、これまで教務主任の経験のない小・中学校等の新任教務主任
講師	

研修番号	478(4783100)
小・中学校教務主任研修【東部・希望者】	
目的	教務主任の役割について理解し、教育活動の質的向上を図る組織的・計画的なカリキュラム・マネジメントを含む実務についての知識を身に付けるとともに実践意欲を高める。
期日会場	8月20日(火) 〈午後〉島根県教育センター
対象	(希望者対象) 過去に教務主任の経験はあるが、集合による研修の受講を希望する教務主任
講師	

研修番号	478(4783200)
小・中学校教務主任研修【西部・希望者】	
目的	教務主任の役割について理解し、教育活動の質的向上を図る組織的・計画的なカリキュラム・マネジメントを含む実務についての知識を身に付けるとともに実践意欲を高める。
期日会場	8月19日(月) 〈午後〉浜田教育センター
対象	(希望者対象) 過去に教務主任の経験はあるが、集合による研修の受講を希望する教務主任
講師	

研修番号	655(6551000)
小・中学校研究主任等研修【東部】	
目的	校内研究の意義及び研究主任の果たすべき役割等を学ぶとともに、授業改善を目的とした校内研究の企画・運営上の工夫を学び、校内研究を推進する指導力の向上を身に付ける。
期日会場	〈事前研修〉4月1日(月)～4月24日(金)オンデマンド 以下オンライン 〈第1回〉〈必修〉4月25日(木)〈午後〉 〈第2回〉〈希望者〉5月24日(金)〈午後〉 〈第3回〉〈小学校希望者〉7月23日(火)〈午後〉 〈中学校希望者〉8月1日(木)〈午後〉 〈第4回〉〈希望者〉11月27日(水)〈午後〉 〈第5回〉〈必修〉1月16日(木)〈午後〉
対象	(必修) 小・中学校及び義務教育学校の研究主任
講師	

研修番号	655(6552000)
小・中学校研究主任等研修【西部】	
目的	校内研究の意義及び研究主任の果たすべき役割等を学ぶとともに、授業改善を目的とした校内研究の企画・運営上の工夫を学び、校内研究を推進する指導力の向上を身に付ける。
期日会場	〈事前研修〉4月1日(月)～4月24日(金)オンデマンド 以下オンライン 〈第1回〉〈必修〉4月30日(火)〈午後〉 〈第2回〉〈希望者〉5月24日(金)〈午後〉 〈第3回〉〈小学校希望者〉7月23日(火)〈午後〉 〈中学校希望者〉8月1日(木)〈午後〉 〈第4回〉〈希望者〉11月27日(水)〈午後〉 〈第5回〉〈必修〉1月15日(水)〈午後〉
対象	(必修) 小・中学校及び義務教育学校の研究主任
講師	

研修番号	1223(12230100)
県立学校道徳教育研修	
目的	学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育を全教師が協力して展開するために、道徳教育推進教師が果たす役割について理解を深め、実践力を高める。
期日会場	6月24日(月) 〈午後〉 オンライン
対象	高等学校の道徳教育推進教師1名(定・通・分校からも1名) 特別支援学校(高等部)の道徳教育推進教師1名
講師	

研修番号	1129 (11291000)
新任講師等研修【東部】	
目的	教育活動の基盤となる基本的事項を学ぶことを通して、学校組織の一員として求められる資質・能力を身に付ける。
期日会場	〈第1回〉4月18日(木)〈午前〉オンライン 〈第2回〉 【出雲管内】9月12日(木)〈午前〉出雲合同庁舎 【松江・隠岐管内】9月20日(金)〈午前〉島根県教育センター、隠岐合同庁舎
対象	・県内の市町村立小・中・義務教育学校に勤務する、1年期限付き又は短期補充の常勤講師及び非常勤講師のうち、本研修を受講していない者。ただし、再任用の者は除く。 ・県内の県立高等学校（松江市立皆美が丘女子高等学校を含む）、特別支援学校に勤務する、1年期限付き又は短期補充の常勤講師のうち、本研修を受講していない者。ただし、再任用の者は除く。
講師	

研修番号	1129 (11292000)
新任講師等研修【西部】	
目的	教育活動の基盤となる基本的事項を学ぶことを通して、学校組織の一員として求められる資質・能力を身に付ける。
期日会場	〈第1回〉4月16日(火)〈午前〉オンライン 〈第2回〉9月18日(水)〈午前〉 【浜田・益田管内】浜田教育センター、益田合同庁舎
対象	・県内の市町村立小・中学校に勤務する、1年期限付き又は短期補充の常勤講師及び非常勤講師のうち、本研修を受講していない者。ただし、再任用の者は除く。 ・県内の県立高等学校、特別支援学校に勤務する、1年期限付き又は短期補充の常勤講師のうち、本研修を受講していない者。ただし、再任用の者は除く。
講師	

研修番号	963 (9630100)
小・中学校事務職員新任事務リーダー研修	
目的	事務リーダーの職務を認識するとともに、事務グループのマネジメント及びグループ内の事務職員の指導育成を行うためのリーダーとしての資質を高める。
期日会場	5月24日(金)〈1日〉島根県教育センター
対象	令和6年度に事務リーダーに昇任した学校事務職員
講師	

研修番号	971 (9710000)
小・中学校事務職員主事研修	
目的	学校事務を経験したこの1年を振り返り、あらためて事務職員としての意識を確立するとともに、業務上必要な知識を習得し、事務処理能力の向上を図る。
期日会場	〈第1回〉6月7日(金)〈1日〉オンライン 〈第2回〉10月4日(金)〈1日〉島根県教育センター
対象	採用2年目の小・中・義務教育学校事務職員及び主事（2年目）研修未受講の主事（臨時的任用事務職員を除く）
講師	

研修番号	1095 (10950000)
小・中学校事務職員主任研修	
目的	中堅事務職員としての役割を認識するとともに、キャリアデザインを通して自立的に能力開発に取り組み行動できる能力を身に付け、主任としての資質を高める。
期日会場	〈第1回〉6月14日(金)〈1日〉島根県教育センター 〈第2回〉10月25日(金)〈1日〉オンライン
対象	令和6年度に主任に昇任した学校事務職員及び主任研修未受講の主任（令和6年度採用含む）
講師	

研修番号	1135 (11350000)
小・中学校事務職員主任主事研修	
目的	これまでの経験を踏まえ学校事務職員としての職責を再認識するとともに、児童生徒の教育に関わる他者と連携・協働を図りながら、改善に向けて問題発見解決できる能力を高める。
期日会場	〈第1回〉6月20日(木)〈1日〉オンライン 〈第2回〉11月8日(金)〈1日〉島根県教育センター
対象	令和4～6年度に主任主事に昇任した学校事務職員及びそれ以前に主任主事研修未受講の主任主事
講師	

研修番号	1149(11490000)
小・中学校事務職員事務リーダーフォローアップ研修	
目的	事務グループのマネジメント及びグループ内の事務職員の指導育成を行うためのリーダーとしての資質を高める。
期日会場	11月15日(金)〈1日〉島根県教育センター
対象	昇任2年目の事務リーダー
講師	

研修番号	1264(12640000)
数理枠採用5年目研修及び6年目研修	
目的	「児童が算数や理科を好きになる環境づくりに努める小学校教員」としての意欲を高め、算数又は理科授業の指導力向上を図る。
期日会場	1年間・所属校での授業研究(6年目のみ) [数理(算数)枠採用者]小学校算数科教育講座への参加(5・6年目) [数理(理科)枠採用者]小学校理科教育講座への参加(5・6年目)
対象	小学校数理枠採用者のうち、教職経験6年目の者(令和6年度に6年目研修を受講する者)及び教職経験5年目の者
講師	

研修番号	1265(12650000)
新任臨時的任用等学校事務職員研修	
目的	公立学校事務職員として、職務遂行上必要な基礎的知識を習得するとともに、教職員としての自覚と日常業務の問題解決能力を養う。
期日会場	5月22日(水)～23日(木)〈2日間〉オンライン
対象	県内の市町村立小・中・義務教育学校に勤務する、令和6年度に初めて採用された1年期限付き又は短期補充の常勤主事。
講師	

研修番号	1297(12970100)
新任学校図書館担当者研修	
目的	初めて学校図書館担当となった教員が、学校図書館活用の必要性について理解するとともに、学校図書館の具体的な活用方法を知り、校内での図書館活用推進への意欲を高める。
期日会場	6月19日(水)〈午後〉オンライン
対象	【必修】小・中・義務教育・高等学校において、これまで一度も学校図書館の担当になったことがなく、今年度初めて学校図書館の主担当となった教員 【希望者】小・中・義務教育・高等学校・特別支援学校の教職員(各校1名)
講師	

研修番号	1266(12660000)
教育課程デザイン研修	
目的	学習指導要領(平成30年告示)に基づく学習活動を実現するための研修です。授業改善、学習評価、ICT活用等に関する見識を深め、校内推進体制の構築やカリキュラム・マネジメントの充実を図ることを目指します。
期日会場	〈第1回〉5月8日(水)〈午後〉オンライン 〈第2回〉9月6日(金)〈1日〉島根県教育センター
対象	(必修) 高等学校の主幹教諭及び教務主任 ※主幹教諭の未配置校については、教務主任の他に、副校長・教頭、研究主任など学習評価やカリキュラム・マネジメントに関わる教員も1名参加すること。
講師	

研修番号	1267(12670000)
ICT教育の基盤に係る管理研修	
目的	生徒1人1台端末、教育クラウドを有効活用した教育を進めるにあたり、教育クラウド活用管理、生徒端末及び教員端末管理などの手法について研修します。また、他校の取組等の情報交換を行い、ICT管理基盤担当者のネットワークを作ることで研修効果を高めます。
期日会場	〈第1回〉4月24日(水)〈午後〉オンライン 〈第2回〉9月18日(水)〈1日〉オンライン
対象	(必修) 各県立高等学校で教育クラウド及び端末管理担当者(※ICT基盤管理担当者)
講師	

研修番号	1268 (12680100)
ICT活用推進リーダー教員研修【東部】	
目的	授業でのICT活用を行うための知識・技能を学び、ICT活用を校内で推進するための計画立案・実践を研修を通して行います。また、他校の取組等の情報交換を行い、ICT活用推進リーダー教員のネットワークを作ることで研修効果を高めます。
期日会場	〈第1回〉4月24日(水)〈午後〉オンライン 〈第2回〉6月5日(水)〈1日〉島根県教育センター 〈第3回〉12月11日(水)〈1日〉島根県教育センター
対象	(必修) 各県立高等学校でICT活用を推進する立場の教員(※ ICT活用推進リーダー教員)
講師	

研修番号	1268 (12680200)
ICT活用推進リーダー教員研修【西部】	
目的	授業でのICT活用を行うための知識・技能を学び、ICT活用を校内で推進するための計画立案・実践を研修を通して行います。また、他校の取組等の情報交換を行い、ICT活用推進リーダー教員のネットワークを作ることで研修効果を高めます。
期日会場	〈第1回〉4月24日(水)〈午後〉オンライン 〈第2回〉6月4日(火)〈1日〉浜田教育センター 〈第3回〉12月10日(火)〈1日〉浜田教育センター
対象	(必修) 各県立高等学校でICT活用を推進する立場の教員(※ ICT活用推進リーダー教員)
講師	

研修番号	1315 (13150100)
共通教科情報「情報Ⅰ」・「情報Ⅱ」研修【東部】	
目的	共通教科情報科の目標及び内容を確認し、情報に関する科学的な見方・考え方を働かせた授業作りのポイント、情報Ⅰから情報Ⅱへの接続等について考えます。
期日会場	〈第1回〉6月20日(木)〈1日〉島根県教育センター 〈第2回〉9月11日(水)〈1日〉島根県教育センター
対象	(必修) 高等学校 情報科教育推進担当教員 1名(分校からも1名)※情報Ⅰ(SSHにより情報Ⅰを代替を含む)を設置する学校 (希望) 情報Ⅰを専門教科等で代替する学校、特別支援学校で情報Ⅰ等を担当する教員(各校1名を上限とする)
講師	

研修番号	1315 (13150200)
共通教科情報「情報Ⅰ」・「情報Ⅱ」研修【西部】	
目的	共通教科情報科の目標及び内容を確認し、情報に関する科学的な見方・考え方を働かせた授業作りのポイント、情報Ⅰから情報Ⅱへの接続等について考えます。
期日会場	〈第1回〉6月21日(金)〈1日〉浜田教育センター 〈第2回〉9月10日(火)〈1日〉浜田教育センター
対象	(必修) 高等学校 情報科教育推進担当教員 1名(分校からも1名)※情報Ⅰ(SSHにより情報Ⅰを代替を含む)を設置する学校 (希望) 情報Ⅰを専門教科等で代替する学校、特別支援学校で情報Ⅰ等を担当する教員(各校1名を上限とする)
講師	

研修番号	858 (8580110)
小・中学校特別支援学級、通級指導教室新任担当教員研修【知的、自・情】【東部】	
目的	特別の教育課程に基づいた学習指導、学級経営・教室経営などの基礎的な知識を学び、日々の指導や授業を効果的に組み立てて実践していこうとする意欲を高める。
期日会場	〈第1回〉4月19日(金)〈1日〉島根県教育センター 〈第3回〉1月17日(金)〈1日〉島根県教育センター
対象	初めて特別支援学級(知的障がい、自閉症・情緒障がい)を担当する小・中学校、義務教育学校の教員。なお、次の者を含む。 ・通級指導教室の担当経験はあるが初めて特別支援学級を担当する者 ・特別支援学校の勤務経験があり、初めて特別支援学級を担当する者のうち、希望する者 ※常勤講師は1年の期限付とする。(ただし、1年未満の常勤講師のうち希望する者を含む)
講師	

研修番号	858 (8580120)
小・中学校特別支援学級、通級指導教室新任担当教員研修【知的、自・情】【西部】	
目的	特別の教育課程に基づいた学習指導、学級経営・教室経営などの基礎的な知識を学び、日々の指導や授業を効果的に組み立てて実践していこうとする意欲を高める。
期日会場	〈第1回〉4月24日(水)〈1日〉浜田教育センター 〈第3回〉1月15日(水)〈1日〉浜田教育センター
対象	初めて特別支援学級(知的障がい、自閉症・情緒障がい)を担当する小・中学校、義務教育学校の教員。なお、次の者を含む。 ・通級指導教室の担当経験はあるが初めて特別支援学級を担当する者 ・特別支援学校の勤務経験があり、初めて特別支援学級を担当する者のうち、希望する者 ※常勤講師は1年の期限付とする。(ただし、1年未満の常勤講師のうち希望する者を含む)
講師	

研修番号	858(8580200)
小・中学校特別支援学級、通級指導教室新任担当教員研修 【希望・特別支援学級、通級指導教室】【全県】【第1回研修終了後から募集開始】	
目的	児童生徒の実態を基にした授業づくり（目標、単元計画等）を通して、児童生徒の理解を深め指導力の向上を図る。
期日会場	受講を希望する者は、以下のコースを選択する。 [授業づくり1] センター研修（オンライン） 【特別支援学級】 〈東部・第2回〉8月7日（水）〈午後〉 〈西部・第2回〉8月8日（木）〈午前〉 【通級指導教室】 〈第2回〉8月8日（木）〈午後〉 [授業づくり2] 上記センター研修及び授業づくりに関する相談 8月～12月（相談時間1回30～50分間、2回まで）（オンライン等） [授業づくり3] 授業づくりに関する相談 8月～12月（相談時間1回30～50分間、3回まで）（オンライン等） [授業づくり4] 所属校における公開授業及び研究協議 9月～12月
対象	初めて特別支援学級を担当又は通級指導教室を担当する小・中学校、義務教育学校の教員で希望する者で以下のコースを選択した者。なお、次の者を含む。 ・通級指導教室の担当経験はあるが初めて特別支援学級を担当する者 ・特別支援学校の勤務経験があり、初めて特別支援学級を担当する者のうち、希望する者 ※常勤講師は1年の期限付とする。（ただし、1年未満の常勤講師のうち希望する者を含む） [授業づくり1] センター研修 [授業づくり2] センター研修及び授業づくりに関する相談（個別） [授業づくり3] 授業づくりに関する相談（個別） [授業づくり4] 所属校における公開授業及び研究協議 ※第1回研修後、受講希望の有無、コースについての調査を行う。
講師	

研修番号	858(8580210)
小・中学校特別支援学級、通級指導教室新任担当教員研修 【弱視、難聴、肢体、病弱、院内、通級】【東部】	
目的	特別の教育課程に基づいた学習指導、学級経営・教室経営などの基礎的な知識を学び、日々の指導や授業を効果的に組み立てて実践していこうとする意欲を高める。
期日会場	〈第1回〉4月26日（金）〈1日〉島根県教育センター 〈第3回〉1月10日（金）〈1日〉島根県教育センター
対象	初めて特別支援学級（弱視、難聴、肢体不自由、病弱・身体虚弱、院内学級）を担当又は通級指導教室を担当する小・中学校、義務教育学校の教員。なお、次の者を含む。 ・通級指導教室の担当経験はあるが初めて特別支援学級を担当する者 ・特別支援学級の担任経験はあるが初めて通級指導教室を担当する者 ・特別支援学校の勤務経験があり、初めて特別支援学級を担当する者又は初めて通級指導教室を担当する者のうち、希望する者 ※常勤講師は1年の期限付とする。（ただし、1年未満の常勤講師のうち希望する者を含む）
講師	

研修番号	858(8580220)
小・中学校特別支援学級、通級指導教室新任担当教員研修 【弱視、難聴、肢体、病弱、院内、通級】【西部】	
目的	特別の教育課程に基づいた学習指導、学級経営・教室経営などの基礎的な知識を学び、日々の指導や授業を効果的に組み立てて実践していこうとする意欲を高める。
期日会場	〈第1回〉4月26日（金）〈1日〉浜田教育センター 〈第3回〉1月10日（金）〈1日〉浜田教育センター
対象	初めて特別支援学級（弱視、難聴、肢体不自由、病弱・身体虚弱、院内学級）を担当又は通級指導教室を担当する小・中学校、義務教育学校の教員。なお、次の者を含む。 ・通級指導教室の担当経験はあるが初めて特別支援学級を担当する者 ・特別支援学級の担任経験はあるが初めて通級指導教室を担当する者 ・特別支援学校の勤務経験があり、初めて特別支援学級を担当する者又は初めて通級指導教室を担当する者のうち、希望する者 ※常勤講師は1年の期限付とする。（ただし、1年未満の常勤講師のうち希望する者を含む）
講師	

研修番号	1094(10940100)
特別支援学級担任3年目研修【東部】	
目的	特別支援学級の児童生徒に育てたい力を明確にした学級経営や授業づくりについて学び、指導力の向上を図る。
期日会場	6月21日（金）〈1日〉島根県教育センター
対象	小・中学校及び義務教育学校の特別支援学級担任のうち、令和5年度末までに特別支援学級担任を通算で2年以上3年未満経験した者（講師の経験を含む） 【重要 担当学級の調査】 申し込み様式の備考欄に、次の①～⑥のうち該当する番号を1つ選択し、入力すること。 ①知的障がい ②自閉症・情緒障がい ③弱視 ④難聴 ⑤肢体不自由 ⑥病弱・身体虚弱
講師	

研修番号	1094(10940200)
特別支援学級担任3年目研修【西部】	
目的	特別支援学級の児童生徒に育てたい力を明確にした学級経営や授業づくりについて学び、指導力の向上を図る。
期日会場	6月25日(火)〈1日〉浜田教育センター
対象	小・中学校及び義務教育学校の特別支援学級担任のうち、令和5年度未までに特別支援学級担任を通算で2年以上3年未満経験した者(講師の経験を含む) 【重要 担当学級の調査】申込様式の備考欄に、次の①～⑥のうち該当する番号を1つ選択し、入力すること。 ①知的障がい ②自閉症・情緒障がい ③弱視 ④難聴 ⑤肢体不自由 ⑥病弱・身体虚弱
講師	

研修番号	919(91911000)(9191200)
新任特別支援教育コーディネーター研修【東部】	
目的	特別支援教育コーディネーターの役割や特別な支援が必要な子どもの理解と対応について学び、校内の特別支援教育を推進する教員としての力を身に付ける。
期日会場	〈第1回〉5月23日(木)〈午後〉オンライン 〈第2回〉〈希望者〉8月23日(金)〈午後〉松江合同庁舎
対象	今年度初めて特別支援教育コーディネーターに指名された小・中・義務教育学校・高等学校の教員(各校1名まで) (注)・市町村立学校は、本校、分校それぞれから対象教員が参加すること。 ・県立学校は、本校、分校、定時制、通信制課程それぞれから対象教員が参加すること。 ・私立中学校、私立高等学校はそれぞれから対象教員が参加すること。 ・なお、対象教員がない場合は参加する必要はない。 ※上記に加え、希望する新任特別支援教育コーディネーター(各校1名。新任がいる学校の場合には、新任のみ。) ※第2回の受講者は第1回終了後、募集を開始する
講師	

研修番号	919(9192100)(9192200)
新任特別支援教育コーディネーター研修【西部】	
目的	特別支援教育コーディネーターの役割や特別な支援が必要な子どもの理解と対応について学び、校内の特別支援教育を推進する教員としての力を身に付ける。
期日会場	〈第1回〉5月24日(金)〈午後〉オンライン 〈第2回〉〈希望者〉8月21日(水)〈午後〉浜田教育センター
対象	今年度初めて特別支援教育コーディネーターに指名された小・中・義務教育学校・高等学校の教員(各校1名まで) (注)・市町村立学校は、本校、分校それぞれから対象教員が参加すること。 ・県立学校は、本校、分校、定時制、通信制課程それぞれから対象教員が参加すること。 ・私立中学校、私立高等学校はそれぞれから対象教員が参加すること。 ・なお、対象教員がない場合は参加する必要はない。 ※上記に加え、希望する新任特別支援教育コーディネーター(各校1名。新任がいる学校の場合には、新任のみ。) ※第2回の受講者は第1回終了後、募集を開始する
講師	

研修番号	1173(11730100)
特別支援学級担任スキルアップ研修(2年次)【東部】	
目的	特別支援学級の児童生徒理解や授業づくり及び学級経営について学び、特別支援学級担任としての専門性や幅広い知見を身に付け、指導力を高める。
期日会場	〈第1回〉5月31日(金)〈1日〉鳥根県教育センター 〈第2回〉9月～12月〈半日〉学校会場 〈第3回〉2月19日(水)〈半日〉オンライン
対象	令和5年度の本研修(1年次)受講者であり、令和6年度に特別支援学級の担任である者。ただし、令和6年度に経験者研修に該当している者は、希望する者。 【重要 担当学級の調査】申込様式の備考欄に、次の①～⑥のうち該当する番号を一つ選択し、その番号を入力すること。 ①知的障がい ②自閉症・情緒障がい ③弱視 ④難聴 ⑤肢体不自由 ⑥病弱・身体虚弱
講師	

研修番号	1173(11730200)
特別支援学級担任スキルアップ研修(2年次)【西部】	
目的	特別支援学級の児童生徒理解や授業づくり及び学級経営について学び、特別支援学級担任としての専門性や幅広い知見を身に付け、指導力を高める。
期日会場	〈第1回〉5月30日(木)〈1日〉浜田教育センター 〈第2回〉9月～12月〈半日〉学校会場 〈第3回〉2月19日(水)〈半日〉オンライン
対象	令和5年度の本研修(1年次)受講者であり、令和6年度に特別支援学級の担任である者。ただし、令和6年度に経験者研修に該当している者は、希望する者。 【重要 担当学級の調査】申込様式の備考欄に、次の①～⑥のうち該当する番号を一つ選択し、その番号を入力すること。 ①知的障がい ②自閉症・情緒障がい ③弱視 ④難聴 ⑤肢体不自由 ⑥病弱・身体虚弱
講師	

研修番号	1224(12241101)
人権教育担当主任等研修【松江管内(中・高・特・義)】	
目的	人権教育担当主任等が、鳥根がめざす人権教育の基本理念を理解するとともに、主任等としての役割について認識を深め、実践力の向上につなげる。
期日会場	6月25日(火)〈午後〉松江合同庁舎
対象	松江管内の中学校、高等学校、特別支援学校、義務教育学校の人権教育担当者1名 ※義務教育学校は【松江管内(中・高・特・義)】【松江管内(小・義)】のいずれかを任意で選択し、受講してください。 ※大野原分校については、小中あわせて1名が参加してください。その際には【松江管内(中・高・特・義)】【松江管内(小・義)】のいずれかを任意で選択し受講してください。
講師	

研修番号	1224(12241201)
人権教育担当主任等研修【松江管内（小・義）】	
目的	人権教育担当主任等が、島根がめざす人権教育の基本理念を理解するとともに、主任等としての役割について認識を深め、実践力の向上につなげる。
期日会場	6月26日(水)〈午後〉松江合同庁舎
対象	松江管内の小学校、義務教育学校の人権教育担当者1名 ※義務教育学校は【松江管内（中・高・特・義）】【松江管内（小・義）】のいずれかを任意で選択し、受講してください。 ※大野原分校については、小中あわせて1名が参加してください。その際には【松江管内（中・高・特・義）】【松江管内（小・義）】のいずれかを任意に選択し受講してください。
講師	

研修番号	1224(12241102)
人権教育担当主任等研修【出雲管内（中・高・特）】	
目的	人権教育担当主任等が、島根がめざす人権教育の基本理念を理解するとともに、主任等としての役割について認識を深め、実践力の向上につなげる。
期日会場	6月18日(火)〈午後〉出雲合同庁舎
対象	出雲管内の中学校、高等学校（分校からも1名）、特別支援学校の人権教育担当者1名 ※若松分校については、小中あわせて1名が参加してください。その際には【出雲管内（中・高・特）】【出雲管内（小）】のいずれかを任意に選択し受講してください。
講師	

研修番号	1224(12241202)
人権教育担当主任等研修【出雲管内（小）】	
目的	人権教育担当主任等が、島根がめざす人権教育の基本理念を理解するとともに、主任等としての役割について認識を深め、実践力の向上につなげる。
期日会場	6月19日(水)〈午後〉出雲合同庁舎
対象	出雲管内の小学校（分校からも1名）の人権教育担当者1名 ※若松分校については、小中あわせて1名が参加してください。その際には【出雲管内（中・高・特）】【出雲管内（小）】のいずれかを任意に選択し受講してください。
講師	

研修番号	1224(12242203)
人権教育担当主任等研修【浜田管内（浜田市・江津市）】	
目的	人権教育担当主任等が、島根がめざす人権教育の基本理念を理解するとともに、主任等としての役割について認識を深め、実践力の向上につなげる。
期日会場	6月4日(火)〈午後〉浜田教育センター
対象	浜田管内（浜田市・江津市）の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の人権教育担当者1名
講師	

研修番号	1224(12242103)
人権教育担当主任等研修【浜田管内（大田市・美郷町・川本町・邑南町）】	
目的	人権教育担当主任等が、島根がめざす人権教育の基本理念を理解するとともに、主任等としての役割について認識を深め、実践力の向上につなげる。
期日会場	5月29日(水)〈午後〉川本合同庁舎
対象	浜田管内（大田市・美郷町・川本町・邑南町）の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の人権教育担当者1名
講師	

研修番号	1224(12242004)
人権教育担当主任等研修【益田管内】	
目的	人権教育担当主任等が、島根がめざす人権教育の基本理念を理解するとともに、主任等としての役割について認識を深め、実践力の向上につなげる。
期日会場	5月28日(火)〈午後〉益田合同庁舎
対象	益田管内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の人権教育担当者1名
講師	

研修番号	1224(12241005)
人権教育担当主任等研修【隠岐管内】	
目的	人権教育担当主任等が、島根がめざす人権教育の基本理念を理解するとともに、主任等としての役割について認識を深め、実践力の向上につなげる。
期日会場	6月14日(金) 〈午前〉 隠岐合同庁舎
対象	隠岐管内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の人権教育担当者1名
講師	

研修番号	1270(12700000)
学校・福祉連携推進教員研修	
目的	進路保障推進上の課題を明確にして共有するとともに、研修を通して学校・福祉連携推進教員としての資質向上をはかる。
期日会場	会場：大田集合庁舎 〈第1回〉8月7日(水)〈1日〉 〈第2回〉10月24日(木)〈1日〉 〈第3回〉2月7日(金)〈1日〉 ※日程・会場は今後変更される可能性があります。
対象	学校・福祉連携推進教員4名
講師	

研修番号	1167(11670100)
特別な支援のための非常勤講師（にこにこサポート事業）研修	
目的	特別な支援のための非常勤講師としての指導力の向上を図るとともに、参加者同士による協議及び情報交換等を通して特別支援教育に係る校内体制の一層の充実に資する。
期日会場	〈研修1〉6月14日(金)〈2時間〉 松江合同庁舎、出雲合同庁舎、浜田教育センター、益田合同庁舎、島前集合庁舎 〈研修2〉7月から2学期始業式までの期間 各校
対象	特別な支援のための非常勤講師配置事業〔にこにこサポート事業（通常の学級）・（特別支援学級）〕に係る非常勤講師
講師	

研修番号	1182(11821000)
特別支援教育専門性向上研修【東部】	
目的	〈第1回〉読み書きの困難さの背景にある認知的・環境的要因を的確にとらえ、個に応じた指導や合理的配慮につなげるための専門的理解を深める。 〈第2回〉発達の基盤にある「感覚統合機能」の視点から子どもをつまずきをとらえ、個に応じた指導や合理的配慮につなげるための専門的理解を深める。
期日会場	〈第1回〉6月12日(水)〈1日〉島根県教育センター、隠岐合同庁舎 〈第2回〉10月3日(木)〈1日〉島根県教育センター、隠岐合同庁舎 ※松江・浜田・隠岐会場に集合。Web接続。
対象	・市町村教育委員会から推薦を受けた小・中・義務教育学校の教員（各市町村 小学校1名・中学校1名 計2名まで） ・各特別支援学校において校長から推薦を受けたセンター的機能担当者（各校2名まで（分教室設置校は3名まで））
講師	

研修番号	1182(11822000)
特別支援教育専門性向上研修【西部】	
目的	〈第1回〉読み書きの困難さの背景にある認知的・環境的要因を的確にとらえ、個に応じた指導や合理的配慮につなげるための専門的理解を深める。 〈第2回〉発達の基盤にある「感覚統合機能」の視点から子どもをつまずきをとらえ、個に応じた指導や合理的配慮につなげるための専門的理解を深める。
期日会場	〈第1回〉6月12日(水)〈1日〉浜田教育センター 〈第2回〉10月3日(木)〈1日〉浜田教育センター ※松江・浜田・隠岐会場に集合。Web接続。
対象	・市町村教育委員会から推薦を受けた小・中・義務教育学校の教員（各市町村 小学校1名・中学校1名 計2名まで） ・各特別支援学校において校長から推薦を受けたセンター的機能担当者（各校2名まで（分教室設置校は3名まで））
講師	

研修番号	1255(12551100)
通級による指導担当教員等研修【東部】	
目的	通級による指導担当教員の幅広い専門性と教室運営や指導のあり方についての識見を養い、その資質の向上を図ることで、通級指導教室の適切な運営をすすめる、もって特別支援教育の充実に資する。
期日会場	10月11日(金)〈1日〉松江合同庁舎
対象	【必須】小・中学校、県立ろう学校・高等学校の通級による指導担当教員 【希望】特別支援幼児教室等担当者で希望する者 聴講を希望する者
講師	

研修番号	1255(12552100)
通級による指導担当教員等研修【西部】	
目的	通級による指導担当教員の幅広い専門性と教室運営や指導のあり方についての識見を養い、その資質の向上を図ることで、通級指導教室の適切な運営をすすめ、もって特別支援教育の充実に資する。
期日会場	10月4日(金)〈1日〉浜田教育センター
対象	(必須) 小・中学校、県立ろう学校・高等学校の通級による指導を担当する教員 (希望) 特別支援幼児教室等担当で希望する者 聴講を希望する者
講師	

研修番号	1305(13050000)
医療的ケア児担当者研修	
目的	医療的ケア及び医療的配慮を必要とする幼児児童生徒が安心・安全に教育を受けることができるように、関係する教職員の医療的ケアにかかる知識・技能を高める。
期日会場	8月9日(金)〈1日〉松江合同庁舎
対象	・特別支援学校教職員で希望する者 ・幼・小・中・高等学校において医療的ケア、医療的配慮を必要とする児童生徒の教育に関わる教職員で希望する者
講師	

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	1131(11311200)
講師等対象授業づくり研修【東部】	
目的	学習指導の基本的事項について理解し、指導力を身に付ける。
期日会場	〈第1回〉4月18日(木)〈午後〉オンライン 〈第2回〉 【出雲管内】9月12日(木)〈午後〉出雲合同庁舎 【松江・隠岐管内】9月20日(金)〈午後〉島根県教育センター、隠岐合同庁舎
対象	・県内の市町村立小・中・義務教育学校、県立高等学校(松江市立皆美が丘女子高等学校を含む)、特別支援学校に勤務する、1年期限付き又は短期補充の常勤講師で学習指導に携わる者のうち、本研修を受講していない者。 ・県内外の市町村立小・中学校及び義務教育学校、県立学校等で教諭として勤務した経験があれば、受講は希望とする。
講師	

研修番号	1131(11310200)
講師等対象授業づくり研修【西部】	
目的	学習指導の基本的事項について理解し、指導力を身に付ける。
期日会場	〈第1回〉4月16日(火)〈午後〉オンライン 〈第2回〉9月18日(水)〈午後〉 【浜田・益田管内】浜田教育センター、益田合同庁舎
対象	・県内の市町村立小・中学校、県立高等学校、特別支援学校に勤務する、1年期限付き又は短期補充の常勤講師で学習指導に携わる者のうち、本研修を受講していない者。 ・県内外の市町村立小・中学校及び義務教育学校、県立学校等で教諭として勤務した経験があれば、受講は希望とする。
講師	

研修番号	1051(10510000)
外国語指導助手の指導力等向上研修	
目的	外国語指導助手と日本人外国語科教員がともに、外国語教育についての理解を一層深め、指導技術等を習得するとともに、外国語教育に係る諸問題について研究協議を行い、島根県の外国語教育のより一層の充実を図ります。
期日会場	2月7日(金)出雲合同庁舎
対象	「語学指導等を行う外国青年招致事業」(JETプログラム)による招致外国青年のうち、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等において語学指導に従事する者及び日本人外国語科担当教員 申込締切は研修担当者から指示
講師	

研修番号	1241(12410100)
中学校体育教員(ダンス領域)研修【松江・隠岐管内】	
目的	学習指導要領の趣旨を踏まえ、中学校及び高等学校の保健体育科教員を対象とした実技研修を通し、教材づくりに対する理解を深めるとともに、安全で楽しい授業ができるよう指導力の向上を図る。
期日会場	10月25日(金)松江総合体育館
対象	(必修) 中学校保健体育科授業担当教員各校1名 (希望) 特別支援学校中学部授業担当教員、高等学校保健体育科教員
講師	

研修番号	886(8860101)
中・高種目別指導者研修〔バスケットボール〕	
目的	指導法及び実技の研修を行なうことによって、中高一貫した指導体系をつくり指導者の資質の向上を図るとともに、部活動運営上の諸問題について協議し、体育・スポーツの振興を図る
期日会場	期日、会場未定(詳細は4月以降に決定)
対象	中学校及び高等学校の運動部活動の指導者で、島根県教育委員会および当該競技専門部から受講を認められた者
講師	

研修番号	886(8860202)
中・高種目別指導者研修〔柔道〕	
目的	指導法及び実技の研修を行なうことによって、中高一貫した指導体系をつくり指導者の資質の向上を図るとともに、部活動運営上の諸問題について協議し、体育・スポーツの振興を図る
期日会場	期日、会場未定(詳細は4月以降に決定)
対象	中学校及び高等学校の運動部活動の指導者で、島根県教育委員会および当該競技専門部から受講を認められた者
講師	

研修番号	615(6152103)
中・高等学校体育実技研修【西部】	
目的	学習指導要領の趣旨を踏まえ、生徒の体力向上に資する指導法について、必要な知識や技能を習得する。
期日会場	6月25日(火)〈1日〉島根県立体育館
対象	〈中学校〉必修：浜田・益田教育事務所管内の保健体育科授業を担当している教員（各校1名） 〈高等学校〉必修：浜田・益田地区の保健体育科教員（各校1名） 〈特別支援学校〉任意：同地区の特別支援学校の保健体育科教員
講師	

研修番号	616(6160000)
小学校体育実技研修	
目的	調和のとれた子供の体力の向上を図るための知識を習得するとともに、小学校体育科の各種運動領域における実技演習をととして、教材に対する理解を深め、指導力を高める。
期日会場	7月30日(火)〈1日〉島根県立浜山公園体育館
対象	(必修) ・出雲教育事務所管内の小学校から各校1名を原則とするが、希望がある場合は2名まで認める。 ・また、上記以外の教育事務所管内で、昨年度の本研修を欠席するなどして認定を受けていない者についても受講するよう求める。 【注】体育主任にこだわらず、これまでに当研修に参加したことのない者が望ましい。 (希望)・特別支援学校小学部の体育授業担当教員の参加も認める。(各校2名まで)
講師	

研修番号	1185(11850100)
保育教諭・幼稚園教諭・保育士合同研修	
目的	遊びをととした学びを育む環境の構成等についての理解を深め、実践的指導力を高める。
期日会場	10月25日(金)〈午後〉オンライン
対象	(希望) ・小・中学校及び義務教育学校、特別支援学校の教職員 ・幼稚園、保育所、認定こども園、特別支援学校幼稚園部、認可外保育施設の保育者等のうち、経験年数が1～5年目の者（希望があれば6年目以上の者も可） (選択必修)・中堅教諭等資質向上研修該当者（公立幼稚園教諭及び幼保連携型認定こども園保育教諭）
講師	

研修番号	1202(12020100)
幼児教育推進研修	
目的	①幼小連携・接続の必要性や在り方を理解し、推進を図るための実践的指導力を高める。 ②幼児教育に係る内容や保育技術、幼児教育施設の運営・管理等に関する専門的な知識を身に付け、実践的指導力を高める。
期日会場	8月23日(金)〈午後〉出雲市民会館、ニューウェルシティ出雲 8月16日(金)～8月30日(金)オンデマンド
対象	(希望) ・小・中学校及び義務教育学校の教職員 ・私立幼稚園、保育所、認定こども園、認可外保育施設の保育者等
講師	

研修番号	1304(13040101)
小・中学校「総合的な学習の時間」研修【松江市・安来市の小・中・義務教育学校からの参加者】	
目的	講義や意見交換を通じて、総合的な学習（探究の）時間において小中高等学校を通じて身に付けたい資質・能力を、小中学校の各段階において、どこまで、どのような方法で育成するのかについて研修を行います。
期日会場	8月7日(水)〈午後〉松江合同庁舎講堂
対象	(必修)小・中学校、義務教育学校で「総合的な学習の時間」を担当する教員1名は必ず参加 ※特別支援学校の小・中・学部担当及び希望者も可能
講師	

研修番号	1304(13040201)
小・中学校「総合的な学習の時間」研修【出雲市の小・中学校からの参加者】	
目的	講義や意見交換を通じて、総合的な学習（探究の）時間において小中高等学校を通じて身に付けたい資質・能力を、小中学校の各段階において、どこまで、どのような方法で育成するのかについて研修を行います。
期日会場	8月20日(火)〈午後〉出雲合同庁舎
対象	(必修)小・中学校で「総合的な学習の時間」を担当する教員1名は必ず参加 ※特別支援学校の小・中・学部担当及び希望者も可能
講師	

研修番号	1304(13040202)
小・中学校「総合的な学習の時間」研修【雲南市、奥出雲町、飯南町の小・中学校からの参加者】	
目的	講義や意見交換を通じて、総合的な学習（探究の）の時間において小中高等学校を通じて身に付けたい資質・能力を、小中学校の各段階において、どこまで、どのような方法で育成するのかについて研修を行います。
期日会場	8月21日(水)〈午後〉出雲合同庁舎
対象	(必修)小・中学校で「総合的な学習の時間」を担当する教員1名は必ず参加 ※特別支援学校の小・中学部担当及び希望者も可能
講師	

研修番号	1304(13040301)
小・中学校「総合的な学習の時間」研修【浜田市、江津市の小・中学校からの参加者】	
目的	講義や意見交換を通じて、総合的な学習（探究の）の時間において小中高等学校を通じて身に付けたい資質・能力を、小中学校の各段階において、どこまで、どのような方法で育成するのかについて研修を行います。
期日会場	8月23日(金)〈午前〉浜田合同庁舎
対象	(必修)小・中学校で「総合的な学習の時間」を担当する教員1名は必ず参加 ※特別支援学校の小・中学部担当及び希望者も可能
講師	

研修番号	1304(13040302)
小・中学校「総合的な学習の時間」研修【大田市、川本町、美郷町、邑南町の小・中学校からの参加者】	
目的	講義や意見交換を通じて、総合的な学習（探究の）の時間において小中高等学校を通じて身に付けたい資質・能力を、小中学校の各段階において、どこまで、どのような方法で育成するのかについて研修を行います。
期日会場	8月23日(金)〈午後〉浜田合同庁舎
対象	(必修)小・中学校で「総合的な学習の時間」を担当する教員1名は必ず参加 ※特別支援学校の小・中学部担当及び希望者も可能
講師	

研修番号	1304(13040401)
小・中学校「総合的な学習の時間」研修【益田市、津和野町、吉賀町の小・中学校からの参加者】	
目的	講義や意見交換を通じて、総合的な学習（探究の）の時間において小中高等学校を通じて身に付けたい資質・能力を、小中学校の各段階において、どこまで、どのような方法で育成するのかについて研修を行います。
期日会場	8月22日(木)〈午後〉益田合同庁舎
対象	(必修)小・中学校で「総合的な学習の時間」を担当する教員1名は必ず参加 ※特別支援学校の小・中学部担当及び希望者も可能
講師	

研修番号	1304(13040501)
小・中学校「総合的な学習の時間」研修【隠岐の島町の小・中学校からの参加者】	
目的	講義や意見交換を通じて、総合的な学習（探究の）の時間において小中高等学校を通じて身に付けたい資質・能力を、小中学校の各段階において、どこまで、どのような方法で育成するのかについて研修を行います。
期日会場	8月9日(金)〈午後〉隠岐合同庁舎
対象	(必修)小・中学校で「総合的な学習の時間」を担当する教員1名は必ず参加 ※特別支援学校の小・中学部担当及び希望者も可能
講師	

研修番号	1304(13040502)
小・中学校「総合的な学習の時間」研修【海士町、西ノ島町、知夫村の小・中学校からの参加者】	
目的	講義や意見交換を通じて、総合的な学習（探究の）の時間において小中高等学校を通じて身に付けたい資質・能力を、小中学校の各段階において、どこまで、どのような方法で育成するのかについて研修を行います。
期日会場	8月9日(金)〈午後〉島前集合庁舎
対象	(必修)小・中学校で「総合的な学習の時間」を担当する教員1名は必ず参加 ※特別支援学校の小・中学部担当及び希望者も可能
講師	

研修番号	1144(11440101)
日本語指導が必要な児童生徒教育研修～新任担当者対象研修～	
目的	日本語指導が必要な児童生徒在籍校の新任担当者向けの研修です。日本語指導が必要な児童生徒の受入れ体制づくり、指導の在り方等に関する基礎的な知識を学ぶことができる研修です。講師は、出雲市立中部小学校 福山祐子 教諭(文部科学省 外国人児童生徒等教育アドバイザー)です。
期日会場	5月29日(水)〈午後〉出雲合同庁舎
対象	日本語指導が必要な児童生徒が在籍している小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校で新たに担当となる教員 該当児童生徒在籍に関わらず受講を希望する教員または市町村教育委員会の担当者(指導協力員等も可) ※ただし、参加人数多数の場合は制限あり
講師	

研修番号	1144(11440201)
日本語指導が必要な児童生徒教育研修～該当児童生徒在籍校必修研修～	
目的	日本語指導が必要な児童生徒に対する教育に関し、在籍学校等の学校関係者等が受入れ体制づくりや日本語指導について協議するとともに、専門的・実践的な研修を通して各学校における指導方法の工夫・改善及び指導力の向上を図る。
期日会場	12月6日(金)〈1日〉出雲合同庁舎
対象	日本語指導が必要な児童生徒が在籍している小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員は必ず1名参加 該当児童生徒在籍に関わらず受講を希望する教員または市町村教育委員会の担当者(指導協力員等も可)
講師	

研修番号	1229(12290000)
高等学校探究学習担当者研修	
目的	「総合的な探究の時間(課題研究による代替を含む)」を中心とした探究学習のあり方・進め方について理解を深め、自校における探究学習の充実および推進に活かす。
期日会場	〈第1回〉5月20日(月)〈午後〉オンライン 〈第2回〉9月25日(水)〈1日〉島根県教育センター
対象	(必修)各校探究学習推進担当者(分校、定時制からも1名) (推奨)主幹教諭 (希望)学校司書、司書教諭、実習教員、高校魅力化コーディネーター
講師	

研修番号	1275(12750000)
地域との協働体制構築・運営研修	
目的	事例共有や講義をもとに、学校運営の改善・充実に向けた学校運営協議会のあり方や運営方法を学ぶ。
期日会場	7月9日(火)〈午後〉オンライン
対象	(必修)高等学校(分校含む)の学校運営協議会の担当者各校1名以上 (希望)コンソーシアム事務局等の役割を担うコンソーシアム運営マネージャー、コーディネーター、自治体担当者等
講師	

研修番号	1276(12760000)
グランドデザインP D C A研修	
目的	令和4～6年度のグランドデザイン実現(育てたい生徒像)に向けたプロセス(P D C Aサイクル)及び各校の3つのスクールポリシーの検証を行う。
期日会場	〈第1回〉5月17日(金)〈午後〉オンライン 〈第2回〉12月6日(金)〈1日〉あすてらす
対象	高校の管理職(校長・副校長・教頭)並びに主幹教諭から1名、市町村担当者、コンソーシアム運営マネージャー、コーディネーター、コンソーシアム関係者等から2名の計3名。
講師	

研修番号	1176(11760100)
複式学級新任担当者研修	
目的	島根県の複式教育の現状や、実践上の課題への対応、複式学級における学習指導法等について理解を深め、実践的指導力を高める。
期日会場	6月6日(木)〈1日〉オンライン
対象	[必修]今年度初めて複式学級を担当する小学校及び義務教育学校(前期課程)の教員 [希望]本研修を希望する小学校及び義務教育学校(前期課程)の教員
講師	

研修番号	1186(11860000)
ミドルリーダー育成研修	
目的	学校マネジメントの重要性を理解し、ミドルリーダーとしての力量を高めるとともに、学校運営の中心的役割を担うための資質・能力を身につける。
期日会場	〈事前オンデマンド研修〉7月5日(金)～8月6日(火)〈半日〉 〈第1回〉8月7日(水)～8日(木)〈2日間〉パルメイト出雲 〈第2回〉【東部】2月4日(火)〈午後〉オンライン 【西部】2月5日(水)〈午後〉オンライン
対象	原則として、教職経験10年以上の勤務経験を有する40歳前後の者で、市町村教育委員会教育長または県立学校長の推薦を受けた者。 ※該当者については別途指示あり。
講師	

研修番号	1278(12780100)
ゼロから学びたい先生のための教科教育研修（中学校免許 外教科：音楽編）	
目的	学習指導要領の趣旨を踏まえ、実践発表や具体的な学習事例の体験等を通して、評価の趣旨の理解や評価方法等の工夫改善等を図るための資質の向上の基礎を身につける。
期日会場	5月1日(水)〈1日〉浜田教育センター
対象	(必修) 初めて中学校免許外教科担任となる者(音楽) (希望) 中学校及び特別支援学校中学部で希望する教諭、常勤講師及び非常勤講師(該当教科の指導経験の有無は問わない)
講師	

研修番号	1278(12780200)
ゼロから学びたい先生のための教科教育研修（中学校免許 外教科：保健体育編）	
目的	学習指導要領の趣旨を踏まえ、実践発表や具体的な学習事例の体験等を通して、評価の趣旨の理解や評価方法等の工夫改善等を図るための資質の向上の基礎を身につける。
期日会場	5月1日(水)〈1日〉浜田教育センター
対象	(必修) 初めて中学校免許外教科担任となる者(保健体育) (希望) 中学校及び義務教育学校(後期課程)、特別支援学校(中学部)で希望する教諭、常勤講師及び非常勤講師(該当教科の指導経験の有無は問わない)
講師	

研修番号	1278(12780300)
ゼロから学びたい先生のための教科教育研修（中学校免許 外教科：技術・家庭科(技術分野)	
目的	学習指導要領の趣旨を踏まえ、具体的な学習事例の体験等を通して、評価の趣旨の理解や評価方法等の工夫改善等を図るための資質の向上の基礎を身につける。
期日会場	4月24日(水)〈午前〉島根県教育センター〈午後〉島根大学教育学部附属義務教育学校
対象	(必修) 初めて中学校免許外教科担任(技術分野を担当)になる者 (希望) 中学校、義務教育学校後期課程及び特別支援学校中学部において技術分野の授業を担当する者(常勤講師及び非常勤講師(該当教科の指導経験の有無は問わない)を含む)
講師	

研修番号	1278(12780400)
ゼロから学びたい先生のための教科教育研修（中学校免許 外教科：技術・家庭科(家庭分野)	
目的	学習指導要領の趣旨を踏まえ、実践発表や具体的な学習事例の体験等を通して、評価の趣旨の理解や評価方法等の工夫改善等を図るための資質の向上の基礎を身につける。
期日会場	5月1日(水)〈1日〉浜田教育センター
対象	(必修) 初めて中学校免許外教科担任となる者(技術・家庭(家庭分野)) (希望) 中学校及び義務教育学校(後期課程)、特別支援学校(中学部)で希望する教諭、常勤講師及び非常勤講師(該当教科の指導経験の有無は問わない)
講師	

研修番号	1278(12780500)
ゼロから学びたい先生のための教科教育研修（中学校免許 外教科：美術編）	
目的	学習指導要領の趣旨を踏まえ、実践発表や具体的な学習事例の体験等を通して、評価の趣旨の理解や評価方法等の工夫改善等を図るための資質の向上の基礎を身につける。
期日会場	5月2日(木)〈1日〉オンライン
対象	(必修) 初めて中学校免許外教科担任となる者(美術) (希望) 中学校及び義務教育学校(後期課程)、特別支援学校(中学部)で希望する教諭、常勤講師及び非常勤講師(該当教科の指導経験の有無は問わない)
講師	

研修番号	5002(50020100)
若手教員授業力向上セミナー	
目的	授業の目標を踏まえ、児童生徒を主体とした授業のあり方を理解し、実践的指導力を身に付ける。
期日会場	〈第1回〉6月5日(水)〈2時間〉オンライン 〈第2回〉6月25日(火)〈2時間〉オンライン 〈第3回〉7月23日(火)〈2時間〉オンライン 〈第4回〉8月29日(木)〈2時間〉オンライン
対象	令和6年度の島根県公立学校臨時的任用教員等志願者名簿登載者で希望する方(県内公立学校に講師及び非常勤講師として勤務している方を含む)。 採用3年目までの教諭で希望する方。
講師	

研修番号	1277(12771100)
ふるさと教育研修【東部】	
目的	「ふるさと教育」の目的や目指す方向性等について理解を深め、各校での実践の充実につなげる。
期日会場	7月30日(火)〈午後〉松江合同庁舎
対象	【必須】令和6年度ふるさと教育担当教員で、令和5年度のふるさと教育研修に参加していない教員 【希望】これまでふるさと教育に関する研修を受けたことがない教員 【希望】地域と連携・協働した学習について学びたい教員
講師	

研修番号	1277(12772100)
ふるさと教育研修【西部】	
目的	「ふるさと教育」の目的や目指す方向性等について理解を深め、各校での実践の充実につなげる。
期日会場	8月5日(月)〈午後〉浜田教育センター
対象	【必須】令和6年度ふるさと教育担当教員で、令和5年度のふるさと教育研修に参加していない教員 【希望】これまでふるさと教育に関する研修を受けたことがない教員 【希望】地域と連携・協働した学習について学びたい教員
講師	

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	113(1130000)
小学校算数科教育講座	
目的	児童が数学的に考える楽しさを知り算数の学習を楽しむ授業を構想するとともに、数学的に考える資質・能力を育てるための算数授業力の向上及び授業改善を推進していく力を身に付ける。
期日会場	10月23日(水)〈1日〉松江市立宍道小学校
対象	・小学校、中学校、義務教育学校及び特別支援学校の教員 ・令和6年度小学校数理解採用(算数)5年目研修及び6年目研修対象者は必修
講師	文部科学省国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官 笠井健一

研修番号	362(3620000)
小学校家庭科教育講座～主体的な生活者を育む主体的・対話的で深い学びの実現に向けた家庭科の授業改善～	
目的	内容B「衣食住の生活」(食生活)の学習指導について、講義・実習・演習を通して、学習指導要領の理解を深め、主体的・対話的で深い学びを意識した実践的・体験的な学習活動の在り方について考え、授業づくりの見直しを持つ。
期日会場	9月12日(木)〈1日〉浜田教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校及び特別支援学校(小・中学部)の家庭科教員
講師	横浜国立大学教育学部 教授 杉山久仁子

研修番号	816(8160100)
中学校社会科、高等学校地理歴史科・公民科教育講座～主権者教育で結ぶ、分野横断的な学びの設計～	
目的	学習指導要領の目標・内容、実践的課題を踏まえながら「社会的な見方・考え方」を働かせ、各分野を横断的に捉えた授業デザインについて学び、指導力を高める。
期日会場	10月3日(木)〈1日〉島根県教育センター
対象	中学校、義務教育学校後期課程、高等学校の社会科教員
講師	宮崎大学教育学部 教授 吉村功太郎

研修番号	1035(10350000)
小学校社会科教育講座～「社会的な見方・考え方」を働かせて思考力・判断力・表現力を育てる社会科授業づくり～	
目的	学習指導要領の目標や内容、実践的課題を踏まえながら、「社会的な見方・考え方」を働かせ、思考力、判断力、表現力等を育てるための授業デザインについて学び、指導力を高める。
期日会場	9月19日(木)島根大学教育学部附属義務教育学校前期課程
対象	小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校(小学部)の教員
講師	島根大学教職大学院 教授 加藤寿明

研修番号	1136(11360000)
小学校理科教育講座～子供の主体的な問題解決を実現し、資質・能力を育成する理科の授業づくり～	
目的	学習指導要領の趣旨を踏まえ、講義・演習・授業参観や研究協議を通して、子ども主体の問題解決の活動を実現し、資質・能力を育成する理科の授業づくりについての実践的指導力を高める。
期日会場	6月28日(金)〈1日〉島根大学教育学部附属義務教育学校前期課程
対象	・小学校、義務教育学校前期課程の教員及び特別支援学校の教員 ・数理解採用の小学校、義務教育学校前期課程の教員のうち、教職経験5年目及び6年目(6年目研修受講者)の者で、理科の免許を有する者は必修。ただし、令和3年度に「数理解採用4年目研修及び5年目研修」を受講した者を除く。
講師	文部科学省 初等中等教育局 教育課程課教科調査官 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官・学力調査官 有本 淳

研修番号	1154(11540100)
高等学校理科教育生物講座～生徒の姿を見取り、評価して、授業改善につなげよう～	
目的	講義・演習を通して、学習指導要領(平成30年告示)と評価についての理解を一層深め、資質・能力を育成するための理科の授業を行う実践的指導力を高める。
期日会場	11月15日(金)〈1日〉島根県教育センター
対象	中学校、義務教育学校(後期課程)、高等学校、特別支援学校の理科担当教員、理科担当実習教員
講師	文部科学省 初等中等教育局 視学官 文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官・学力調査官 藤枝秀樹

研修番号	1280(12800100)
小学校道徳教育講座～主体的・対話的で深い学びをめざした授業づくり～	
目的	道徳科における「主体的・対話的で深い学び」の授業づくりをする際のポイントや発問づくりへの理解を図り、授業力の向上を図る。
期日会場	12月6日(金)〈午後〉 島根県教育センター
対象	小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校(小学部)の教員
講師	畿央大学教育学部 教授 島 恒生

研修番号	1279(12790000)
小学校理科教育(基礎・基本)講座～子供の問題解決活動を踏まえた基礎的な観察・実験～	
目的	講義、演習等を通して、問題解決の活動を重視した理科の授業づくりについて理解し、基礎的な観察・実験技能の習得を図る。
期日会場	9月6日(金)〈1日〉 島根県教育センター
対象	小学校、義務教育学校前期課程の教員及び特別支援学校の教員
講師	島根県教育センター指導主事

研修番号	1282(1282000)
中学校理科教育オンライン講座 ～科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する理科の授業づくり～	
目的	科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する理科の授業を行う指導力を高める。
期日会場	オンライン〈各回15:15～16:45(90分)〉 〈第1回〉8月7日(水) 〈第2回〉9月11日(水) 〈第3回〉10月22日(火) 〈第4回〉11月13日(水)
対象	中学校、義務教育学校後期課程及び特別支援学校(中・高等部)の理科担当教員
講師	

研修番号	115(1151000)
中学校理科教育講座 ～生徒の「主体的に学習に取り組む態度」を見取り、資質・能力を育成するための理科の授業の在り方～	
目的	生徒の「主体的に学習に取り組む態度」を見取り、資質・能力を育成するための理科の授業及び評価の在り方についての理解を深め、実践的指導力を身に付ける。
期日会場	11月22日(金)〈1日〉 島根大学教育学部附属義務教育学校後期課程
対象	中学校、義務教育学校後期課程、高等学校、特別支援学校(中・高等部)の理科担当教員
講師	文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官 小林一人

研修番号	1231(12310100)
小学校外国語教育講座【東京学芸大学現職教員研修講座】 ～地球市民育成を目指した小学校外国語教育～	
目的	「目標と指導と評価の一体化」を図った授業づくり、学習評価の進め方について、実践報告や講義・演習を通して理解を深め、教科指導力の向上を図る。
期日会場	6月6日(木) 島根県教育センター、浜田教育センター
対象	小学校義務教育学校(前期課程)及び特別支援学校(小学部)の教員 ※小学校の内容ですが、小中連携の視点から中学校教員も歓迎します
講師	東京学芸大学 准教授 阿部始子(東京学芸大学現職教員講座) 札幌市立真栄小学校 教諭 中島裕美

研修番号	205(2050000)
高等学校産業教育実技(工業)講座	
目的	課題研究(総合的な探究の時間代替)における課題設定から解決に向けた手法を学び、課題研究の充実、及び、探究学習の指導力向上を目指す。
期日会場	8月9日(金)〈1日〉 島根県立出雲工業高等学校
対象	高等学校及び特別支援学校の産業系担当教員
講師	

研修番号	522(5220000)
高等学校産業教育実技（農業）講座	
目的	高等学校産業教育実技（農業）講座
期日会場	期日・会場未定
対象	高等学校の農業科担当教員
講師	

研修番号	398(3980100)
小学校生活科教育講座 ～生活科再点検！子どもがたのしい生活科の授業づくり～	
目的	幼保小連携・接続の必要性についての理解を深めるとともに、気づきの質を高める学習指導の在り方を考え、教科指導力の向上を図る。
期日会場	10月3日(木)〈1日〉オンライン
対象	小学校及び義務教育学校（前期課程）、特別支援学校（小学部）の教員
講師	島根県立大学 教授 高橋泰道

研修番号	781(7810100)
中・高等学校音楽科教育講座～和楽器「箏」の実技演習を通して、めざす資質・能力を育成する授業づくり～	
目的	学習指導要領の理解を深め、講義・実技演習・授業づくり演習を通して、指導力の向上を図る。
期日会場	7月3日(水)〈1日〉浜田教育センター
対象	中学校及び義務教育学校（後期課程）、高等学校、特別支援学校（中学部、高等部）の教員
講師	文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官 文化庁 参事官（芸術文化担当）付 教科調査官 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官 河合紳和 [講師（箏演習）] 大月邦弘

研修番号	1137(11370100)
小学校音楽科教育講座～和楽器「箏」の実技演習を通して、めざす資質・能力を育成する音楽づくり～	
目的	学習指導要領の理解を深め、講義・実技演習・授業づくり演習を通して、指導力の向上を図る。
期日会場	7月2日(火)〈1日〉浜田教育センター
対象	小学校及び義務教育学校（前期課程）、特別支援学校（小学部）の教員
講師	文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官 文化庁 参事官（芸術文化担当）付 教科調査官 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官 志民一成 [講師（箏演習）] 大月邦弘

研修番号	1300(13000100)
小学校特別活動講座～子どもが本気で話し合い、実践する学級活動の授業づくり～	
目的	本講座では、実際の授業をもとに学級・学校づくりの柱となる学級活動の授業づくりについて学び、日々の授業や学級経営に向けた実践意欲を高めることをめざす。
期日会場	5月1日(水)〈午後〉益田市立益田小学校
対象	小学校、中学校、義務教育学校前期課程、義務教育学校後期課程及び特別支援学校（小学校、中学部）の教員
講師	國學院大學 人間開発学部 教授 杉田 洋

研修番号	1301(13010100)
中学校特別活動講座～自分事として話し合い、実践する学級活動の授業づくり～	
目的	本講座では、実際の授業をもとに学級・学校づくりの柱となる学級活動の授業づくりについて学び、日々の授業や学級経営に向けた実践意欲を高める。
期日会場	5月2日(木)〈午後〉奥出雲町立横田中学校
対象	小学校、中学校、義務教育学校前期課程、義務教育学校後期課程及び特別支援学校（小学校、中学部）の教員
講師	國學院大學 人間開発学部 教授 杉田 洋

研修番号	1302(13020100)
キャリア教育の要！特別活動講座～子どもの学びを未来へつなぐキャリア教育～	
目的	キャリア教育の充実が求められる背景や学習指導要領に示された理念、キャリア教育に視点をあてた授業づくりについて、理解を深める。
期日会場	12月13日(金)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校および特別支援学校の教員
講師	筑波大学 人間系 准教授 京免徹雄

研修番号	639(6390000)
小学校図画工作科教育講座～造形的な見方・考え方を働かせる図工の授業を考えよう～【鑑賞編】	
目的	学習指導要領の趣旨を踏まえ、児童の発達の段階を踏まえた表現領域と関連させた鑑賞の活動の題材開発と授業改善を通して授業力の向上を図る。
期日会場	10月1日(火)〈1日〉島根県立美術館
対象	小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校(小学部)の教員
講師	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官 文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 文化庁参事官(芸術文化担当) 付教科調査官 小林恭代

研修番号	1256(12560000)
中・高等学校美術教育講座 ～生徒が主題を見いだすための授業のヒントを考える鑑賞の活動の在り方～	
目的	学習指導要領の趣旨を踏まえ、生徒の発達の段階を踏まえた鑑賞の活動を表現との関連を図った題材開発と授業改善を通して授業力の向上を図る。
期日会場	6月18日(火)〈1日〉島根県立美術館
対象	中学校、義務教育学校後期課程、高等学校、特別支援学校(中学部及び高等部)の美術科を担当する教員
講師	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官 文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 文化庁参事官(芸術文化担当) 付教科調査官 平田朝一

研修番号	862(8620100)
第1回中学校技術教育講座～主体的・対話的で深い学びへのヒントを探る～	
目的	平成29年告示学習指導要領と評価についての理解を一層深め、講義・協議を通して育成を目指す資質・能力を明確にした授業づくりの在り方を考え、専門的な教科指導力をさらに高める。
期日会場	6月28日(金)浜田教育センター
対象	中学校、義務教育学校後期課程及び特別支援学校の技術分野を担当する教職員
講師	桃山学院大学 兼任講師 竹中 章勝

研修番号	862(8620200)
第2回中学校技術教育講座～主体的・対話的で深い学びへのヒントを探る～	
目的	平成29年告示学習指導要領と評価についての理解を一層深め、講義・協議を通して育成を目指す資質・能力を明確にした授業づくりの在り方を考え、専門的な教科指導力をさらに高める。
期日会場	11月22日(金)浜田教育センター
対象	中学校、義務教育学校後期課程及び特別支援学校の技術分野を担当する教職員
講師	邑南町立瑞穂中学校 教頭 立木光史

研修番号	255(2550000)
小学校国語科教育講座～資質・能力の育成のための授業づくり～	
目的	学習指導要領をふまえた講義及び演習を通して、資質・能力を育成するための授業づくりについて理解し、ICT活用を含めた授業力の向上を図る。
期日会場	9月12日(木)〈1日〉島根県教育センター
対象	小学校、義務教育学校前期課程の教員及び特別支援学校の教員
講師	島根大学教育学部 准教授 富安慎吾

研修番号	528(5280000)
小中学校国語科教育書写実技講座～実技指導のポイントをつかむ～	
目的	学習指導要領をふまえた、書写の系統性と基本的な指導過程を大切にされた授業づくりについて理解し、実践的指導力の向上を図る。
期日会場	11月13日(水)〈1日〉浜田教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校の国語科担当教員及び特別支援学校の教員
講師	島根県書写書道教育研究会会員(島根大学教育学部 元教授) 福田哲之 島根県書写書道教育研究会(顧問) 大畑俊正 (会員) 植田良司、遠山茂樹

研修番号	815(8150100)
中・高等学校国語科教育講座～生徒の資質・能力の確実な育成のために～	
目的	生徒の資質・能力の確実な育成のための国語科における授業改善・学習評価について理解し実践力をつける。
期日会場	11月7日(木)〈1日〉島根県教育センター
対象	中学校、義務教育学校(後期課程)、高等学校、特別支援学校の国語科教員
講師	文部科学省初等中等教育局視学官 文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官・学力調査官 大滝一登

研修番号	817(8170100)
中・高等学校数学科教育講座～生徒を主語にした数学教育の探究～	
目的	数学的な見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育む授業づくりについて理解し、実践的指導力を高める。
期日会場	10月2日(水)〈1日〉島根県教育センター
対象	中学校、義務教育学校(後期課程)、高等学校、特別支援学校の数学科担当教員
講師	文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官 水谷尚人

研修番号	887(8870100)
中・高等学校外国語教育講座～バックワード・デザインの授業づくりを考える～	
目的	「目標と指導と評価の一体化」を図った授業づくりと、学習指導要領で求められている「学習評価」についての理解を深め、資質・能力を育む言語活動や実践的な評価方法について考える。
期日会場	11月7日(木)〈1日〉島根県教育センター
対象	中学校、義務教育学校(後期課程)、高等学校、特別支援学校の英語科担当教員
講師	島根大学教育学部 准教授 猫田英伸

研修番号	1153(11530100)
高等学校理科教育化学講座～生徒の姿を見取り、評価して、授業改善につなげよう～	
目的	講義・演習を通して、学習指導要領(平成30年告示)と評価についての理解を一層深め、資質・能力を育成するための理科の授業を行う実践的指導力を高める。
期日会場	10月25日(金)〈1日〉島根県教育センター
対象	中学校、義務教育学校(後期課程)、高等学校、特別支援学校の理科担当教員、理科担当実習教員
講師	文部科学省 初等中等教育局 教育課程課教科調査官 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官 真井克子

研修番号	1283(12830000)
高等学校英語ディベート指導のためのジャッジ養成研修	
目的	高等学校の外国語指導における英語ディベートのジャッジをとおして、グローバル社会における外国語教育についての理解を一層深めるとともに、指導力の向上を図ります。
期日会場	10月〈平日または1日〉オンライン実施の予定
対象	島根県内の高等学校又は高等専門学校の英語科教員のうち、希望する者。
講師	

研修番号	206(2060100)
高等学校産業教育実技（商業）講座	
目的	テクノロジーの最新の知識と技術を身に付け、今後の教育現場にもたらされる変化を前向きに捉える素養を身に付け、新たな授業デザインの構築に向けた資質・能力の向上を図る。
期日会場	8月7日(水) 島根県教育センター
対象	高等学校（商業、情報）の教員
講師	スクールエージェント株式会社 代表取締役、関東第一高等学校 情報科講師 田中善将

研修番号	306(3060100)
高等学校産業教育実技（水産）講座	
目的	本講座は水産高校機関系教員を対象に、最新の船舶機械の製造工程を学ぶことにより機関系教員としての資質や能力向上を図り、教科指導や乗船実習に生かすことを目的とする。
期日会場	8月上旬（1日） ヤンマーキャステクノ株式会社
対象	水産高校機関系教員 各校2名
講師	

研修番号	1235(12350100)
学校図書館を活用した授業改善講座～各教科等の学習活動を支える、情報活用能力の育成と活用を考える～	
目的	学習指導要領で求められている「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、学校図書館をどのように活用し、授業改善を図るのか。そのヒントを学び、実践的指導力を高めることをめざす。
期日会場	10月3日(木)〈1日〉 オンライン
対象	小学校、中学校、高、特別支援学校、義務教育学校の教職員 (R6年度は希望者多数の場合、中学校及び高等学校の教職員を優先する)
講師	放送大学客員准教授 塩谷京子

研修番号	1206(12060000)
就学前人権教育講座～「気になる子ども」の背景を考える～	
目的	幼児期における人権教育について理解を深めることで、子ども一人一人を大切にしたい幼児教育・保育の実践力向上につなげる。
期日会場	8月27日(火)〈午後〉 松江合同庁舎
対象	・幼稚園、認定こども園の教員 ・保育所の保育士 ・特別支援学校の幼稚部担当教員
講師	

研修番号	1253(12530000)
子ども支援実践講座～気づく、つなぐ、支える～	
目的	学校と社会福祉との連携の必要性について理解するとともに、児童生徒やその保護者等の抱える困難を早期に発見し、適切な支援先につなぎ、必要な支援を確実に届けることができる実践力を身に付ける。
期日会場	9月13日(金)〈1日〉 あすてらす
対象	小学校、中学校及び義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	

研修番号	1284(12841200)
国立療養所長島愛生園訪問研修【東部発着】～ハンセン病問題を考える～	
目的	ハンセン病療養所への訪問を通して、ハンセン病問題について理解を深めるとともにハンセン病問題の課題を認識し、学校での指導・啓発に活かす。
期日会場	【松江合同庁舎発着】8月2日(金)〈1日〉 国立療養所長島愛生園
対象	小学校、中学校及び義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員 ※今までにハンセン病療養所に訪問経験のない方を優先する。
講師	

研修番号	1284(12842100)
国立療養所長島愛生園訪問研修【西部発着】～ハンセン病問題を考える～	
目的	ハンセン病療養所への訪問を通して、ハンセン病問題について理解を深めるとともにハンセン病問題の課題を認識し、学校での指導・啓発に活かす。
期日会場	【浜田教育センター発着】7月26日(金)〈1日〉国立療養所長島愛生園
対象	小学校、中学校及び義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員 ※今までにハンセン病療養所に訪問経験のない方を優先する。
講師	

研修番号	1189(11890000)
小学校プログラミング教育講座～磨きをかけよう！プログラミング的思考を育む授業づくり～	
目的	小学校におけるプログラミング教育の目的、必要性についての理解を深め、プログラミングを実際に体験しながら、児童の試行錯誤を大切にしながらプログラミング的思考を育む授業づくりについての実践的な指導力を高める。
期日会場	6月20日(木)〈1日〉島根県教育センター
対象	小学校、義務教育学校(前期課程)、特別支援学校(小学部)及び中学校技術、家庭科(技術分野)担当の教員
講師	広島工業大学情報学部 教授 安藤明伸

研修番号	1285(12850100)
GIGAスクール時代の遠隔・オンライン活用講座～様々な場所とつながり学びの選択肢を広げよう～	
目的	多様な他者とのつながりや学びを遠隔・オンラインを用いて実施するための基本的な考え方や技術を体験的に学び、効果的な活用方法を身につける。
期日会場	6月7日(金)〈1日〉島根県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の教職員
講師	

研修番号	1286(12860100)
GIGAスクール時代のアンケートフォーム活用講座～できることからクラウド活用、やってみようアンケートフォーム！【初級編】～	
目的	「アンケートフォーム」について、授業や校務での活用場面を理解するとともに、その実際に体験し、実践的な活用方法を身につける。
期日会場	9月13日(金)〈1日〉島根県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の教職員
講師	

研修番号	1287(12870100)
GIGAスクール時代のクラウド活用講座(Google Workspace for education)～クラウド活用が学びを豊かにする！考えようこれからの授業デザイン～	
目的	GIGAスクール構想により整備されたクラウド環境を効果的に活用し、児童生徒の協働的な学びを取り入れた授業設計力を身につける。
期日会場	10月22日(火)〈1日〉島根県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の教員
講師	島根県教育センター 研究・情報スタッフ 指導主事

研修番号	1287(12870101)
GIGAスクール時代のクラウド活用講座【Microsoft365 education】～クラウド活用が学びを豊かにする！考えようこれからの授業デザイン～	
目的	GIGAスクール構想により整備されたクラウド環境を効果的に活用し、児童生徒の協働的な学びを取り入れた授業設計力を身につける。
期日会場	11月8日(金)〈1日〉島根県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の教員
講師	島根県教育センター 研究・情報スタッフ 指導主事

研修番号	1288(12880100)
GIGAスクール時代のNHK for School活用講座～1人1台端末×NHK for schoolで子どもたちの学びを広げよう！深めよう！～	
目的	多くの学校授業用動画コンテンツを有する「NHK for School」の制作背景やねらいについて理解し、その視聴と授業での活用を構想し授業実践力を高める。
期日会場	10月30日(水)〈1日〉島根県教育センター、オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の教職員(集合20名、オンライン10名)
講師	NHK放送文化研究所 主任研究員 宇治橋祐之

研修番号	1289(12890100)
GIGAスクール時代の教育情報セキュリティ講座～日々変遷を遂げる教育情報システム及び情報セキュリティの理解～	
目的	GIGAスクール構想の実現に向けた1人1台端末の導入や進むクラウド活用を背景に、高まる教育情報セキュリティの重要性について理解を深め、最新の動向に関する講義を通じて教育情報セキュリティに関する実践力を高める。
期日会場	10月3日(木)〈午前〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の教職員
講師	柏市教育委員会 教育研究専門アドバイザー 西田 光昭

研修番号	1290(12900100)
GIGAスクール時代の情報モラル講座～1人1台端末を持つのが当たり前前の時代に求められる情報モラルとは？～	
目的	GIGAスクール構想の実現に向けた1人1台端末の導入等を背景に、高まる情報モラルの重要性について理解を深め、最新の動向に関する講義を通じて情報モラルに関する実践力を高める。
期日会場	10月3日(木)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の教職員
講師	常葉大学 講師 酒井郷平

研修番号	1291(12910000)
GIGAスクール時代の子どもの情報活用能力育成講座～情報活用能力を高める授業デザインのヒントに～	
目的	学習の基盤となる資質・能力の1つとして位置づけられた情報活用能力の育成についての基本的な考え方を理解するとともに、情報活用能力の育成・発揮を位置づけた授業を構想する力を高める。
期日会場	11月26日(火)〈1日〉島根県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校及び特別支援学校(小学部、中学部)の教員
講師	東北学院大学文学部 教授 稲垣 忠

研修番号	1292(12920000)
GIGAスクール時代の1人1台端末活用講座～デジタルとのよきつきあい方をデジタル・シティズンシップ教育の視点から考える～	
目的	GIGAスクール構想の実現に向けた1人1台端末環境等を踏まえ、デジタルとのよきつきあい方をデジタル・シティズンシップ教育の視点から考える。
期日会場	9月19日(木)〈1日〉島根県教育センター、オンライン(集合20名、オンライン10名)
対象	小学校、中学校、高等学校、義務教育学校及び特別支援学校の教職員
講師	一般社団法人 メディア教育研究室 代表理事 今度 珠美

研修番号	921(9210000)
不登校の理解と支援講座～不登校の要因や背景について理解を深め、よりよい支援について考えたい方へ～	
目的	島根県の喫緊の課題である不登校への理解を深め、子どもたちの社会的な自立を目指してどのように支えるのか、支援の視点について考え、対応する力を高める。
期日会場	〈第1回〉6月27日(木)～7月4日(木)オンデマンド 〈第2回〉7月5日(金)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	〈第1回〉教育指導課(子ども安全支援室指導主事) 〈第2回〉奈良女子大学 教授 伊藤美奈子

研修番号	1298(12980000)
子ども理解と支援講座 ～ 個や集団への理解を深め、子どもへのかかわりを見直したい方へ ～	
目的	児童・生徒の発達の理解を踏まえたかかわりを考え、相手を大切にしたい支援への意欲を高める。
期日会場	9月12日(木)〈午後〉ハイブリッド型研修(島根県教育センター、オンライン)
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	島根大学 人間科学部 教授 岩宮恵子

研修番号	1299(12990100)
すべての教職員に役立つ！支援につながる子どもの理解講座～子どもの願いに寄り添うための教師の基本姿勢～	
目的	通常の学級等における特別な支援を必要とする子ども一人一人の学びの保障の視点から、子ども理解に努め、子どもの願いに寄り添ったかかわりと支援について学び、実践に生かそうとする態度を身につける。
期日会場	10月29日(火)〈1日〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の教職員
講師	宮城学院女子大学 教授 梅田真理

研修番号	1100(11000000)
教職員のかかわる力を高める実践講座～子どもや保護者・同僚とのかかわりをよりよくしたい方へ～	
目的	体験的な演習を通して、子どもや保護者・同僚とによりよいかかわりや支援について理解を深めるとともに実践力を高める。
期日会場	11月14日(木)〈1日〉島根県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	県内講師(SC等)複数名

研修番号	1215(12150100)
特別支援教育専門講座～Let's support！通常の学級に在籍する子どもたちのために 個の学びと集団での学び～	
目的	通常の学級に在籍する多様な教育的ニーズを必要とする子どもの理解を深め、専門知識を習得し、日々の実践に活かそうとする態度を身に付ける。
期日会場	9月13日(金)〈1日〉島根県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の教職員
講師	ノートルダム清心女子大学 准教授 インクルーシブ教育研究センター センター長 青山新吾

研修番号	1303(13030000)
学級作り仲間作り講座	
目的	全国の多くの学校で実施されている「シンプル・プログラム」の実践的な取り組みについて、開発者である曾山先生の講義と演習を通じ、学級作り、仲間作りについて学ぶ。
期日会場	5月30日(木)〈1日〉浜田教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	かかわりプログラム Simple代表 曾山和彦

研修番号	1222(12220000)
よりよい関係づくり実践講座	
目的	カウンセリング的なコミュニケーション力、保護者とかかわる力、子どもとかかわる力、事例から学ぶ力を2日間の演習を中心に学ぶ
期日会場	8月21日(水)～8月22日(木)〈2日間〉浜田教育センター
対象	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校
講師	島根県スクールカウンセラー 稲田 彰、森田 清、玉木 敦

研修番号	1143(11430000)
特別支援学校・特別支援学級における授業づくり講座～思春期・青年期の知的障がいのある子どもの自立活動をメンタルヘルスの視点から考える～	
目的	知的障がいのある子どもの思春期・青年期におけるメンタルヘルスの不調に関する基本的情報について学び、事例などを基に理解を深める。また、学校現場において実際に指導・支援を担う教職員の役割について考える。
期日会場	9月25日(水)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校の教職員
講師	信州大学教育学部准教授 下山真衣

研修番号	1216(12160100)
教育相談コーディネーター養成講座～教育相談コーディネーターの役割を学ぼう～【東部】	
目的	教育相談の目的は、児童生徒が将来において社会的な自己実現ができるような資質・能力・態度を形成するように働きかけることである。教育相談は、生徒指導の一環として位置付けられ、重要な役割を担うものであることを踏まえて、生徒指導と教育相談を一体化させて、全教職員が一致して取組を進めることが必要である。 教育相談コーディネーターに求められる役割について、講義・演習をとおして理解を深め、各学校の教育相談体制の中核として、学校内外の人的・物的資源をコーディネートできる人材の育成を図る。
期日会場	8月2日(金)〈午前〉松江合同庁舎
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員（教育相談コーディネーター、不登校支援担当者、養護教諭等で希望される方） ※同一校から複数名の参加も認める
講師	

研修番号	1216(12160200)
教育相談コーディネーター養成講座～教育相談コーディネーターの役割を学ぼう～【西部】	
目的	教育相談の目的は、児童生徒が将来において社会的な自己実現ができるような資質・能力・態度を形成するように働きかけることである。教育相談は、生徒指導の一環として位置付けられ、重要な役割を担うものであることを踏まえて、生徒指導と教育相談を一体化させて、全教職員が一致して取組を進めることが必要である。 教育相談コーディネーターに求められる役割について、講義・演習をとおして理解を深め、各学校の教育相談体制の中核として、学校内外の人的・物的資源をコーディネートできる人材の育成を図る。
期日会場	8月1日(木)〈午前〉浜田合同庁舎
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員（教育相談コーディネーター、不登校支援担当者、養護教諭等で希望される方） ※同一校から複数名の参加も認める
講師	

研修番号	1233(12330100)
居場所づくり・絆づくり実践講座(オンライン) ～教育工学を活用した全ての児童生徒が社会とつながる方法と、教職員の豊かな居場所・絆づくりも含めて～	
目的	学校教育において基盤となる生徒指導と学習指導はすべての児童生徒を対象とするものであり、学級経営、日々の授業、児童生徒理解において、生徒指導の実践上の4つの視点（自己存在感の感受、共感的人間関係の育成、自己決定の場の提供、安全・安心な風土の醸成）を生かした積極的な生徒指導を推進できるように指導力の向上を図る。
期日会場	7月26日(金)〈1日〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	静岡大学 准教授 塩田真吾

研修番号	1194(11940000)
教育法規の基礎講座	
目的	事務職員が知っておくべき法律の基礎を学習し、法令に基づいた事務処理能力の向上を図る。
期日会場	9月13日(金)〈1日〉浜田教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校事務職員
講師	

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	9019 (90190000)
図画工作科の授業と教材開発	
目的	<p>小学校図画工作科教育における基礎的な教材を体験的に理解し、子どもが表現しやすい教材開発のコツを掴みます。</p> <p>○ 絵に表す：着色の具体的な方法・技術（点描と陰影法）を学びます。</p> <p>○ 立体に表す：石膏を活用した造形活動で、子どもの興味・関心の高め方を学びます。</p> <p>○ 造形遊び：体全体を使って活動する「ビデオザウルスがやってきた！」の授業ビデオを視聴し、授業設定の工夫を学びます。</p> <p>○ 版に表す：普段の生活で捨てられるものから、簡単な版作りをする。刷ることの楽しさを学びます。</p>
期日会場	8月27日(火)〈1日〉山陰教員研修センター
対象	小学校、義務教育学校前期課程の社会科担当教員(対象教科外の方でも受講可能ですが、専門的な内容も含みます)
講師	島根大学教職大学院 教授 川路澄人

研修番号	9020 (90200000)
小学校社会科の授業デザインと教材開発	
目的	<p>本講習ではまず、現行小学校学習指導要領社会科について、教育改革の動向をふまえながら、その目標や内容について解説します。次に、学習指導要領社会科の特色、子どもの社会的な見方・考え方を育てる社会科授業づくりのポイントについて考察します。さらに、「主体的・対話的で深い学び」の観点からの小学校社会科授業改善や具体的な教材開発について検討します。</p>
期日会場	7月26日(金)〈1日〉山陰教員研修センター+YouTube Live配信
対象	小学校、義務教育学校前期課程の社会科教員(対象教科外の方でも受講可能ですが、専門的な内容も含みます)
講師	島根大学教職大学院 教授 加藤寿朗 島根大学教育学部附属義務教育学校前期課程 副校長・和田律央、教諭・仁宮 香

研修番号	9023 (90230000)
小学校「外国語活動」「外国語科」の理論と実践	
目的	<p>小学校「外国語活動」「外国語科」の目標・意義・評価についての基本を再確認することに加え、児童の発達段階・学習者要因に応じた指導の在り方、小中連携についても理解を深めます。演習では、実際の教材(勤務校で使用している教科書)を用いて、実際に言語活動案や評価(ルーブリック)案を小グループで作成します。</p>
期日会場	8月27日(火)〈1日〉山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の外国語担当教員(対象教科外の方でも受講可能です)
講師	島根大学教育学部 講師 篠村恭子

研修番号	9024 (90240000)
教育評価の新たな地平	
目的	<p>本研修は、評価の意義について再考したり新たな可能性を追究したりすることをねらいとする。近年着目されるパフォーマンス評価におけるルーブリックとポートフォリオ評価の意義、今後求められる学習と評価のあり方について受講者と共に検討していく。</p>
期日会場	8月20日(火)〈1日〉山陰教員研修センター+YouTube Live配信
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員(対象校種外の方でも受講可能ですが、専門的な内容も含みます)
講師	島根大学教育学部 教授 深見俊崇

研修番号	9026 (90260000)
児童・生徒のこころの理解～愛着の視点から～	
目的	<p>教育現場では、様々な問題の言動を呈する子どもたちがいます。その対応や支援をどのようにしたらよいかを、発達障がいだけでなく、愛着の問題の視点も入れて考える研修にしたいと思います。</p>
期日会場	10月17日(木)〈午後〉山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	前島根大学教育学部 教授 稲垣卓司

研修番号	9028 (90280000)
チーム学校の可能性を拓く	
目的	<p>働き方改革の導入により教育システム、教職員の意識が今大きく変わりつつあります。ここでは今後ますます重要になってくる連携教育を一貫教育と合わせて、チーム学校という視点で考えてみたい。連携の必要性は理解するが何故実践できないのか、現場の様々な場面をとらえて考えてみたい。</p>
期日会場	8月19日(月)〈午後〉山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員(対象校種外の方でも受講可能ですが、専門的な内容も含みます)
講師	鳥取市立学校アドバイザー(元鳥取市教育委員会次長、元鳥取市立北中学校校長、元島根大学教育学部特任教授) 木下公明

研修番号	9029 (90290000)
地域問題解決型探究学習の開発	
目的	新しい学習指導要領では社会に開かれた教育課程の実現が求められています。それは何故なのでしょう。地域と協働して教育活動を展開していく意義や価値を踏まえつつ、多くの学校で実施されている地域課題解決型の探究学習をいかに設計し、動かしていくかを考えていくための講座です。
期日会場	6月28日(金)〈午後〉山陰教員研修センター+YouTube Live配信
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	島根大学大学教育センター 准教授 中村怜詞

研修番号	9030 (90300000)
いじめの早期発見・早期対応～小中の事例を基に考える～	
目的	小中学校における、いじめの発生件数は増加している。しかし、いじめをいじめと認知しないで、児童生徒間の人間関係のトラブルと置き換えたり、普段ありがちな問題と捉えたりして対応が遅れ、中には重大事態に発展したり、命にかかわったりする事案も見られる。重大事態から見える学校におけるいじめの対応の課題や事例を基に、組織の一員としての在り方や保護者対応について受講者同士でも意見を交わし、早期発見、早期対応のヒントを探る。
期日会場	7月22日(月)〈1日〉山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員(対象校種外の方は受講できません)
講師	元島根大学教職大学院特任教授 三島 修治 小村臨床心理士事務所 元浜田児童相談所 小村俊美 原 市弁護士事務所 島根県弁護士会 弁護士 原 市

研修番号	9031 (90310000)
教師の働き方改革～研究と現場との交流を通して考える～	
目的	近年注目を集めている教師の働き方について、政策的動向と全国調査のデータから現状を学びます。そのなかで、社会調査についての基本的な考え方、データの見方についてもお話しします。皆様が直面している学校の働き方について、参加者同士での意見交流や、他自治体の取り組み事例などの共有をふまえて、これからの教師の働き方について考察します。
期日会場	7月22日(月)〈1日〉山陰教員研修センター+YouTube Live配信
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	静岡大学教職センター 特任助教 上地香杜

研修番号	9033 (90330000)
学校の組織マネジメントと危機管理	
目的	本研修では、まず、近年の教育改革から学校における組織マネジメントと危機管理にかかわる諸動向を確認した上で、今後の学校組織とマネジメント、危機管理の在り方とその課題とについて理解を深めます。
期日会場	8月19日(月)〈午前〉山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	島根大学教育学部 講師 小早川倫美

研修番号	9034 (90340000)
障がいのある子を養育されている保護者の「語り」からの学び	
目的	園や学校において、保護者と連携して子どもを育てていくことは重要かつ不可欠であることは誰もが理解しています。しかし、実際の「連携」は容易ではなく、「○○すればいい」といった正解があるわけでもありません。そこで本講習では、特別な支援を必要とするお子さんを育てるある一人の保護者を招き、子育てのこれまでと今、そして未来を語っていただくことを通して、園や学校での関わりを吟味、考察します。その上で、園や学校とすれば、何を大切に、どんなことを、どのように行えばよいのかについて検討します。
期日会場	10月10日(木)〈午後〉山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	島根大学教職大学院 教授 原 広治

研修番号	9035 (90350000)
子ども理解とかかわり～特別支援教育の視点から～	
目的	特別支援教育の制度化から10余年が経過した今日、園や学校においては、子どもを理解し支える多くの取組が展開されています。「教育的ニーズ」を把握しそれに応えるというこれまでの特別支援教育に関する実践を振り返りながら、これからの特別支援教育のあり方について、「心育」をキーワードに検討していきます。
期日会場	10月31日(木)〈午後〉山陰教員研修センター+YouTube Live配信
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	島根大学教職大学院 教授 原 広治

研修番号	9036 (90360000)
学校教育における「多文化共生」	
目的	本研修では、学校教育における「多文化共生」について、その学術的な議論を踏まえつつ、実践に関わる知見を深めることを目指します。本研修を受講することにより、主に次の成果を得ることが期待できます。①「多文化共生」に関わる学術的議論を理解することができる。②外国の「多文化共生」に関わる実践例から参照できる点を導き出すことができる。③日本の学校教育における「多文化共生」の実践を具体的に考察することができる。
期日会場	10月7日(月)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	兵庫教育大学大学院学校教育研究科 講師 坂口真康

研修番号	9037 (90370000)
教室空間におけるインクルージョン	
目的	本研修では、以下の2つの問いについて参加者とともに考えます。 ①インクルージョン（包摂）とはどのような状態のことを指すのか ②特定の子どもの参加を阻んでいるものは何か 当日は教育社会学や障害学等の知見を学んだあとで、参加者同士でディスカッションをする予定です。これらの活動を通して、「インクルーシブ教育」をめぐる既有知識を更新していくことを目指します。
期日会場	10月24日(木)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	常葉大学健康プロデュース学部 准教授 羽田野真帆

研修番号	9042 (90420000)
令和の日本型学校教育の実現を目指した探究学習指導・STEAM教育のノウハウ（基礎編）	
目的	「令和の日本型学校教育」では、探究的な学びが重要だとされています。特に、高等学校では、従来のSSH校での課題研究等に加え、「総合的な探究の時間」や「理数探究」が設定されました。しかし、こういった探究的な学びをどう指導していけば良いのかは悩みどころです。そこで、本研修では、探究的な学びやSTEAM教育などについて改めて考え、特に、アカデミックスキルに注目し、論理構成に注目した資料の探し方、引用の仕方、スライドのまとめ方、プレゼンテーションの指導について要点を絞って学びます。
期日会場	7月25日(木)〈午後〉山陰教員研修センター＋YouTube Live配信
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	島根大学教育学部 教授 御園真史 島根大学教育学部 教授 深見俊崇 島根大学教職大学院 講師 松尾奈美

研修番号	9043 (90430000)
楽曲分析を基盤とする合奏教材指導法	
目的	部活動等における主に小編成吹奏楽（アンサンブル）の指導者で、経験年数の比較的浅い、中学・高校の音楽科教員の方を想定した研修です。簡易な歌唱・器楽曲を題材として、まずは形式・形態分析を核とする楽曲分析を行い、その成果を生かした合奏の指導法を、指揮実践によって考察します。指揮実践は、学生によるピアノ連弾や5名程度のアンサンブルを対象として行う予定です。
期日会場	6月25日(火)〈午後〉山陰教員研修センター
対象	中学校、義務教育学校後期課程、高等学校の音楽担当教員（対象校種外の方でも受講可能）（対象教科外の方でも受講可能ですが専門的内容も含みます）
講師	島根大学教育学部 教授 河添 達也

研修番号	9044 (90440000)
山陰地域の教育の現在	
目的	本研修では、統計データを用いて山陰の教育を読み解いていきます。この際、山陰の教育の特徴を理解することに加えて、データを用いた簡単な解析を受講者自身が行うことで、統計データの解釈の仕方についても学びます。これらを通して、データに基づいた思考とそれに基づいた教育実践について、そもそも「格差」とは何かということも含めて考えます。
期日会場	6月27日(木)〈午後〉山陰教員研修センター(7/19(金)～8/23(金)オンデマンドも含める)
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	島根大学教育学部 講師 津多成輔

研修番号	9045 (90450000)
英語学習における学びの多様性と、授業での工夫を考える（理論編）	
目的	社会のグローバル化・多様化が進み、小中高を通して言語活動の充実・発信力向上が重視されています。母語ではない言語を学ぶことに、他の教科にはない「楽しさ」を感じる子どももいれば、困難さを抱える子どももいます。授業の中で、子どもたちの困難さをどのように見取り、どのような工夫を加えていけばよいでしょうか。その背景や事例を紹介します。
期日会場	7/19(金)～8/23(金)オンデマンド（YouTube限定公開）
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の英語担当教員
講師	島根大学教職大学院 特任教授 大谷みどり

研修番号	9046 (90460000)
Q-U調査を活用した児童生徒理解、学級集団理解に基づく教育実践のあり方	
目的	児童生徒理解や学級集団の理解に活用されているQ-U調査について、理論的な背景や結果の分析の仕方を学び、生徒指導や教育相談、学級経営など、日々の教育実践にどのように役立てることができるのかについて考える。
期日会場	7月23日(火)〈午前〉山陰教員研修センター+YouTube Live配信
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	島根大学教職大学院 准教授 川俣理恵

研修番号	9047 (90470000)
「宇宙」を素材としたインクルーシブな探究活動	
目的	「宇宙」との出会いをきっかけとして子どもたちの思考力と探究力を伸ばすことを目的とした宇宙教育について理解し、多様な学習者が協働して学ぶ学習環境について考えます。(担当教科に関わらずご参加いただけます。)
期日会場	7月23日(火)〈午後〉山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	島根大学教育学部 准教授 香川奈緒美

研修番号	9048 (90480000)
多様性と共に生きる学校について考える	
目的	学校では、発達上の特性、障がい、ジェンダー・性自認、外国にルーツのある人々の増加による文化間の相違等、配慮すべき要素が増加・多様化している。本研修では、こうした学校をめぐる多様化に通底する「共生」についての理解を主体的・対話的な学びによって深める。具体的には、「共生」に関する基本的な事項を概説した上で、書籍(『共生と希望の教育学』筑波大学出版会)の講読した上で、討議を行う中で学校のあり方を考える。
期日会場	7月25日(木)〈1日〉山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	島根大学教育学部 講師 津多成輔 元島根大学教職大学院 教授 齋藤英明

研修番号	9049 (90490000)
中学校技術・家庭科技術分野の問題解決のアップデート	
目的	中学校技術・家庭科技術分野の問題解決について、最新の知見にもとづいた内容を提案します。特に、エネルギー変換の技術や情報の技術あるいは、相互に統合した問題解決について考えてみます。これまでのキットを用いた問題解決から、個別最適な学びに対応し、学習指導要領の具現化に転換することをねらいとした問題解決への変換を目指します。
期日会場	7月30日(火)〈1日〉山陰教員研修センター
対象	中学校、義務教育学校後期課程の技術・家庭科担当教員(対象校種外の方でも受講可能ですが、専門的な内容も含みます)
講師	島根大学教職大学院 教授 橋爪一治

研修番号	9050 (90500000)
地理を専門としない教員のための「地理総合」入門	
目的	必修化した「地理総合」において用いられるツールをわかりやすく、具体的に学びます。主な内容は、①地図・地理情報システム、②自然環境・防災、③生活圏の調査などです。地理を専門としない教員はもちろん、専門とする教員の受講も歓迎します。
期日会場	8月8日(木)〈1日〉山陰教員研修センター+YouTube Live配信
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の地理歴史、社会科担当教員
講師	島根大学教育学部 教授 作野広和

研修番号	9051 (90510000)
アセスメントの重要性と多機関連携の在り方	
目的	本研修では、多様化、複雑化している子どもの課題に対応し、支援するために子育ての環境や子どもの生活の変化を理解する。それとともに、心の問題や子どもたちの置かれている環境の問題が絡み合う課題に効果的に対応していくための多職種連携を踏まえた心理職や福祉職の専門性を理解する。また、特別な支援を要する子どもの支援に関わる関係機関との連携の実態を知り、多職種の専門性を活用する視点を身に付ける。連携を意図したアセスメントやプランニングの事例演習をしたうえで教職員がチームで子どもたちの支援を行うことの重要性を意識づけるとともに、教師としての専門性と役割を認識する。
期日会場	8月8日(木)〈1日〉山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員(対象校種外の方でも受講可能です)
講師	島根大学教育学部教職大学院 特任教授 藤原 建 元鳥取県米子児童相談所 所長 山澤 重美 元島根大学教育学部教職大学院 特任教授 岡崎 茂 元島根大学教育学部 特任教授 宇城 明

研修番号	9052 (90520000)
予防・開発的生徒指導 聴くことから始める 人間関係づくり	
目的	不登校やいじめ、発達などの問題を抱えた子どもたちの理解と対応について事例を用いながらポイントを整理していきます。さらに、そうした子どもたちも含めて、すべての児童生徒がよりよい学校生活ができるように、予防・開発的アプローチの事例を紹介し、実際に先生方にもワークを体験していただき学びを深めていきたいと思えます。
期日会場	8月9日(金)〈午後〉山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	女子美術大学芸術学部 特任准教授 高橋智子

研修番号	9053 (90530000)
UDLに基づく中学校・高等学校数学科の指導	
目的	学校現場で、近年UDL (Universal Design for Learning) に基づく指導が目立っています。UDLは、脳科学、自己調整学習などさまざまな学習理論に基づいており、すべての学習者のために提唱されています。特に、数学の内容は体系的に学ぶ側面が強いことから、定着が不十分な場合、後の学習に支障をきたすことが多々ありますが、発想や視点を変えることで、驚くほど容易に乗り越えられることもあります。本研修では、UDLについての考え方の本質を学んだ後、数学の学習内容をベースに、UDLに基づく具体的な指導方法や支援の仕方を考えます。
期日会場	8月21日(水)〈午前〉山陰教員研修センター+YouTube Live配信
対象	中学校、義務教育学校後期課程、高等学校、特別支援学校(中学部・高等部)の数学科担当教員(対象校種外の方でも受講可能です) (対象教科外の方でも受講可能です)
講師	島根大学教育学部 教授 御園真史

研修番号	9054 (90540000)
中学校・高等学校数学科における数学的モデリングの指導とキャリア教育	
目的	現行学習指導要領においては、数学的活動は「算数・数学の問題発見・解決の過程」に基づいて実施していくことが明確にされました。この過程には、日常生活や社会の事象から始めて、数学的な世界で解決する数学的モデリングの要素が含まれています。数学的モデリングは、さまざまな学問分野で扱われるだけでなく、社会のさまざまな場面で欠くことができません。本研修では、そういった社会につながる数学の指導のためのICTの活用も含む教材の紹介と、具体的な職業、学問分野へと接続を考えることで、生徒へのキャリア教育へとつなげます。
期日会場	8月21日(水)〈午後〉山陰教員研修センター
対象	中学校、義務教育学校後期課程、高等学校の数学科担当教員(対象校種外の方でも受講可能ですが、専門的な内容を含みます) (対象教科外の方でも受講可能ですが、専門的な内容を含みます)
講師	島根大学教育学部 教授 御園真史

研修番号	9055 (90550000)
支援につなげるための不登校理解～早期支援に焦点をあてて～	
目的	本研修では、不登校児童生徒の支援を行うにあたって欠かすことができない、不登校理解の方法について学びます。具体的には、欠席行動が生じ維持されるメカニズム、アセスメントのポイントについて理解を深めることを目指します。アセスメントについては、不登校状態が長期化すると支援が難しくなる場合が多いことをふまえて、特に早期支援に焦点をあてて学んでいきます。
期日会場	9月5日(木)〈午後〉山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校の教員(対象校種外の方でも受講可能です)
講師	東京学芸大学教育学部 講師 江角周子

研修番号	9056 (90560000)
英語学習における学びの多様性と、授業での工夫を考える (理論・実践編)	
目的	社会のグローバル化・多様化が進み、小中高を通して言語活動の充実・発信力向上が重視されています。母語ではない言語を学ぶことに、他の教科にはない「楽しさ」を感じる子どももいれば、困難を抱える子どももいます。授業の中で、子どもたちの困難さをどのように見取り、どのような工夫を加えていけばよいでしょうか。その背景や事例を紹介します。
期日会場	7/19(金)～8/23(金)〈オンデマンド〉+ 9月26日(木)〈午後〉山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の外国語担当教員(対象教科外の方でも受講可能ですが、専門的な内容を含みます)
講師	島根大学教職大学院 特任教授 大谷みどり

研修番号	9057 (90570000)
特別支援教育における医療職との連携	
目的	特別支援教育の対象となる児童生徒の障害の状態は重度・重複・多様化しており、教師の専門性の一つとして、医療職との連携が求められています。「連携」や「協働」について解説するとともに、事例として理学療法士や看護師との連携のポイントを確認したうえで、勤務校の現状を検討します。
期日会場	11月12日(火)〈午後〉山陰教員研修センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	島根大学教育学部 准教授 藤川雅人

研修番号	9058 (90580000)
子どもの主体的な学びを実現する道徳科の授業づくり（小学校向け）	
目的	本研修では、近年の道徳教育の政策動向を踏まえ、これからの道徳教育の在り方について、講義と演習を通じて理解を深める。具体的には、①「特別の教科 道徳」が目指す授業づくりのポイントについて概説した上で、②実際に、読み物教材を用いてグループワーク等を行います。
期日会場	12月12日(木)〈午後〉山陰教員研修センター
対象	小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校（小学部）の教員
講師	島根大学教育学部 准教授 塩津英樹

研修番号	9059 (90590000)
国語科における漢字学習の支援	
目的	この研修は、小学校や中学校の国語科において「漢字」の学習をどのように支援していくかを考えるための研修です。「漢字」に関する基礎知識を改めて学ぶとともに、それぞれの学年の漢字にどのような特徴があるのかを検討することで、どのように学習支援を発想するかを学ぶ研修になっています。
期日会場	7月29日(月)〈1日〉山陰教員研修センター+YouTube Live配信
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の国語科担当教員
講師	島根大学教育学部 准教授 富安慎吾

研修番号	9060 (90600000)
教師の多様性を活かすための学校の変革とリーダーの役割	
目的	現在の社会は、VUCA (Volatility: 変動性、Uncertainly: 不確実性、Complexity: 複雑性、Ambiguity: 曖昧性) な社会とその特徴が表現されることがあります。そうした社会において「多様性を活かす」ことをキーワードに、学校をどのように変革していくか、組織論の知見を基に考えていきます。
期日会場	8月5日(月)〈午後〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	大分大学教職大学院 准教授 熊丸真太郎

研修番号	9061 (90610000)
「教育×テクノロジー」で培う「自ら学ぶ力」～自己調整学習を促進するために～	
目的	教育において自ら学ぶ力を育成するニーズが高まっている。学習指導要領において「主体的・対話的で深い学び」、中央教育審議会答申において「個別最適な学び」などと表現されているこれらの学びは、おおむねICTを活用した自己調整学習に該当していると考えられる。本研修では、AIを含むデジタルテクノロジーによる自己調整学習の促進・支援の方法についてグループワークを通じて学んでいく。
期日会場	10月7日(月)〈午前〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	東京都立大学大学教育センター 教授 松田岳士

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	8001(80010000)
【幼児教育 園経営研修】 保育の質を高める園のあり方～一人一人の保育者が輝きつ ながり育ち合うチームとリーダーシップ～	
内容	[講義・演習]保育者の力を引き出すリーダーシップとは [講義・演習]ビジョンを共有し、チーム力を最大限に発 揮するために
期日会場	9月27日(金)伯耆しあわせの郷
対象	幼稚園長・保育所(園)長・認定こども園長・副園(所)長 ※園経営に関わる部長等の受講も可能とする。
講師	白梅学園大学 名誉教授 無藤 隆

研修番号	8002(80020000)
【小学校国語】学力向上研修(小学校国語科)	
内容	<ねらい>育成をめざす資質・能力を子どもたちが身に 付けるための、全国学力・学習状況調査を活用した授業 づくりについて理解を深め、小学校国語科の指導力向上 を図る。
期日会場	8月6日(火) 会場未定
対象	小学校、義務教育学校(前期課程)、特別支援学校(小 学部)の教員
講師	大妻女子大学 教授 樺山敏郎

研修番号	8003(80030000)
【中学校国語】中学校(国語科)定期考査研修会～めざす 資質・能力を育む授業につながる定期考査とは～	
内容	<第1回>[講義・演習]学習指導要領における育成すべ き資質・能力について～活用を意識した作問のあり方～ <第2回>[講義・演習]めざす資質・能力を育成する定 期考査とは～定期考査を授業改善につなげる～
期日会場	<第1回>8月19日(月)オンライン <第2回>10月21日(月)中部総合事務所
対象	中学校、義務教育学校(後期課程)、特別支援学校(中 学部)の教員
講師	大妻女子大学 教授 樺山敏郎

研修番号	8004(80040000)
【小学校社会】子どもと社会をつなぐ授業づくり～「問題 解決のために話し合う」学習活動の充実をととして～	
内容	[講義]問題解決的な学習過程を充実させた授業づくり [講義・演習]「問題解決のために話し合う」学習活動の 充実をめざして
期日会場	10月7日(月)オンライン
対象	小学校、義務教育学校(前期課程)、特別支援学校(小 学部)の教員
講師	文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 国立 教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課 程調査官 小倉勝登

研修番号	8005(80050000)
【中学校社会】めざす資質・能力を育む授業につながる定 期考査とは～思考・判断・表現の観点から考える～	
内容	[講義・演習]思考力・判断力・表現力等を養う授業づく り～定期考査のブラッシュアップをととして～
期日会場	9月10日(火)オンライン
対象	中学校、義務教育学校(後期課程)、特別支援学校(中 学部)の教員
講師	文部科学省初等中等教育局視学官 文部科学省 初等中 等教育局教育課程課教科調査官 国立教育政策研究所教 育課程研究センター教育課程調査官 藤野 敦

研修番号	8006(80060000)
【高等学校地歴・公民】自ら学びたい、調べたいと思える 授業づくり～地理総合・地理探究の授業を切り口として～	
内容	[講義・演習]自ら学ぶ意欲を高める授業とは～地理総 合・地理探究の授業づくり～
期日会場	10月7日(月)オンライン
対象	高等学校、特別支援学校(高等部)の教員
講師	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教 育課程調査官 文部科学省初等中等教育局教育課程課教 科調査官 中嶋則夫

研修番号	8007(80070000)
【小学校算数】学力向上研修（小学校算数科）	
内容	<ねらい>全国学力・学習状況調査の分析とともに、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業づくりについての理解を深め、小学校算数科における指導力向上を図る。
期日会場	8月8日(木)倉吉未来中心
対象	小学校、義務教育学校（前期課程）、特別支援学校（小学部）の教員
講師	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官 笠井健一

研修番号	8008(80080000)
【中学校数学】中学校（数学科）定期考査研修会～めざす資質・能力を育む授業につながる定期考査とは～	
内容	<第1回> [講義・演習]学習指導要領における育成すべき資質・能力について～活用を意識した作問のあり方～ <第2回> [講義・演習]自作問題を用いた改善策の検討
期日会場	<第1回> 6月21日(金)オンライン <第2回> 10月25日(金)倉吉体育文化会館
対象	中学校、義務教育学校（後期課程）、特別支援学校（中学部）の教員
講師	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部 学力調査官（併）教育課程調査官 伊吹竜二

研修番号	8009(80090000)
【小学校理科】観察・実験っておもしろい～問題解決の力を養う授業へ～	
内容	[講義・演習]観察・実験による実感を伴った理解を深める授業づくり～主体的に問題を設定し科学的に解決する過程の工夫～
期日会場	9月6日(金)中部会場
対象	小学校、義務教育学校（前期課程）、特別支援学校（小学部）の教員
講師	福島大学 准教授 鳴川哲也

研修番号	8010(80100000)
【中学校理科】めざす資質・能力を育む授業につながる定期考査とは～思考・判断・表現の観点から考える～	
内容	[講義・演習]思考力・判断力・表現力等を養う授業づくり～定期考査のブラッシュアップをとおして～
期日会場	11月8日(金)オンライン
対象	中学校、義務教育学校（後期課程）、特別支援学校（中学部）の教員
講師	東京農業大学 教授 山口晃弘

研修番号	8011(80110000)
【高等学校理科】「知りたい!」をつなげる、探究心を高める授業デザイン	
内容	[講義・演習]生徒が自ら探究する高等学校理科の授業デザイン
期日会場	9月17日(火)オンライン
対象	高等学校、特別支援学校（高等部）の教員
講師	崇城大学 准教授 溝上広樹

研修番号	8012(80120000)
【中学校技術】「情報の技術」の授業づくり～小学校プログラミング教育、高等学校情報Ⅰとの連携を意識して～	
内容	[講義・演習]「情報の技術」の授業づくり～小学校プログラミング教育、高等学校情報Ⅰとの連携を意識して～
期日会場	7月8日(月)オンライン
対象	中学校、義務教育学校（後期課程）、特別支援学校（中学部）の教員
講師	国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官 渡邊茂一

研修番号	8013(80130000)
【小学校音楽】音楽に対する感性を働かせる合唱の体験！ ～歌い、合わせて、響き合う～	
内容	[講義・演習]音楽に対する感性を働かせる合唱
期日会場	9月3日(火)中部会場
対象	小学校、義務教育学校（前期課程）、特別支援学校（小学部）の教員
講師	作曲家 三宅悠太

研修番号	8014(80140000)
【中学校・高等学校美術】どう料理する？県立美術館新コレクション《フリロ・ボックス》～本物との出会いをおして～	
内容	[講義・協議]本物と出会い、問いを立てる [講義]作品の向こうに見えるもの～洗剤付き金属タワシの箱の価値とは？～
期日会場	8月6日(火)鳥取県立博物館
対象	中学校、義務教育学校（後期課程）、高等学校、特別支援学校（中学部・高等部）の教員
講師	県立博物館/美術館整備局 学芸員・専門員

研修番号	8015(80150000)
【小学校・中学校・高等学校体育】効果てきめん！すべての児童生徒が楽しさや喜びを味わえる水遊び・水泳運動の効果的な指導法とは！？～安心・安全な水遊び・水泳運動の学習の実施に向けて～	
内容	[講義・演習] ・水中で脱力するための効果的な指導方法について ・水中に顔をつけることに不安のある児童生徒への効果的な指導方法について ・水中で息を吐いたり、浮いて呼吸をしたりする方法を習得するための指導方法について ・「伏し浮き」及び「け伸び」の正しい姿勢を習得するための指導方法について
期日会場	6月24日(月)県営東山水泳場屋内プール
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	公益財団法人日本スポーツ協会 公認水泳コーチ

研修番号	8016(80160000)
【中学校・高等学校家庭】問いから始まる授業づくり～問題を見出して課題を設定する力を育む授業とは～	
内容	[講義・演習]問いから始まる授業づくり～生徒の学びの質を高めるための授業の工夫～
期日会場	10月29日(火)オンライン
対象	中学校、義務教育学校（後期課程）、高等学校、特別支援学校（中学部・高等部）の教員
講師	広島大学 教授 鈴木明子

研修番号	8017(80170000)
【高等学校情報Ⅰ】情報活用能力を育む「情報Ⅰ」の学び	
内容	[講義]情報科「情報Ⅰ」で生徒に身に付けさせたい資質・能力 [演習・協議]情報社会に主体的に参画する資質・能力を育成する「情報Ⅰ」の授業づくり
期日会場	6月11日(火)オンライン
対象	高等学校、特別支援学校（高等部）の教員
講師	国立教育政策研究所 教育課程調査官 田崎文晴

研修番号	8018(80180000)
【小学校外国語活動・外国語】Let's Try! 必然性のある言語活動と効果的なデジタル教科書の活用	
内容	[講義・演習]必然性のある言語活動と効果的なデジタル教科書の活用を踏まえた授業づくり
期日会場	10月8日(火)オンライン
対象	小学校、義務教育学校（前期課程）、特別支援学校（小学部）の教員
講師	宇都宮大学 助教 田村岳充

研修番号	8019 (80190000)
【中学校英語】中学校（英語科）定期考査研修会～めざす資質・能力を育む授業につながる定期考査とは～	
内容	〈第1回〉[講義・演習]学習指導要領における育成すべき資質・能力と評価の3観点の関連①～サンプル問題を用いた改善策の検討～ 〈第2回〉[講義・演習]学習指導要領における育成すべき資質・能力と評価の3観点の関連②～自作問題を用いた改善策の検討～
期日会場	〈第1回〉6月14日(金)オンライン 〈第2回〉10月18日(金)中部会場
対象	中学校、義務教育学校（後期課程）、高等学校、特別支援学校（中学部・高等部）の教員
講師	島根大学 准教授 猫田英伸

研修番号	8020 (80200000)
【高等学校英語】授業が変わる！高校英語「話すこと」の指導と評価	
内容	[講義・演習]授業が変わる！高校英語「話すこと」の指導と評価～効果的なフィードバックや足場架けを考える～
期日会場	6月21日(金)オンライン
対象	高等学校、特別支援学校（高等部）の教員
講師	福山市立福山中・高等学校 教諭 上山晋平

研修番号	8021 (80210000)
【小学校・中学校道徳①】「深い学び」を実現する道徳科の授業づくり～発問づくりをとおして～	
内容	[講義・演習]「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業をめざして～発問づくり～
期日会場	9月2日(月)オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校（小学部・中学部）の教員
講師	畿央大学 教授 島 恒生

研修番号	8022 (80220000)
【小学校・中学校道徳②】学校における道徳教育と道徳科の授業づくり	
内容	[講義]学校における道徳教育と道徳科の授業づくり
期日会場	6月18日(火)オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校（小学部・中学部）の教員
講師	文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官 堀田竜次

研修番号	8023 (80230000)
【高等学校総合的な探究の時間】探究的な学びの実現に向けた協働・共創プロジェクト～探究って何？～	
内容	〈第1回〉<ねらい>探究的な学びに向かう生徒の姿について、講義や協議をとおして考え、探究に対する認識を問い直し、オンラインでの実践に生かす。 〈第2回〉<ねらい>総合的な探究の時間の実践事例から、オンラインでの取組を考え、探究の可能性を探る。 〈第3回〉<ねらい>他教科・科目において行われる探究を実現するために、総合的な探究の時間との共通点や相違点を探り、他教科・科目で行う探究の意義や価値について考える。 〈第4回〉<ねらい>自校に探究を広げていくために、講義や協議、リフレクションを基に、生徒の学びの可能性を改めて考え、来年度の実践に生かす。
期日会場	〈第1回〉6月28日(金)オンライン 〈第2回〉8月8日(木)オンライン 〈第3回〉11月22日(金)オンライン 〈第4回〉2月10日(土)オンライン
対象	高等学校、特別支援学校（高等部）の教員
講師	東京学芸大学 〈第1～4回〉教授 西村圭一、准教授 藤村祐子 〈第4回のみ〉特命教授 長尾篤志

研修番号	8024 (80240000)
【小学校・中学校特別活動】「特別活動×生徒指導・学級経営」～生徒指導・学級経営の視点から特別活動の意義を考える～	
内容	[講義]特別活動をとおして育成をめざす資質・能力 [講義・協議]特別活動の特質と生徒指導の充実
期日会場	6月11日(火)オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校（小学部・中学部）の教員
講師	國學院大學 教授 杉田 洋

研修番号	8025 (80250000)
【高等学校商業】 これからの授業を考えるためのヒントが満載！～魅力ある授業を展開するために～	
内容	[講義・演習] 商業の見方・考え方を働かせる授業モデルの構築～新たな商業教育の学びをめざして～
期日会場	10月4日(金) オンライン
対象	高等学校の教員
講師	宮崎産業経営大学 教授 笠木秀樹

研修番号	8026 (80260000)
【全教科／マネジメント】 とっとり学力・学習状況調査を活用した学校マネジメント研修会	
内容	<ねらい> とっとり学力・学習状況調査の意義や効果的な活用方法について理解を深め、教育データを学校経営に生かす方法等について理解し、学校経営への活用に資する。
期日会場	期日会場未定
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	文部科学省大臣官房人事課 人事企画官（併）副長 大江耕太郎

研修番号	8027 (80270000)
【全教科／対話による深い学び】 アートがもたらす対話で新たな自分に出会う～美術館のラーニング・プログラムは、教育に何をもたらすのか～	
内容	[講義・演習] アートがもたらす対話で新たな自分に出会う～美術館のラーニング・プログラムは、教育に何をもたらすか～
期日会場	9月12日(木) 鳥取県立博物館
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	森美術館 アソシエイト・ラーニング・キュレーター 白木栄世

研修番号	8028 (80280000)
【全教科／教科等横断的な学習】 教科等を横断した探究学習～児童生徒が自走する探究へ～	
内容	[講義・協議] 実践例から学ぶ、教科等を横断した探究的な学習 [講義・演習] 教科等を横断した探究的な学びを意識した単元設計
期日会場	9月13日(金) 鳥取県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	東京学芸大学 准教授 登本洋子

研修番号	8029 (80290000)
【ICT活用教育① (Classroomを活用した授業づくり)】 情報活用能力を育む1コマの授業づくり (A日程)	
内容	[講義・演習] 授業におけるGoogle Classroomを中心にしたGoogle Workspaceアプリの活用 [演習] Google Classroomを中心とした児童生徒の情報活用を育成する1コマの授業づくり
期日会場	6月18日(火) 鳥取県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	Google合同会社講師 教育センター指導主事

研修番号	8030 (80300000)
【ICT活用教育① (Classroomを活用した授業づくり)】 情報活用能力を育む1コマの授業づくり (B日程)	
内容	[講義・演習] 授業におけるGoogle Classroomを中心にしたGoogle Workspaceアプリの活用 [演習] Google Classroomを中心とした児童生徒の情報活用を育成する1コマの授業づくり
期日会場	9月9日(月) 西部会場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	Google合同会社講師 教育センター指導主事

研修番号	8031 (80310000)
【ICT活用教育②（単元設計）】 1コマの授業から単元をとおした活用へ 学びのプロセスに情報活用能力を位置付けた単元づくり	
内容	[講義・演習]単元をとおしたGoogle Workspaceアプリの活用 [演習・協議]Google Workspaceアプリを効果的に活用し、学びのプロセスに情報活用能力を位置付けた単元づくり
期日会場	9月12日(木)鳥取県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	Google合同会社講師 鳥取県教育センター指導主事

研修番号	8032 (80320000)
【ICT活用教育③（校務活用編）】 校務に生かそう！業務改善につながるGoogle Workspace活用術	
内容	[講義・演習]校務で使えるGoogle Workspace 活用のコツと実践
期日会場	10月28日(月)鳥取県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	Google合同会社講師 鳥取県教育センター指導主事

研修番号	8033 (80330000)
【Google Workspaceアプリ講座（基礎）】すぐに活用できる！Google Workspaceアプリ活用術	
内容	[講義・演習]Google Workspaceアプリの共同編集機能の基礎基本
期日会場	6月17日(月)中部会場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	Google合同会社講師 鳥取県教育センター指導主事

研修番号	8034 (80340000)
【Education Plus/FigJam活用】学習環境をアップグレードするEducation PlusとFigJamの活用	
内容	[講義・演習] ・学習環境をアップグレードするEducation Plusの活用 ・楽しく共同編集！！オンラインホワイトボードFigJamの活用
期日会場	9月10日(火)鳥取県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	Google合同会社講師 鳥取県教育センター指導主事

研修番号	8035 (80350000)
【プログラミング教育】 「プログラミング的思考を育む」とは？プログラミング体験をとおして考える授業づくり	
内容	[講義]プログラミング的思考はなぜ必要か。 [演習・協議]プログラミング体験をとおして行う「プログラミング的思考を育む」授業づくり
期日会場	7月26日(金)鳥取県教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	茨城県つくば市教育局（兼）総合教育研究所 指導主事 大坪聡子

研修番号	8036 (80360000)
【よりよいICTの使い手】 ICTは道具！制限じゃなく、とにかく使いながら目指す「よりよいICTの使い手」	
内容	[講義]「よりよいICTの使い手」となるためには [演習・協議]実践例から学ぶ「よりよいICTの使い手」となるための授業づくりのヒント
期日会場	9月17日(火)中部会場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	合同会社 未来教育デザイン 代表社員 平井総一郎

研修番号	8037 (80370000)
【生成AI】生成AIの基礎基本～教育活動に活かす生成AI～	
内容	[講義]生成AIから見えるこれからの学校 [講義・演習]体験！！対話型生成AIの世界
期日会場	10月25日(金)教育センター
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	京都橘大学 教授 池田 修

研修番号	8038 (80380000)
【特別支援教育①（自立活動）】アセスメントに基づく自立活動の指導の実際～一人一人に応じた指導と支援の工夫～	
内容	[講義]自立活動の意義と指導の基本 [講義・演習]個に応じた自立活動の指導目標と具体的な指導内容の設定
期日会場	8月19日(月)オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	東京学芸大学 准教授 増田謙太郎

研修番号	8039 (80390000)
【特別支援教育②（発達障がい）】子どもの行動の意味を考える～子どもの育ちを支える指導・支援の実際～	
内容	[講義]発達障がいのある児童生徒の認知特性の理解と指導の基本 [講義・演習]発達障がいのある児童生徒への指導・支援
期日会場	9月5日(木)オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	高岡病院 精神科 児童精神科医 三木 崇弘

研修番号	8040 (80400000)
【特別支援教育③（学習障がい）】ワーキングメモリを生かす算数の学習支援～子どもの「困った」に応える指導・支援の工夫～	
内容	[講義]子どもの困りや困難さの背景を考えた支援 [講義・演習]学びを支える授業と子どもへの支援～意欲的に学習を進めるための工夫～
期日会場	8月2日(金)オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	福岡教育大学 准教授 河村 暁

研修番号	8041 (80410000)
【特別支援教育④（読み書きに関する指導）】通常の学級における読み書きの基礎的な力を育てる指導・支援	
内容	[実践発表・指導助言]通常の学級、通級指導教室における取組 [講義・演習]子どもの実態の早期把握、早期支援による学習につまずかせないためにできる指導・支援
期日会場	8月20日(火)オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	明治学院大学 教授 海津重希子

研修番号	8042 (80420000)
【特別支援学校教育】「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実をめざした指導の実際	
内容	[講義]知的障がい教育における主体的・対話的で深い学びについて [講義・演習]「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実をめざした指導の実際
期日会場	10月28日(月)オンライン
対象	・特別支援学校の教員 ・小学校、中学校、義務教育学校、高等学校教員の受講も可
講師	名古屋市立大学 准教授 郡司竜平

研修番号	8043(80430000)
【特別支援教育（ICT活用）】目からウロコ！プレゼンテーションソフトを使った教材作りと活用術	
内容	[講義] 特別支援教育におけるICTの活用 [講義・演習] パワーポイントを使った教材づくりとその活用
期日会場	期日未定 中部会場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	熊本大学教育学部附属特別支援学校 教諭 後藤匡敬

研修番号	8044(80440000)
【教育相談①】困りを抱える子どもの理解とその支援の実際～学校でできる適切なアセスメントとは～	
内容	[講義・演習] 困りを抱える子どもの理解とその支援の実際～事例をとおして～
期日会場	9月13日(金) オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	国立武蔵野学院 非常勤医師 前 三重県立子ども心身発達医療センター長 金井 剛

研修番号	8045(80450000)
【教育相談②】困りを抱える子どもたちへの寄り添い方	
内容	[講義・演習] 困りを抱える子どもたちへの寄り添い方～事例をとおして～
期日会場	11月19日(火) オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	鹿児島大学 名誉教授 大坪治彦

研修番号	8046(80460000)
【生徒指導】「令和」時代の新しい生徒指導！「直す」指導から「育てる」指導へ	
内容	[講義] 生徒指導提要の改訂の理解と、発達支持的生徒指導の充実に向けた具体的取組
期日会場	6月21日(金) オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	東京理科大学 教授 八並光俊

研修番号	8047(80470000)
【学級経営・ホームルーム経営】誰もが力を発揮できる学級づくり～ファシリテーション技術を活かした学級経営・ホームルーム経営～	
内容	[講義・演習] ファシリテーション技術を活かした学級経営・ホームルーム経営～互いに認め合い、誰もが力を発揮できる学級づくりに向けて～
期日会場	8月30日(金) 倉吉体育文化会館
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	上越教育大学 教授 阿部隆幸

研修番号	8048(80480000)
【人間関係づくり】心理的安全性を醸成する人間関係づくり～自分も相手も大切に「自己表現」をとおして～	
内容	[講義・演習] 心理的安全性を醸成する人間関係づくりについて～自他を尊重する自己表現をとおして～
期日会場	9月3日(火) 中部総合事務所
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	近畿大学 教授 堀田美保

研修番号	8049 (80490000)
【学校の支援体制①（保護者との関係づくり）】保護者と良好な関係を築くスキル～コーチングの手法を活かして～	
内容	[講義・演習]保護者と良好な関係を築くスキル～コーチングの手法を活かして～
期日会場	6月28日(金)倉吉未来中心
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	ナラティブ・コミュニケーション教育研究所 所長 佐藤敬子

研修番号	8050 (80500000)
【学校の支援体制②（学校づくり）】クラス全員が関わり合える学級づくり～ピア・メディエーションによるいじめ問題などへの対応をとおして～	
内容	[講義・演習]ピア・サポートをとおした人間関係づくりの実際について～ピア・メディエーションによるいじめ問題などへの対応とその実際～
期日会場	7月30日(火)倉吉未来中心
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	ピアメディエーション学会 理事 池島徳大

研修番号	8051 (80510000)
【人権教育①】自尊感情を育む集団づくり	
内容	[説明]鳥取県がめざす人権教育 [講義・演習]自尊感情を育む集団づくり
期日会場	7月29日(月)中部会場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	元大阪教育大学 教授 園田雅春

研修番号	8052 (80520000)
【人権教育②】同和問題（部落差別）に関する教育をどう進めるか～これからの同和問題学習のあり方～	
内容	[講義・協議] ・同和問題とは ・同和問題に関する状況 ・教科書記述から ・課題解決に向けた学習のあり方 [質疑応答] ・講義内容についての質疑 ・参加者から事前に質問などを受け付け、答えていただく時間を設ける
期日会場	7月5日(金)オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	中央大学 教授 池田賢市

研修番号	8053 (80530000)
【人権教育③】性の多様性を尊重した学校づくり ～性にかかわらず自分と他者の多様性が尊重される環境の実現にむけて～	
内容	[講義・演習]性の多様性を尊重した学校づくり [説明]指導参考資料の案内等
期日会場	6月21日(金)オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	埼玉大学ダイバーシティ推進センター 准教授 渡辺大輔

研修番号	8054 (80540000)
【ふるさと教育】	
内容	未定
期日会場	未定
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	未定

研修番号	8055 (80550000)
【図書館教育】みんなで知ろう！考えよう！学校教育と著作権	
内容	[講義・演習]学校教育と著作権～子どもたちを伸ばし、守るために～
期日会場	9月19日(木)オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	東京学芸大学こども未来研究所教育支援フェロー 学校著作権ナビゲーター 原口 直

研修番号	8056 (80560000)
【安全・健康・食育】子どもたちの姿勢づくりと運動機能 ～学校でできる簡単トレーニング～	
内容	[講義・演習] ・子どもたちの姿勢づくりと運動機能について ・学校でできる簡単トレーニング
期日会場	7月26日(金)倉吉未来中心
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	一般社団法人鳥取県理学療法士会 学術局長 山崎祐輔

研修番号	8057 (80570000)
【博物館連携講座】教員のための博物館の日2024 in 鳥取県立博物館	
内容	[説明]博物館の概要、利用法紹介 [意見交換]学芸員とのフリートーク(自然分野、人文分野、美術分野) [展示案内]企画展「アートって、なに? ～あそびながら知る、美術館のおもしろさ～」(仮称)
期日会場	8月2日(金)鳥取県立博物館
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	県立博物館学芸員・専門員

研修番号	8058 (80580000)
【国際教育】ESD、SDGsの視点から多文化共生を考える	
内容	[講義・演習] ・異文化疑似体験ゲーム ・SDGs/ESDと国際教育とのつながり ・学校でできる国際教育のワークショップ紹介
期日会場	11月26日(火)中部会場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	JICA独立行政法人国際協力機構 鳥取県国際協力推進員 首藤あずさ JICA中国職員

研修番号	8059 (80590000)
【消費者教育】自立した消費者の育成に向けて	
内容	[講義・演習] ・消費者教育の意義 ・若年者の消費者トラブルの特性 など
期日会場	9月2日(月)中部会場
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	文部科学省消費者教育アドバイザー

研修番号	8060 (80600000)
【環境教育】小中学生に伝える地球温暖化問題とその対策 ～全国の事例から学ぶ「気候変動教育」～(研修番号1)	
内容	〈第1回〉[講義]・地球温暖化問題の概要・他自治体の事例紹介 〈第2回〉研修番号1で学んだ全国の事例等を参考にしながら、気候変動教育の授業実施方法等に関するグループワークを行う。
期日会場	〈第1回〉 【集合】6月20日(木)倉吉未来中心 【動画配信】6月27日(木)～12月20日(金) 〈第2回〉8月22日(木)倉吉未来中心
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	全国地球温暖化防止活動推進センター 理事長 高田 研

研修番号	8061(80610000)
【あいサポート】VRでの体験活動を通じた発達障がいへの理解	
内容	<p>[講義]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいサポート運動について ・発達障がいについての基礎知識、概要 ・学校における必要な配慮、知ってほしいこと等について <p>[体験]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・VR発達障がい（VR機器を使用して発達障がいの特性を実際に体験）
期日会場	8月5日(月)エキパル倉吉
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	「エール」鳥取県発達障がい者支援センター職員 株式会社シルバーウッド ファシリテーター ペアレントメンター鳥取 発達障がい当事者の御家族

研修番号	8062(80620000)
【マネジメント力向上（基礎編）】視野を広げてみよう！同僚の持ち味を生かすマネジメント	
内容	[講義・協議]マネジメントとは？～マネジメント力向上で広がる視野、高まる意欲～
期日会場	6月17日(月)オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
講師	岐阜聖徳学園大学 教授 玉置 崇

研修番号	
内容	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	
内容	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	
内容	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	
内容	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	9500 (95001000)
管理職・学校の危機管理研修	
目的	<p>学校は、管理職のリーダーシップの下、児童生徒や教職員の生命や心身等の安全を確保することが重要です。本研修では、学校が備えるべき「危機管理」について専門家から学びリスクセンスを高めていきます。</p> <p>1日目は、教育裁判例等を参考にリスクセンスを高め、組織的な体制の構築など、事故やトラブルの未然防止について学びます。</p> <p>2日目は、災害発生時の初期対応等に係る講義と、協議等を通じた避難所運営のシミュレーションを行います。</p> <p>多くの学校が災害発生時の避難所を兼ねていることから、災害対応のサイクルと防災対策の基本、避難所運営の要点等について学びます。</p>
期日会場	6月26日（水）＜午後＞オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の校長・副校長・教頭・主幹教諭
講師	つむぎ法律事務所 弁護士 梅田沙知（スクールロイヤー）

研修番号	9500 (95002000)
管理職・学校の危機管理研修	
目的	<p>学校は、管理職のリーダーシップの下、児童生徒や教職員の生命や心身等の安全を確保することが重要です。本研修では、学校が備えるべき「危機管理」について専門家から学びリスクセンスを高めていきます。</p> <p>1日目は、教育裁判例等を参考にリスクセンスを高め、組織的な体制の構築など、事故やトラブルの未然防止について学びます。</p> <p>2日目は、災害発生時の初期対応等に係る講義と、協議等を通じた避難所運営のシミュレーションを行います。</p> <p>多くの学校が災害発生時の避難所を兼ねていることから、災害対応のサイクルと防災対策の基本、避難所運営の要点等について学びます。</p>
期日会場	9月27日（金）＜午後＞オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の校長・副校長・教頭・主幹教諭
講師	熊本県市立小学校 元校長 武永 春美

研修番号	9505 (95050000)
管理職・ICT活用研修会	
目的	<p>教育デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進は第4期教育振興基本計画の基本方針の一つに挙げられています。</p> <p>この研修では教育DXに関する国の動向や先進的に取り組んでいる自治体等の事例等について知り、教育DXに関する理解を深めるとともに、自校の課題解決に向けたICT活用指導力と組織マネジメント力を、講義と演習から育成します。</p>
期日会場	7月12日（金）＜未定＞オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の校長・副校長・教頭・主幹教諭
講師	未定

研修番号	9507 (95071000)
「探究的な学習」に本気で取り組む学校マネジメント研修会	
目的	<p>高等学校においては「探究的な学習」が学習指導要領改訂の中心的なキーワードとなっています。本研修では、「総合的な探究の時間」や「探究」を科目名に組み入れた新科目等の授業の充実により、生徒の自ら考える力を養う学校づくりにつながるマネジメント力を育成します。</p>
期日会場	8月1日（木）＜午後＞オンライン
対象	高等学校、特別支援学校の校長・副校長・教頭及び校長が推進する者
講師	お茶の水女子大学 特任講師 植竹紀子

研修番号	9507 (95072000)
「探究的な学習」に本気で取り組む学校マネジメント研修会	
目的	<p>高等学校においては「探究的な学習」が学習指導要領改訂の中心的なキーワードとなっています。本研修では、「総合的な探究の時間」や「探究」を科目名に組み入れた新科目等の授業の充実により、生徒の自ら考える力を養う学校づくりにつながるマネジメント力を育成します。</p>
期日会場	10月2日（水）＜午後＞オンライン
対象	高等学校、特別支援学校の校長・副校長・教頭及び校長が推進する者
講師	県立学校管理職、県立学校司書教諭

研修番号	9508 (95081000)
小学校外国語専科指導教員による魅力ある授業づくり研修会	
目的	<p>専科指導教員が互いに日々の授業実践を共有し、それぞれが抱える悩みや課題を受講者同士で解決策を見出しながら、国や県の動向をおさえた授業改善を図り、自信をもって授業に臨むことを目指す。</p>
期日会場	10月11日（金）〈14:45～16:30〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	埼玉県教育委員会義務教育指導課 指導主事

研修番号	9508 (95082000)
小学校外国語専科指導教員による魅力ある授業づくり 研修会	
目的	専科指導教員が互いに日々の授業実践を共有し、それぞれが抱える悩みや課題を受講者同士で解決策を見出しながら、国や県の動向をおさえた授業改善を図り、自信をもって授業に臨むことを目指す。
期日会場	1月30日（木）〈14:45～16:30〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	文部科学省 初等中等教育局 教科書課 デジタル教科書企画係

研修番号	9509 (95090000)
教育のデジタル化を進める研修会	
目的	教育のデジタル化は、コロナ禍におけるオンライン授業やリモートワークの普及だけでなく、教育内容や方法の変革にもつながる重要なテーマです。 本研修会では、教育のデジタル化に関する最新の動向やデジタル化のメリットや課題、実践事例を学び、教育のデジタル化に対する理解と関心を深め、自らの教育実践に生かすことができるようになることを目指します。
期日会場	7月2日（火）〈時間未定〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	未定

研修番号	9510 (95101000)
みんなで考える 生徒指導・教育相談①	
目的	いじめ、不登校、発達障害への理解 対応や学校内外との連携の在り方など、総合的な生徒指導の力量を高めるとともに、校内の生徒指導、教育相談体制づくりについての組織的課題解決力を育成します。
期日会場	6月28日（金）〈14:00～16:30〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	千葉大学 教育学部 教授 藤川大祐

研修番号	9510 (95102000)
みんなで考える 生徒指導・教育相談②	
目的	いじめ、不登校、発達障害への理解 対応や学校内外との連携の在り方など、総合的な生徒指導の力量を高めるとともに、校内の生徒指導、教育相談体制づくりについての組織的課題解決力を育成します。
期日会場	8月26日（月）〈14:00～16:30〉オンライン
対象	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員
講師	埼玉県立大学 保健医療福祉部 教授 東 宏行

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

研修番号	
目的	
期日会場	
対象	
講師	

番号	研修名	ページ	分類
113	小学校算数科教育講座	- 37 -	能力
205	高等学校産業教育実技（工業）講座	- 38 -	能力
206	高等学校産業教育実技（商業）講座	- 42 -	能力
255	小学校国語科教育講座	- 40 -	能力
306	高等学校産業教育実技（水産）講座	- 42 -	能力
362	小学校家庭科教育講座	- 37 -	能力
398	小学校生活科教育講座	- 39 -	能力
415	初任者研修		新任・経験
478	小・中学校教務主任研修	- 21 -	職務
522	高等学校産業教育実技（農業）講座	- 39 -	能力
528	小中学校国語科書写実技講座	- 41 -	能力
535	健康教育（学校保健）研修	- 20 -	職務
605	新規採用養護教諭研修		新任・経験
615	小・高等学校体育実技研修	- 32 -	テーマ
616	小学校体育実技研修	- 32 -	テーマ
628	養護教諭研修	- 21 -	職務
639	小学校図画工作科教育講座	- 40 -	能力
655	小・中学校研究主任等研修	- 22 -	職務
667	教職員等中央研修		派遣
670	教員長期社会体験研修		派遣
671	島根大学大学院派遣		派遣
674	特別支援教育専門研修		派遣
686	外国人児童生徒等に対する日本語指導者養成研修		派遣
688	産業・情報技術等指導者養成研修		派遣
689	キャリア教育指導者養成研修		派遣
696	体育・保健体育指導力向上研修（西部ブロック）		派遣
712	産業教育実習助手研修		派遣
717	学校農業クラブ指導者養成講座		派遣
720	教職経験6年目研修（教諭）		新任・経験
722	教職経験6年目研修（養護教諭）		新任・経験
781	中・高等学校音楽科教育講座	- 39 -	能力
787	伝統音楽指導者研修会		派遣
815	中・高等学校国語科教育講座	- 41 -	能力
816	中学校社会科、高等学校地理歴史科・公民科教育講座	- 37 -	能力
817	中・高等学校数学科教育講座	- 41 -	能力
843	栄養教諭研修	- 21 -	職務
858	小・中学校特別支援学級、通級指導教室新任担当教員研修	- 25 -	職務
862	中学校技術教育講座	- 40 -	能力
886	中・高種目別指導者研修会	- 31 -	テーマ
887	中・高等学校外国語教育講座	- 41 -	能力
919	新任特別支援教育コーディネーター研修	- 27 -	職務
921	不登校の理解と支援講座	- 44 -	能力
940	新規採用栄養教諭研修		新任・経験
942	新規採用県立学校実習教員研修		新任・経験
949	健康教育指導者養成研修		派遣
955	美術館を活用した鑑賞教育の充実のための指導者研修		派遣
963	小・中学校事務職員新任事務リーダー研修	- 23 -	職務
971	小・中学校事務職員主事研修	- 23 -	職務
988	新規採用小・中学校事務職員研修		新任・経験
989	教職経験6年目研修（実習教員）		新任・経験
1013	新規採用幼稚園教諭研修		新任・経験
1016	教職経験6年目研修（栄養教諭）		新任・経験
1019	島根県現職教員研修		派遣
1034	新規採用寄宿舎指導員研修		新任・経験
1035	小学校社会科教育講座	- 37 -	能力
1051	外国語指導助手の指導力等向上研修	- 31 -	テーマ
1085	フォローアップ研修（教諭・2年目）		新任・経験
1086	フォローアップ研修（養護教諭・2年目）		新任・経験
1087	フォローアップ研修（栄養教諭・2年目）		新任・経験
1094	特別支援学級担任3年目研修	- 26 -	職務
1095	小・中学校事務職員主任研修	- 23 -	職務
1100	教職員のかかわる力を高める実践講座	- 45 -	能力
1111	フォローアップ研修（教諭・3年目）		新任・経験
1112	フォローアップ研修（養護教諭・3年目）		新任・経験
1118	管理職研修（新任校長）	- 16 -	管理職等
1119	管理職研修（2年目校長）	- 17 -	管理職等
1120	管理職研修（新任副校長・新任教頭）	- 17 -	管理職等
1121	管理職研修（2年目副校長・2年目教頭）	- 17 -	管理職等
1122	管理職研修（3年目副校長・3年目教頭）	- 18 -	管理職等
1123	主幹教諭研修（新任）	- 18 -	管理職等
1129	新任講師等研修	- 23 -	職務

番号	研修名	ページ	分類
1131	講師等対象授業づくり研修	- 31 -	テーマ
1135	小・中学校事務職員主任主事研修	- 23 -	職務
1136	小学校理科教育講座	- 37 -	能力
1137	小学校音楽科教育講座	- 39 -	能力
1143	特別支援学校・特別支援学級における授業づくり講座	- 46 -	能力
1144	日本語指導が必要な児童生徒教育研修	- 34 -	テーマ
1149	小・中学校事務職員事務リーダーフォローアップ研修	- 24 -	職務
1151	中学校理科教育講座	- 38 -	能力
1153	高等学校理科教育化学講座	- 41 -	能力
1154	高等学校理科教育生物講座	- 37 -	能力
1163	学校安全指導者養成研修		派遣
1164	食育指導者養成研修		派遣
1167	特別な支援のための非常勤講師（にこにこサポート事業）研修	- 29 -	職務
1168	生徒指導主任・主事等研修（義務）	- 19 -	職務
1169	生徒指導主事研修（県立学校等）	- 19 -	職務
1170	学校安全（災害安全）研修	- 20 -	職務
1172	学校安全（交通安全）研修	- 20 -	職務
1173	特別支援学級担任スキルアップ研修（2年次）	- 27 -	職務
1176	複式学級新任担当者研修	- 34 -	テーマ
1179	高等学校における通級による指導に関わる指導者研究協議会		派遣
1180	小学校における外国語教育指導者養成研修		派遣
1182	特別支援教育専門性向上研修	- 29 -	職務
1185	保育教諭・幼稚園教諭・保育士合同研修	- 32 -	テーマ
1186	ミドルリーダー育成研修	- 35 -	テーマ
1189	小学校プログラミング教育講座	- 43 -	能力
1194	教育法規の基礎講座	- 46 -	能力
1195	中堅教諭等資質向上研修（教諭）		新任・経験
1196	中堅教諭等資質向上研修（養護教諭）		新任・経験
1197	中堅教諭等資質向上研修（栄養教諭）		新任・経験
1198	中堅教諭等資質向上研修（幼稚園教諭）		新任・経験
1199	専門性向上研修（実習教員）		新任・経験
1200	専門性向上研修（寄宿舎指導員）		新任・経験
1202	幼児教育推進研修	- 32 -	テーマ
1206	就学前人權教育講座	- 42 -	能力
1215	特別支援教育専門講座	- 45 -	能力
1216	教育相談コーディネーター養成講座	- 46 -	能力
1220	外国語指導助手研修		派遣
1222	よりよい関係づくり実践講座	- 45 -	能力
1223	県立学校道徳教育研修	- 22 -	職務
1224	人權教育担当主任等研修	- 27 -	職務
1226	新任等学校栄養士職務研修	- 21 -	職務
1227	新任等養護助教諭職務研修	- 21 -	職務
1229	高等学校探究学習担当者研修	- 34 -	テーマ
1231	小学校外国語教育講座	- 38 -	能力
1233	居場所づくり・絆づくり実践講座	- 46 -	能力
1235	学校図書館を活用した授業改善講座	- 42 -	能力
1236	主幹教諭研修（2年目）	- 18 -	管理職等
1238	体向上マネジメント指導者養成研修		派遣
1239	小・中学校等校長学校経営実践研修	- 16 -	管理職等
1240	小・中学校等教頭学校運営実践研修	- 16 -	管理職等
1241	中学校体育教員（領域）研修	- 31 -	テーマ
1253	子ども支援実践講座	- 42 -	能力
1255	通級による指導担当教員等研修	- 29 -	職務
1256	中・高等学校美術教育講座	- 40 -	能力
1257	生徒指導基幹研修		派遣
1261	人權教育推進研修		派遣
1262	中堅研修（幼児教育施設）		新任・経験
1263	管理職研修（幼児教育施設）		管理職等
1264	数理解探用5年目研修及び6年目研修	- 24 -	職務
1265	新任臨時的任用等学校事務職員研修	- 24 -	職務
1266	教育課程デザイン研修	- 24 -	職務
1267	ICT教育の基盤に係る管理研修	- 24 -	職務
1268	ICT活用推進リーダー教員研修	- 25 -	職務
1270	学校・福祉連携推進教員研修	- 29 -	職務
1275	地域との協働体制構築・運営研修	- 34 -	テーマ
1268	ICT活用推進リーダー教員研修	- 25 -	職務
1270	学校・福祉連携推進教員研修	- 29 -	職務
1275	地域との協働体制構築・運営研修	- 34 -	テーマ
1276	グラウンドデザインPDCA研修	- 34 -	テーマ
1277	ふるさと教育研修	- 36 -	テーマ
1278	ゼロから学びたい先生のための教科教育研修（中学校免許外教科：音楽、美術、保健体育、技術・家庭 編）	- 35 -	テーマ

番号	研修名	ページ	分類
1279	小学校理科教育(基礎・基本)講座	- 38 -	能力
1280	小学校道徳教育講座	- 38 -	能力
1282	中学校理科教育オンライン講座	- 38 -	能力
1283	高等学校英語ディベート指導のためのジャッジ養成研修	- 41 -	能力
1284	国立療養所長島愛生園訪問研修	- 42 -	能力
1285	GIGAスクール時代の遠隔・オンライン活用講座	- 43 -	能力
1286	GIGAスクール時代のアンケートフォーム活用講座	- 43 -	能力
1287	GIGAスクール時代のクラウド活用講座	- 43 -	能力
1288	GIGAスクール時代のNHK for School活用講座	- 44 -	能力
1289	GIGAスクール時代の教育情報セキュリティ講座	- 44 -	能力
1290	GIGAスクール時代の情報モラル講座	- 44 -	能力
1291	GIGAスクール時代の子ども情報活用能力育成講座	- 44 -	能力
1292	GIGAスクール時代の1人1台端末活用講座	- 44 -	能力
1297	新任学校図書館担当者研修	- 24 -	職務
1298	子ども理解と支援講座	- 45 -	能力
1299	すべての教職員に役立つ! 支援につながる子どもの理解と支援講座	- 45 -	能力
1300	小学校特別活動講座	- 39 -	能力
1301	中学校特別活動講座	- 39 -	能力
1302	キャリア教育の要! 特別活動講座	- 40 -	能力
1303	学級作り仲間作り講座	- 45 -	能力
1304	小・中学校「総合的な学習の時間」研修	- 32 -	テーマ
1305	医療的ケア児担当者研修	- 30 -	職務
1306	特別支援学校寄宿舎指導実践協議会		派遣
1307	特別支援教育におけるICT活用に関わる指導者研究協議会		派遣
1308	視覚障害リハビリテーション研修会(非開催年)		派遣
1315	共通教科情報「情報Ⅰ」・「情報Ⅱ」研修	- 25 -	職務
1316	防災教育推進セミナー		派遣
1317	拉致問題に関する教員等研修		派遣
1320	学校組織マネジメント研修		派遣
1321	道徳教育研修		派遣
1322	国語問題研究協議会		派遣
1323	カリキュラム・マネジメント研修		派遣
1324	幼児教育専門研修		派遣
1325	教師の英語力・指導力の向上のための実践オンライン研修		派遣
5002	若手教員授業力向上セミナー	- 36 -	テーマ
8001	【幼児教育 園経営研修】保育の質を高める園のあり方	- 49 -	能力
8002	【小学校国語】学力向上研修(小学校国語科)	- 49 -	能力
8003	【中学校国語】中学校(国語科)定期考査研修会	- 49 -	能力
8004	【小学校社会】子どもと社会をつなぐ授業づくり	- 49 -	能力
8005	【中学校社会】めざす資質・能力を育む授業につながる定期考査とは	- 49 -	能力
8006	【高等学校地歴・公民】自ら学びたい、調べたいと思える授業づくり	- 49 -	能力
8007	【小学校算数】学力向上研修(小学校算数科)	- 50 -	能力
8008	【中学校数学】中学校(数学科)定期考査研修会	- 50 -	能力
8009	【小学校理科】観察・実験っておもしろい	- 50 -	能力
8010	【中学校理科】めざす資質・能力を育む授業につながる定期考査とは	- 50 -	能力
8011	【高等学校理科】「知りたい!」をつなげる、探究心を高める授業デザイン	- 50 -	能力
8012	【中学校技術】「情報の技術」の授業づくり	- 50 -	能力
8013	【小学校音楽】音楽に対する感性を働かせる合唱の体験!	- 51 -	能力
8014	【中学校・高等学校美術】どう料理する? 県立美術館新コレクション《ブリコ・ボックス》	- 51 -	能力
8015	【小学校・中学校・高等学校体育】効果てきめん! すべての児童生徒が楽しさや喜びを味わえる水遊び・水泳運動の効果的な指導法とは!	- 51 -	能力
8016	【中学校・高等学校家庭】問いから始まる授業づくり	- 51 -	能力
8017	【高等学校情報Ⅰ】情報活用能力を育む「情報Ⅰ」の学び	- 51 -	能力
8018	【小学校外国語活動・外国語】Let's Try! 必然性のある言語活動と効果的なデジタル教科書の活用	- 51 -	能力
8019	【中学校英語】中学校(英語科)定期考査研修会	- 52 -	能力
8020	【高等学校英語】授業が変わる! 高校英語「話すこと」の指導と評価	- 52 -	能力
8021	【小学校・中学校道徳①】「深い学び」を実現する道徳科の授業づくり	- 52 -	能力
8022	【小学校・中学校道徳②】学校における道徳教育と道徳科の授業づくり	- 52 -	能力
8023	【高等学校総合的な探究の時間】探究的な学びの実現に向けた協働・共創プロジェクト	- 52 -	能力
8024	【小学校・中学校特別活動】「特別活動×生徒指導・学級経営」	- 52 -	能力
8025	【高等学校商業】これからの授業を考えるためのヒントが満載!	- 53 -	能力
8026	【全教科/マネジメント】とっとり学力・学習状況調査を活用した学校マネジメント研修会	- 53 -	能力
8027	【全教科/対話による深い学び】アートがもたらす対話で新たな自分に出会う	- 53 -	能力
8028	【全教科/教科等横断的な学習】教科等を横断した探究学習	- 53 -	能力
8029	【ICT活用教育①(Classroomを活用した授業づくり)】情報活用能力を育む1コマの授業づくり(A日程)	- 53 -	能力
8030	【ICT活用教育①(Classroomを活用した授業づくり)】情報活用能力を育む1コマの授業づくり(B日程)	- 53 -	能力
8031	【ICT活用教育②(単元設計)】1コマの授業から単元とおした活用へ 学びのプロセスに情報活用能力を位置付けた単元づくり	- 54 -	能力
8032	【ICT活用教育③(校務活用編)】校務に生かそう! 業務改善につながるGoogle Workspace活用術	- 54 -	能力
8033	【Google Workspaceアプリ講座(基礎)】すぐに活用できる! Google Workspaceアプリ活用術	- 54 -	能力
8034	【Education Plus/FigJam活用】学習環境をアップグレードするEducation PlusとFigJamの活用	- 54 -	能力

番号	研修名	ページ	分類
8035	【プログラミング教育】「プログラミング的思考を育む」とは? プログラミング体験をとおして考える授業づくり	- 54 -	能力
8036	【よりよいICTの使い手】ICTは道具! 制限じゃなく、とにかく使いながら目指す「よりよいICTの使い手」	- 54 -	能力
8037	【生成AI】生成AIの基礎基本	- 55 -	能力
8038	【特別支援教育①(自立活動)】アセスメントに基づく自立活動の指導の実践	- 55 -	能力
8039	【特別支援教育②(発達障がい)】子どもの行動の意味を考える	- 55 -	能力
8040	【特別支援教育③(学習障がい)】ワーキングメモリを生かす算数の学習支援	- 55 -	能力
8041	【特別支援教育④(読み書きに関する指導)】通常の学級における読み書きの基礎的な力を育てる指導・支援	- 55 -	能力
8042	【特別支援学校教育】「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実をめざした指導の実践	- 55 -	能力
8043	【特別支援教育(ICT活用)】目からウロコ! プレゼンテーションソフトを使った教材作りと活用術	- 56 -	能力
8044	【教育相談①】困りを抱える子どもの理解とその支援の実践	- 56 -	能力
8045	【教育相談②】困りを抱える子どもたちへの寄り添い方	- 56 -	能力
8046	【生徒指導】「令和」時代の新しい生徒指導! 「直す」指導から「育てる」指導へ	- 56 -	能力
8047	【学級経営・ホームルーム経営】誰もが力を発揮できる学級づくり	- 56 -	能力
8048	【人間関係づくり】心理的安全性を醸成する人間関係づくり	- 56 -	能力
8049	【学校の支援体制①(保護者との関係づくり)】保護者と良好な関係を築くスキル	- 57 -	能力
8050	【学校の支援体制②(学校づくり)】クラス全員が関わり合える学級づくり	- 57 -	能力
8051	【人権教育①】自尊感情を育む集団づくり	- 57 -	能力
8052	【人権教育②】同和問題(部落差別)に関する教育をどう進めるか	- 57 -	能力
8053	【人権教育③】性の多様性を尊重した学校づくり	- 57 -	能力
8054	【ふるさと教育】	- 57 -	能力
8055	【図書館教育】みんなで知ろう! 考えよう! 学校教育と著作権	- 58 -	能力
8056	【安全・健康・食育】子どもたちの姿勢づくりと運動機能	- 58 -	能力
8057	【博物館連携講座】教員のための博物館の日2024 in 鳥取県立博物館	- 58 -	能力
8058	【国際教育】ESD、SDGsの視点から多文化共生を考える	- 58 -	能力
8059	【消費者教育】自立した消費者の育成に向けて	- 58 -	能力
8060	【環境教育】小中学生に伝える地球温暖化問題とその対策	- 58 -	能力
8061	【あいサポート】VRでの体験活動を通じた発達障がいへの理解	- 59 -	能力
8062	【マネジメント方向上(基礎編)】視野を広げてみよう! 同僚の持ち味を生かすマネジメント	- 59 -	能力
9019	図画工作科の授業と教材開発	- 65 -	能力
9020	小学校社会科の授業デザインと教材開発	- 47 -	能力
9023	小学校「外国語活動」「外国語科」の理論と実践	- 47 -	能力
9024	教育評価の新たな地平	- 47 -	能力
9026	児童・生徒のこころの理解	- 47 -	能力
9028	チーム学校の可能性を拓く	- 47 -	能力
9029	地域課題解決型探究学習の開発	- 48 -	能力
9030	いじめの早期発見・早期対応	- 48 -	能力
9031	教師の働き方改革	- 48 -	能力
9033	学校の組織マネジメントと危機管理	- 48 -	能力
9034	障がいのある子を養育されている保護者の「語り」からの学び	- 48 -	能力
9035	子ども理解とかかわり	- 48 -	能力
9036	学校教育における「多文化共生」	- 49 -	能力
9037	教室空間におけるインクルージョン	- 49 -	能力
9042	令和の日本型学校教育の実現を目指した探究学習指導・STEAM教育のノウハウ(基礎編)	- 49 -	能力
9043	楽曲分析を基盤とする合奏教材指導法	- 49 -	能力
9044	山陰地域の教育の現在	- 49 -	能力
9045	英語学習における学びの多様性と、授業での工夫を考える(理論編)	- 49 -	能力
9046	Q1調査を活用した児童生徒理解、学級集団理解に基づく教育実践のあり方	- 50 -	能力
9047	「宇宙」を素材としたインクルーシブな探究活動	- 50 -	能力
9048	多様性と共に生きる学校について考える	- 50 -	能力
9049	中学校技術・家庭技術分野の問題解決のアップデート	- 50 -	能力
9050	地理を専門としない教員のための「地理総合」入門	- 50 -	能力
9051	アセスメントの重要性と多機関連携の在り方	- 50 -	能力
9052	予防・開発的生徒指導 聴くことからはじめる人間関係づくり	- 51 -	能力
9053	UDLに基づく中学校・高等学校数学科の指導	- 51 -	能力
9054	中学校・高等学校数学科における数学的モデリングの指導とキャリア教育	- 51 -	能力
9055	支援につなげるための不登校理解	- 51 -	能力
9056	英語学習における学びの多様性と、授業での工夫を考える(理論・実践編)	- 51 -	能力
9057	特別支援教育における医療職との連携	- 51 -	能力
9058	子どもの主体的な学びを実現する道徳科の授業づくり(小学校向け)	- 52 -	能力
9059	国語科における漢字学習の支援	- 52 -	能力
9060	教師の多様性を活かすための学校の変革とリーダーの役割	- 52 -	能力
9061	「教育×テクノロジー」で培う「自ら学ぶ力」	- 52 -	能力
9500	管理職・学校の危機管理研修	- 64 -	能力
9505	管理職・ICT活用研修会	- 64 -	能力
9507	「探究的な学習」に本気で取り組む学校マネジメント研修会	- 64 -	能力
9508	小学校外国語専科指導教員による魅力ある授業づくり研修会	- 64 -	能力
9509	教育のデジタル化を進める研修会	- 65 -	能力
9510	みんなで考える 生徒指導・教育相談	- 65 -	能力